ShopConverter2
商品データ変換ツール

取扱説明書

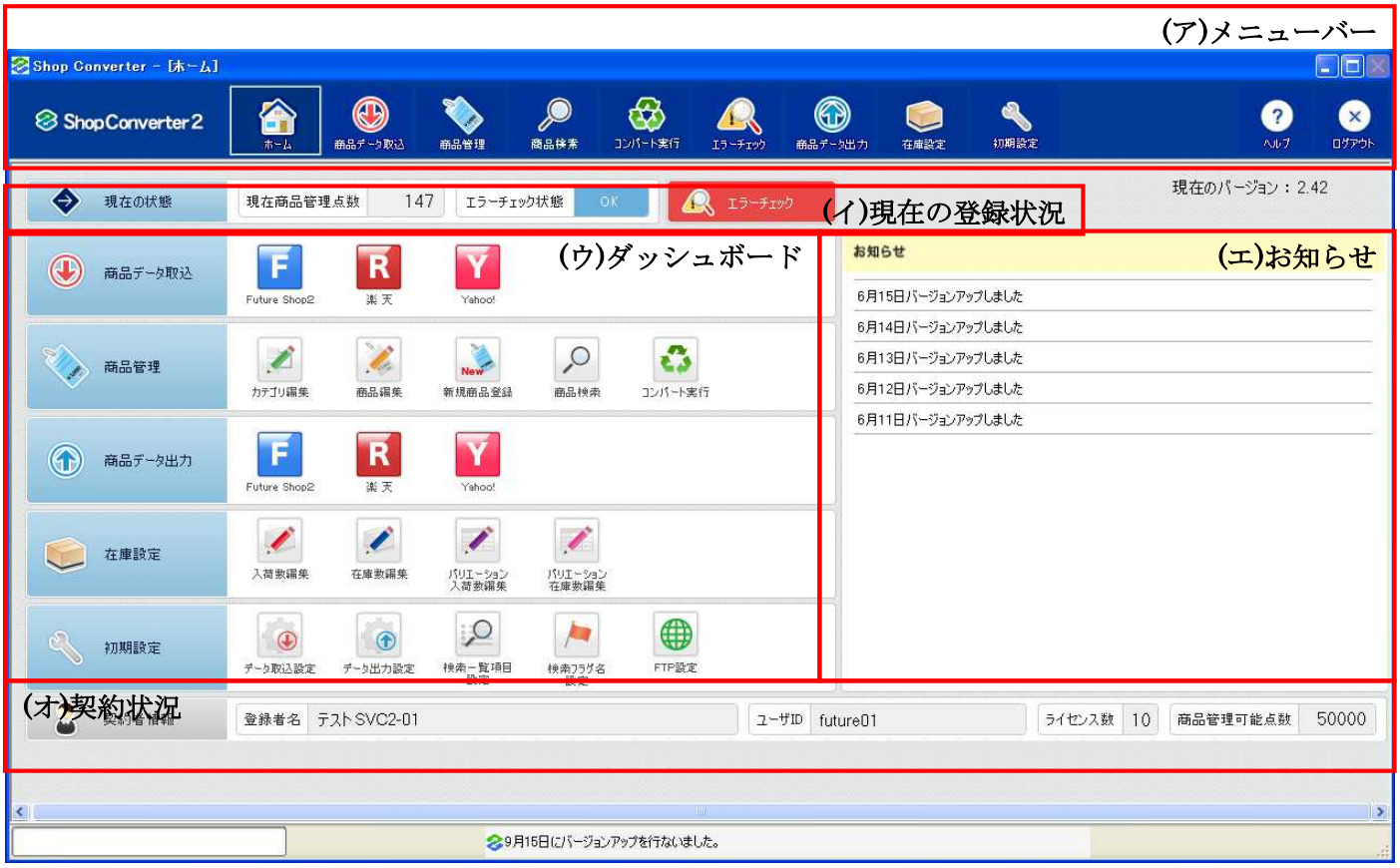
［2012/5/17 版］

目次

2	目次
3	**1 メイン画面**
6	**2 商品データ取込**
7	2-1 商品データ項目選択取込
１０	2-2 全件取込
１２	**3 商品管理**
１３	3-1 カテゴリ編集
１６	3-1-1 カテゴリ設定編集-詳細設定画面
１６	3-1-2 カテゴリ設定編集-基本情報編
１７	3-1-3 カテゴリ設定編集-上級者デザイン設定
１８	3-1-4 カテゴリ設定編集-SEO 対策／編集
１９	3-1-5 表示区分/モバイル情報
２０	3-2 商品編集
２１	3-3 商品詳細編集画面
２２	3-3-1 FutureShop2 用情報
３０	3-3-2 楽天用情報
３３	3-3-3 Yahoo!ショッピング用情報
３７	3-3-4 共通項目-画像情報
３８	3-3-5 共通項目-項目選択肢
３９	3-3-6 共通項目-バリエーション
４１	3-3-7 共通項目-共通情報
４２	3-4 新規商品登録
４３	3-5 商品検索
４６	3-5-1 商品名/説明文
５１	3-3-2 販売価格
５３	3-3-3 カテゴリ紐付け
５５	3-3-4 ステータス
５６	3-3-5 画像
５７	3-3-6 その他
５８	3-6 コンバート実行
６４	**4 エラーチェック**
６６	**5 商品データ出力**
６８	**6 在庫設定**
６８	6-1 入荷追加編集
７０	6-2 在庫情報編集
７２	6-3 バリエーション入荷数編集
７４	6-4 バリエーション在庫数編集
７６	**7 初期設定**
７７	7-1 データ取込設定
７９	7-2 データ出力設定
８１	7-3 検索一覧項目設定
８４	7-4 検索フラグ名設定
８５	7-5 FTP 設定
８５	**8 全データクリア**
８６	**9 注意事項等**

1 メイン画面

Shop Converter のメイン画面です。この画面から各画面を呼び出します。



(ア)メニューバー

各操作管理画面トップに遷移します。

ホーム：メイン画面に戻ります。

商品管理：商品を編集する管理画面を表示

コンバート実行：商品データをコンバートする管理画面を表示

商品データ出力：商品データを出力する管理画面を表示

初期設定：初期設定画面表示

商品データ取込：商品データ取込む管理画面を表示

商品検索：商品を検索して編集する画面を表示します。

エラーチェック：エラーチェックする管理画面を表示

在庫設定：在庫を振り分ける管理画面を表示

ヘルプ：ヘルプページを表示します。（外部リンク）

ログアウト：終了する場合に利用します。

(イ)現在の状況

現在のショップコンバーター内のデータの管理状況を表示します。

現在商品管理点数：現在のショップコンバータ内に取り込まれている商品数を表示します

エラーチェック状態：エラーチェック済みかどうかを表示します。

エラーチェックボタン：エラーチェックする画面を表示します。

(ウ)ダッシュボード

よく行なう主な操作画面に直接、遷移できます。

【商品データ取込】

FutureShop2：FureShop2 の各データを取り込む画面を表示します。

楽天：楽天の各データを取り込む画面を表示します。

Yahoo!：Yahoo!ショッピングの各データを取り込む画面を表示します。

【商品管理】

カテゴリ編集：カテゴリ（グループ）データを編集する画面を表示します。

商品編集：商品データを編集画面を表示します。

新規商品登録：新規に商品を登録する画面を表示します。

商品検索：商品検索画面を表示します。検索後、商品情報の編集を行なえます。

コンバート実行：各店舗にコンバートする画面を表示します。

【商品データ出力】

FutureShop2：FutureShop2 用の商品データを出力する画面を表示します。

楽天：楽天用の商品データを出力する画面を表示します。

Yahoo!：Yahoo!ショッピング用の商品データを出力する画面を表示します。

【在庫設定】

入荷数編集：入荷数を追加、振り分け等、編集する画面を表示します。

在庫数編集：在庫数を振り分け等、編集する画面を表示します。

バリエーション入荷数編集：バリエーションの入荷数を追加、振り分け等、編集する画面を表示します。

バリエーション在庫数編集：バリエーションの在庫数を振り分け等、編集する画面を表示します。

【初期設定】

データ取込設定：商品データを取り込む際の初期設定画面を表示します。

データ出力設定：商品データを出力する際の初期設定画面を表示します。

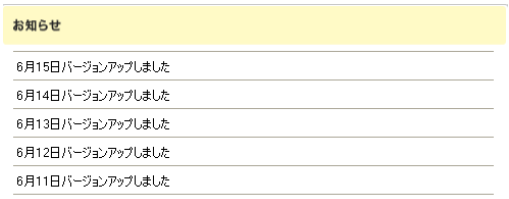
検索一覧項目設定：商品検索後、編集できる項目を設定します。

検索フラグ名設定：ショップコンバーター内で設定できるフラグ名を設定画面を表示します。

FTP 設定：各店舗のデータアップロード用の FTP 設定画面を表示します。

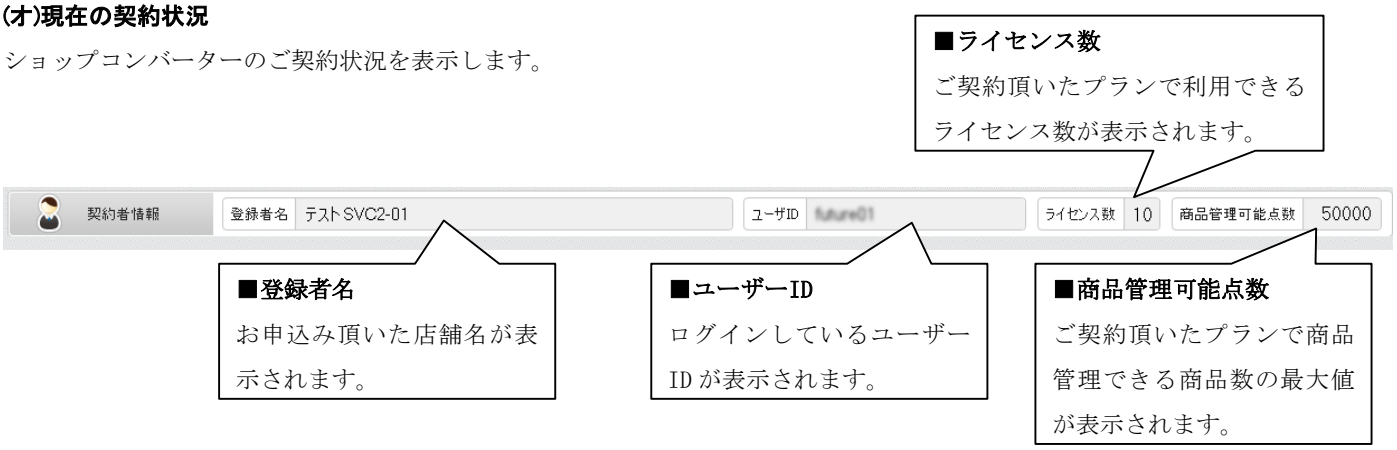
(エ)お知らせ

バージョンアップやメンテナンス情報等のお知らせが掲載されます。



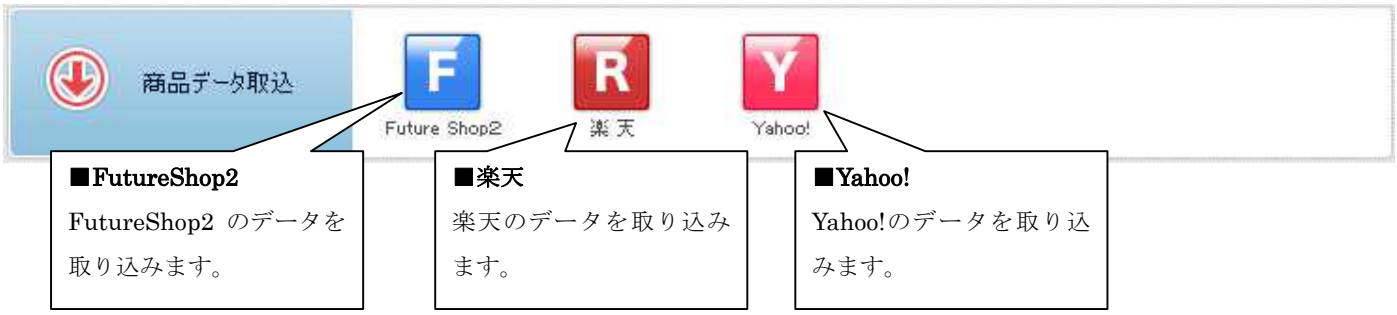
(オ)現在の契約状況

ショップコンバーターのご契約状況を表示します。



2 商品データ取込

各店舗の商品データをショップコンバーター内に取込みます。



取込み可能なデータは以下の通りです。

FutureShop 2	【FutureShop2 管理画面】 運用メニュー＞商品管理＞商品データ一括取得
グループ一括登録用データ	商品データ一括登録項目設定で「下部コメント HTML タグ（スマートフォン）」まで選択してダウンロード
商品一括登録用データ	商品データ一括登録項目設定で「キャッチコピー」まで選択してダウンロード
グループ紐付一括登録用データ	
商品画像一括登録用データ	
グループ画像一括登録用データ	
項目選択肢一括登録用データ**※1**	
バリエーション一括登録用データ**※1**	商品データ一括登録項目設定で「JAN コード」まで選択してダウンロード

楽天	【楽天管理画面】 商品ページ設定メニュー＞CSV 更新（変更・削除）＞CSV ファイルのダウンロード
商品一括登録用データ	固定フォーマットでダウンロード＞「詳細タイプ」よりダウンロード
カテゴリ一括登録用データ	カテゴリ更新フォーマットでダウンロード＞「全商品」よりダウンロード
項目選択肢一括登録用データ**※1**	商品一括登録用データをダウンロードする際に一緒にダウンロードされます。

＜注意事項＞楽天で商品データのダウンロード、アップロードを行なうためには、楽天で「商品一括登録サービス（有料）」のお申込みが必要です

Yahoo！	【Yahoo!管理画面】 Yahoo!ストアマネージャー
カテゴリ一括登録用データ	カテゴリ管理よりダウンロード
商品一括登録用データ**※1**	商品管理＞「商品データ」よりダウンロード
在庫一括登録用データ	在庫管理＞「在庫管理データ」よりダウンロード
カート関連販売一括登録用データ	商品管理＞「カート内関連商品データ」よりダウンロード

＜注意事項＞Yahoo!で商品データの FTP でのアップロードを行なうためには、Yahoo!で「FTP アップロード機能利用申請」のお申込みが必要です

＜重要＞

※1「項目選択肢」「バリエーション」データ取り込みは、商品単位での上書きではなく、「全データの置き換え」になります。
従って、項目選択肢データの一部だけではなく、全商品分のデータをアップロードしてください。
Yahoo!の場合は、商品データに項目選択肢、バリエーションデータを含んでいますので、全商品データを取込んでください。

■取り込み方法選択

データを取込む方法を選択します。

商品データ項目選択取込：各データ単位でデータの取込（上書き）を行なうことができます。（更新時に利用）

全件取込：グループ、商品データの全データの取込を行なうことができます。

■中メニュー

取込みを行うデータの店舗を切替えます

FutureShop2：FutureShop2 の店舗データを取込みます。

楽天：楽天の店舗データを取込みます。

Yahoo!：Yahoo!ショッピングの店舗データと取込みます。

■データ取込設定

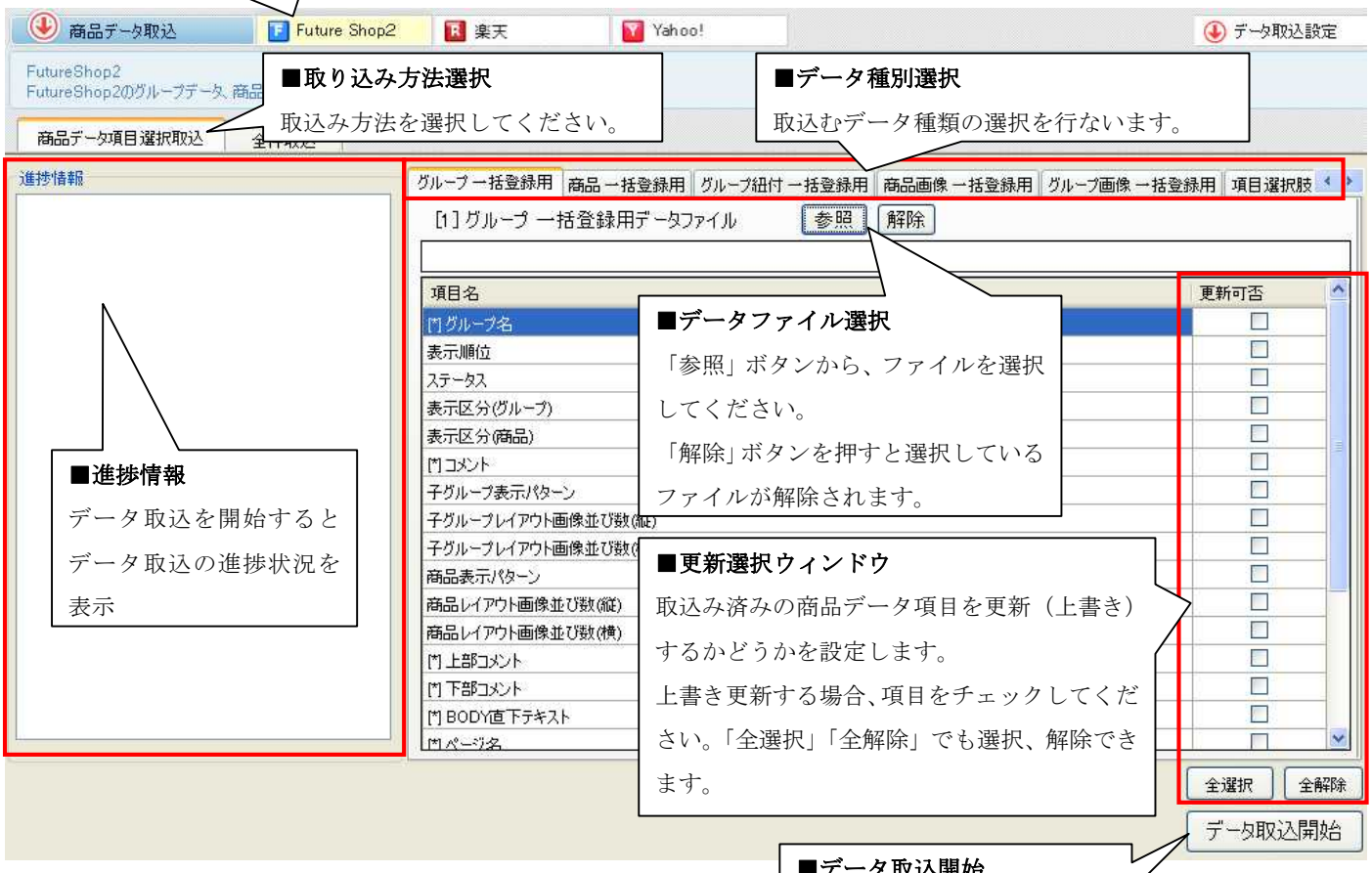
データを取込む際の設定画面を表示します。

2-1 商品データ項目選択取込

各店舗の更新したいデータや更新したい項目を選択してデータの取込みが出来ます。
新規商品（コンバーター未登録）の場合は、更新したい項目の選択に関係なく商品データを取り込みます。
更新商品（既にコンバーターに登録済）の場合は、選択された項目のみデータを上書き更新します。
※新規商品がある場合は、関連するデータを全て取込んでください。
※他店舗の商品データを更新（上書き）したい場合は、コンバート機能をご利用ください。
※新規商品取り込み後、コンバートをしないと他店舗用の新規商品データは作成されません。

■店舗選択

取込み対象の店舗を選択してください。



■取り込み方法選択

取込み方法を選択してください。

■データ種別選択

取込むデータ種類の選択を行ないます。

■進捗情報

データ取込を開始するとデータ取込の進捗状況を表示

■データファイル選択

「参照」ボタンから、ファイルを選択してください。

「解除」ボタンを押すと選択しているファイルが解除されます。

■更新選択ウィンドウ

取込み済みの商品データ項目を更新（上書き）するかどうかを設定します。

上書き更新する場合、項目をチェックしてください。「全選択」「全解除」でも選択、解除できます。

■データ取込開始

データの取込みを実行します

■FutureShop2データ更新可否可能項目

グループ一括登録用項目	商品一括登録用項目	ページ名（モバイル）
[*]グループ名	ステータス	キーワード（モバイル）
表示順位	商品番号	[*]会員価格
ステータス	商品名	[*]ポイント付与
表示区分（グループ）	メイングループ	SEEQ 対応
表示区分（商品）	優先度	闇市パスワード
[*]コメント	本体価格	キャッチコピー
子グループ表示パターン	通常価格	
子グループレイアウト画像並び数（縦）	消費税	
子グループレイアウト画像並び数（横）	[*]販売期間	**グループ紐付一括登録用項目**
商品表示パターン	クール便指定	表示グループ
商品レイアウト画像並び数（縦）	[*]送料	
商品レイアウト画像並び数（横）	[*]アイキャッチアイコン	**商品画像一括登録用項目**
[*]上部コメント	[*]商品一言説明	[*]商品画像
[*]下部コメント	[*]商品説明文	
[*]BODY 直下テキスト	表示パターン	**グループ画像一括登録用項目**
[*]ページ名	カート表示	グループ画像
[*]キーワード	問い合わせ表示	
グループ名（モバイル）	友達メール表示	**項目選択肢一括登録用項目**
表示順位（モバイル）	[*]オススメ商品	全ての内容が置き換わります。
ステータス（モバイル）	[*]BODY 直下テキスト	
[*]ページ名（モバイル）	[*]ページ名	**バリエーション一括登録用項目**
[*]キーワード（モバイル）	[*]キーワード	全ての内容が置き換わります。
SEEQ 対応	[*]上部コメント	
	[*]下部コメント	
	[*]商品価格上部コメント	
	[*]定価価格コメント	
	取消線	
	定価表示方法	
	[*]在庫管理関連	
	[*]在庫なし表示テキスト	
	現在在庫数	
	バリエーション軸名	
	ステータス（モバイル）	
	商品名（モバイル）	
	[*]商品説明（モバイル）	

＜重要＞新規商品データが入っている場合は、関連するデータ全てを登録してください。
※　商品画像一括登録ファイルも登録しないと、商品画像が登録されません。
※　項目選択肢、バリエーション、グループ紐付けがある場合は項目選択肢一括登録用データも取り込んでください。

■楽天更新可否可能項目

商品一括登録用項目	カテゴリー括登録用項目	項目選択肢一括登録用項目
商品番号	表示先カテゴリ	全ての内容が置き換わります。
全商品ディレクトリ ID	優先度	
PC 用キャッチコピー		
モバイル用キャッチコピー		
商品名		
販売価格		
表示価格		
消費税		
[*]送料関連項目		
代引料		
倉庫指定		
商品情報レイアウト		
注文ボタン		
資料請求ボタン		
商品問い合わせボタン		
モバイル表示		
のし対応		
PC 用商品説明文		
モバイル用商品説明文		
PC 用販売説明文		
商品画像 URL		
商品画像名(ALT)		
販売期間指定		
[*]在庫関連項目		
PAC 番号		
闇市パスワード		
カタログ ID		

＜重要＞新規商品データが入っている場合は、関連するデータ全てを登録してください。
※　項目選択肢がある場合は項目選択肢一括登録用データも取り込んでください。

■Yahoo！ショッピングデータ更新可否可能項目

カテゴリー括登録用項目	商品一括登録用項目	在庫一括登録用項目
Path	Path	全項目
フリースペース	商品名	
関連商品	商品コード	**カート関連販売一括登録用項目**
イメージ	[*]オプション・サブコード	全項目
	[*]価格・販売	
	[*]コメント等	
	関連商品	
	[*]送料関連	
	消費税	

	リリース日時	
	[*]ポイント期間・ポイントコード	
	[*]SEO 関連	
	表示	
	テンプレート	
	[*]Yahoo 提供コード関連	
	[*]商品関連コード	
	[*]あすつく、陶日本	
	[*]スペック	

*注　在庫一括登録用および、カート関連販売一括登録用ファイルは項目選択がありません。全ての内容が反映されます。

＜重要＞新規商品データが入っている場合は、関連するデータ全てを登録してください。
※　項目選択肢がある場合は商品一括登録用データを全商品分取り込んでください。

2-2 全件取込

全データの取込を行なうことができます。（主に新規取り込み時に利用）

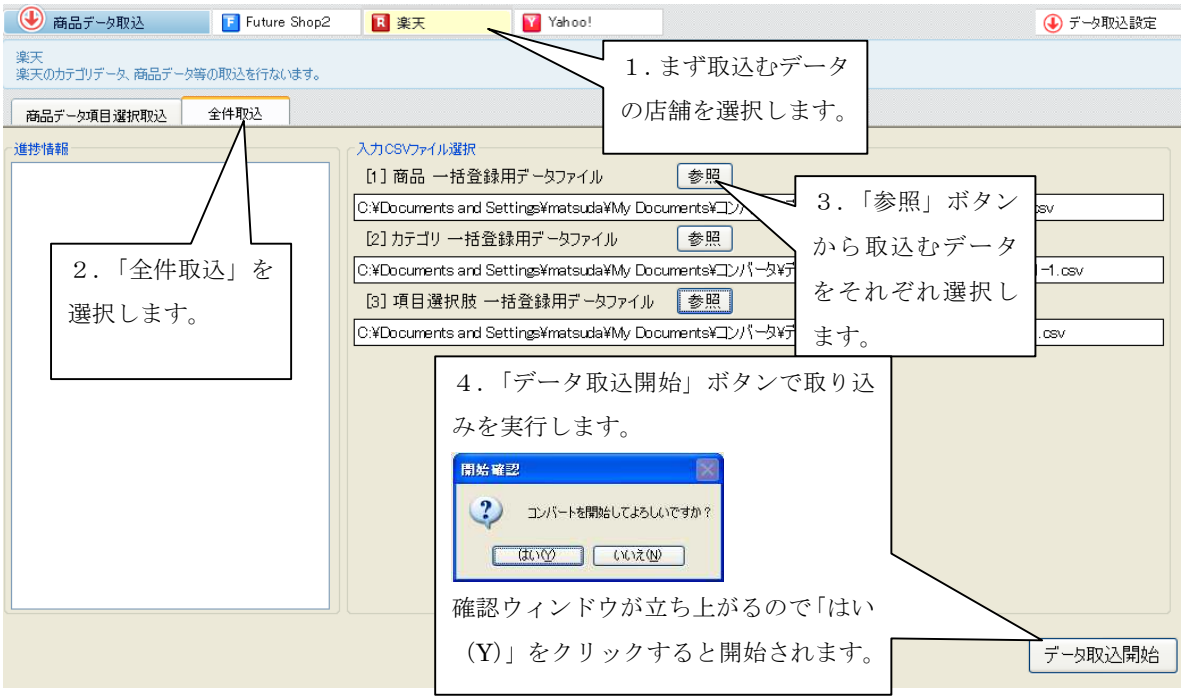
※　データが空のファイルでも用意して選択する必要があります。

必須データは以下の通りです。※全件取込の場合、データがない場合でも空のファイルを用意して選択する必要があります。

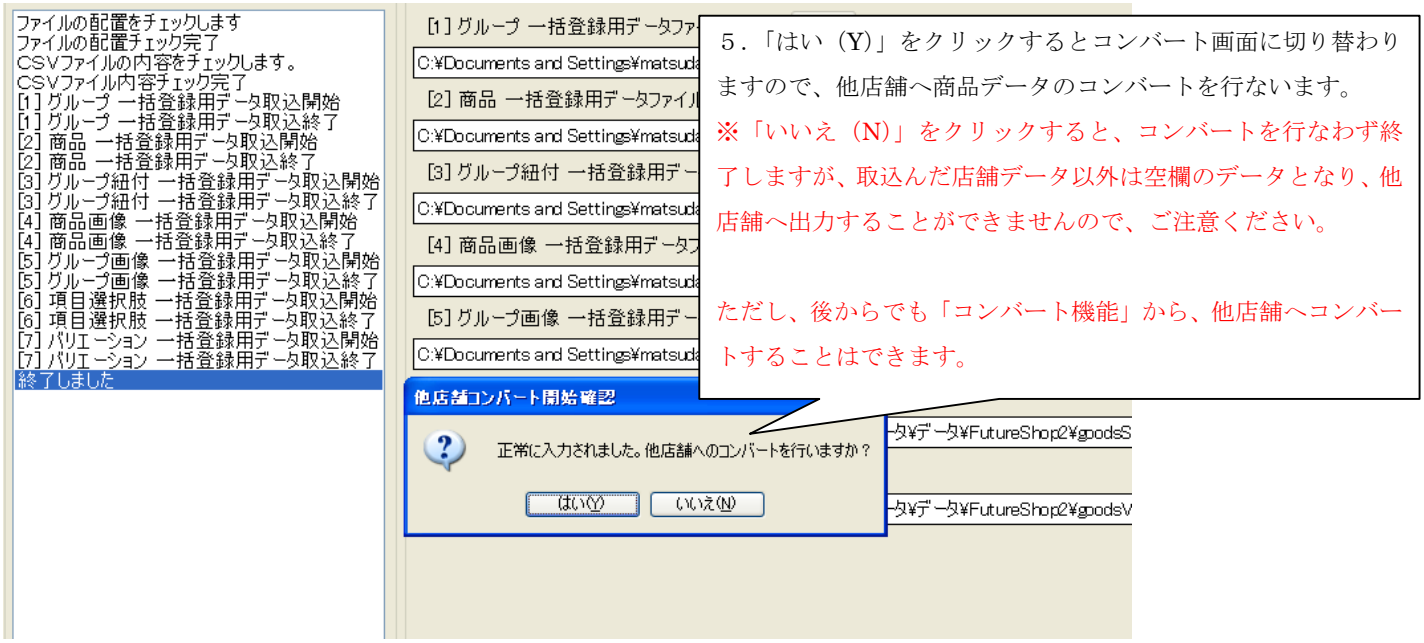
FutureShop 2	楽天	Yahoo！ショッピング
グループ一括登録用データ	商品一括登録用データ	カテゴリ一括登録用データ
商品一括登録用データ	カテゴリ一括登録用データ	商品一括登録用データ
グループ紐付一括登録用データ	項目選択肢一括登録用データ	在庫一括登録用データ
商品画像一括登録用データ		カート関連販売一括登録用データ
グループ画像一括登録用データ		
項目選択肢一括登録用データ		
バリエーション一括登録用データ		

【例1】初めてコンバーターにデータを取込む。

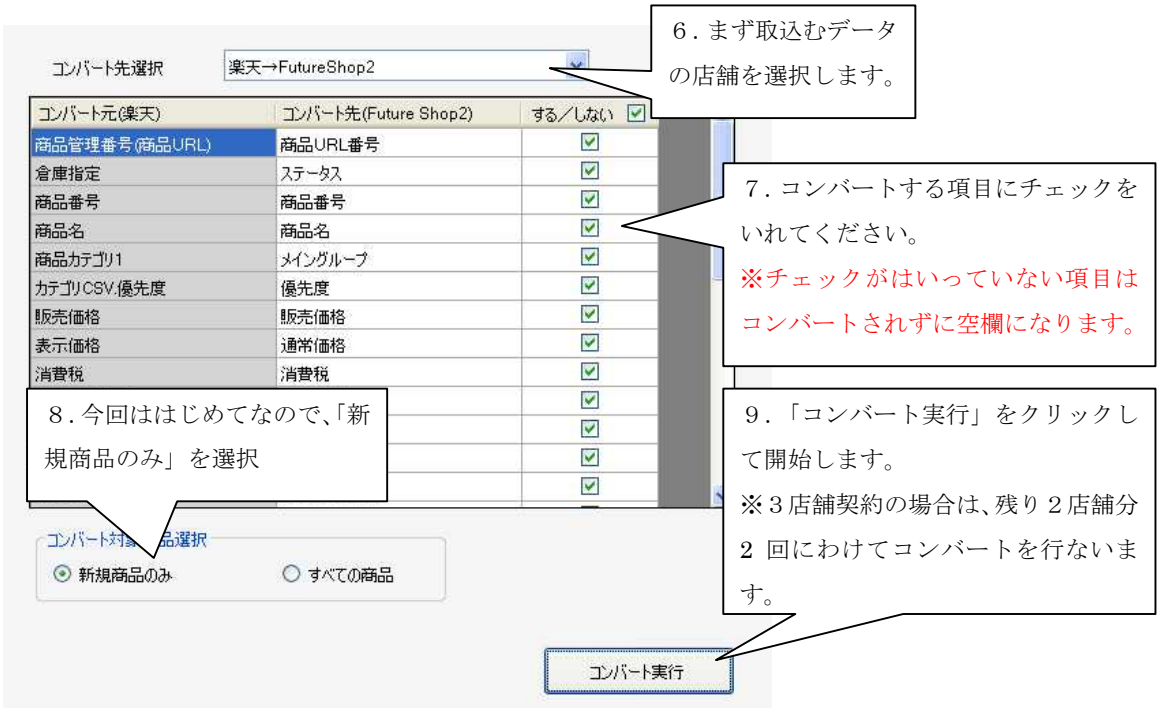
はじめてコンバーターにデータを取込む際は全件取り込みがオススメです。



データ取込完了後、「他店舗コンバート開始確認」ウィンドウが開きます。



コンバート画面：ここで取込んだデータを各店舗にコンバート（変換）します。



3 商品管理

カテゴリ（グループ）、商品データを編集します

商品管理選択後下記の画面表示になります。

■中メニュー

編集を行なうデータの項目を切替えます。

カテゴリ編集：カテゴリ編集画面から、カテゴリ（グループデータ）の新規登録、編集を行ないます。

商品編集：商品編集画面を表示し、商品データの編集を行ないます。

商品新規登録：商品データの新規登録を行ないます。

商品検索：商品を検索条件で絞り込んで一括編集等を行ないます。

3-1 カテゴリ編集

カテゴリ情報の編集を行うことができます。

楽天、Yahoo に関しては、グループ名のみ管理できます。

その他の設定に関しては、それぞれ ASP の管理画面から直接行なってください。

[新規登録]
親カテゴリを新規登録するために、設定編集画面を開きます。

[新規子カテゴリ登録]
子カテゴリを新規登録するために、設定編集画面を開きます。【例 1】

[編集]
選択されているカテゴリの設定編集画面を開き、編集します。

[商品表示]
選択されているグループ内に属している商品一覧が右画面に表示されます。【例 2】

[削除]ボタン
選択されているカテゴリを削除します。
※子カテゴリが登録されている場合、メイングループに設定されている場合は削除できません。

【例 1】：新規子カテゴリ登録

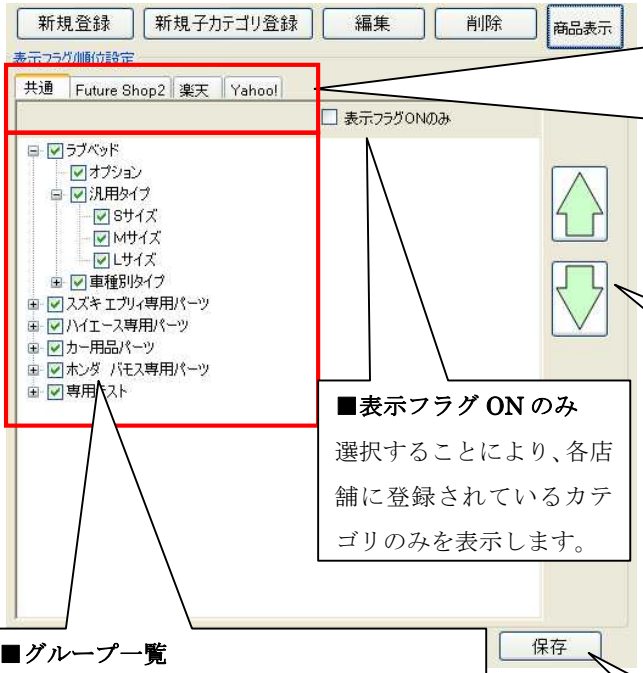
現在選択されているカテゴリの下の最後のカテゴリとして新規追加されます

【例 2】：商品表示

選択されているグループ内に属している商品一覧が右画面に表示されます。

商品表示ボタン
クリックすると、選択されているグループ内に属している商品一覧が右画面に表示されます。
ON,OFF で商品一覧の表示、表示の切替ができます。

商品一覧画面



■店舗切替タブ【例 3】

タブの選択でグループ一覧の内容が切り替わります。

共通 ：各店舗全てのカテゴリ（グループ）を表示

FutureShop2 ：FutureShop2 のグループを表示

楽天：楽天のグループを表示

Yahoo!：Yahoo！のグループを表示

■表示フラグ ON のみ

選択することにより、各店舗に登録されているカテゴリのみを表示します。

■矢印ボタン

選択されているカテゴリの順序を 1 つ上または下に移動します。

※[表示フラグ ON のみ]が選択されているときは無効。

■グループ一覧

選択された店舗のカテゴリツリーを表示、各店舗への設定を行います。

「+」をクリックすると「－」となり、子カテゴリの表示、非表示を切替ます。

チェックボックス: カテゴリ各店舗に登録する、しないを切り替えます。店舗に登録する場合はチェックします。

※子カテゴリが登録されている場合、メイングループに設定されている場合はチェックをはずす事ができません。

■[保存]ボタン

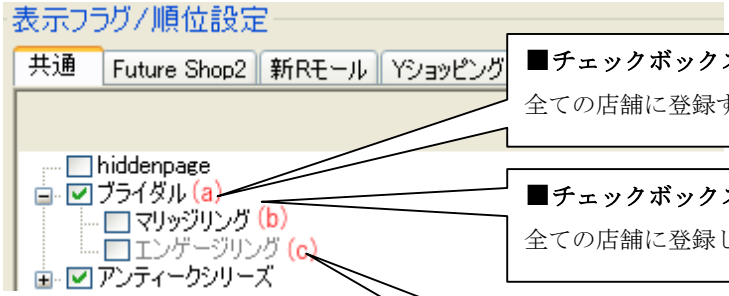
登録・編集された内容を登録します。

※保存しないと編集は確定されません。

【例 3】: 店舗切替タブ

≪共通タブの場合≫

全ての店舗で利用しているカテゴリを表示します。



■チェックボックス ON の場合

全ての店舗に登録するカテゴリ

■チェックボックス OFF の場合

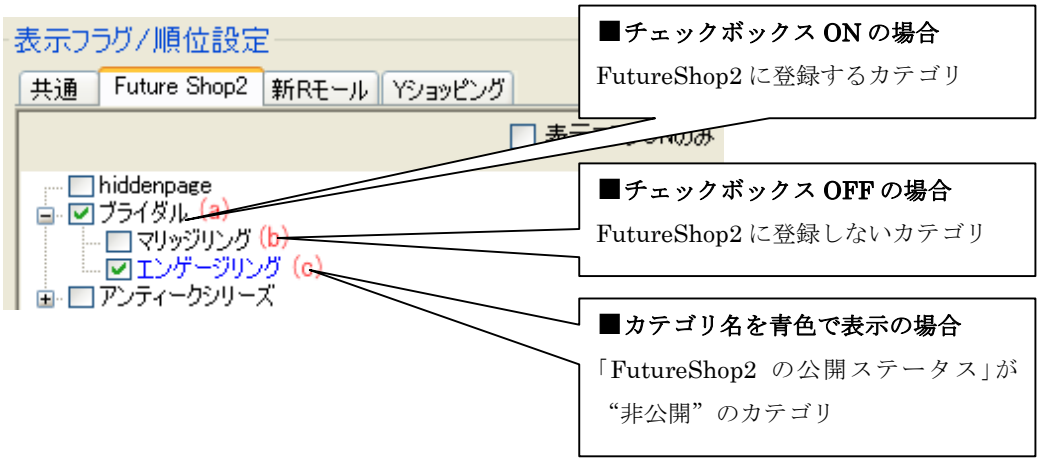
全ての店舗に登録しないカテゴリ

■チェックボックス OFF（カテゴリ名をグレーで表示）

一部の店舗で登録するカテゴリ

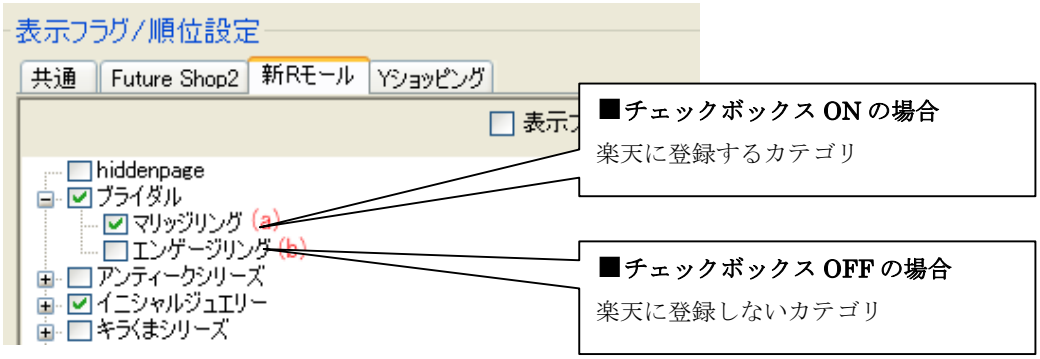
≪FutureShop2 タブの場合≫

FutureShop2 で利用しているカテゴリを表示します。



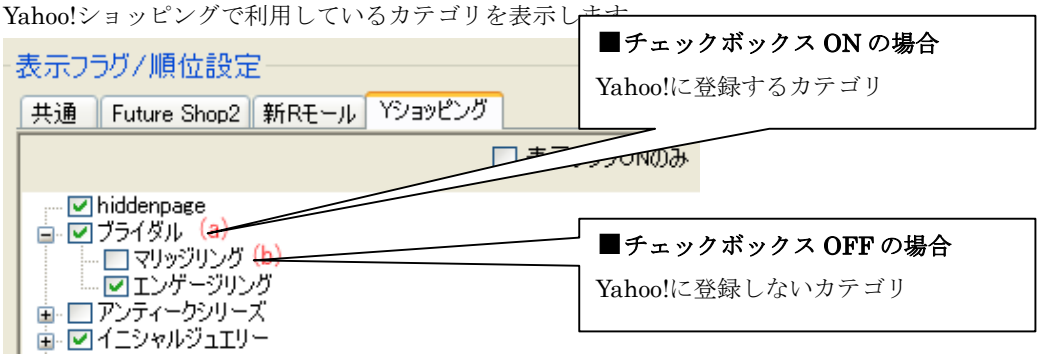
≪楽天タブの場合≫

楽天で利用しているカテゴリを表示します。

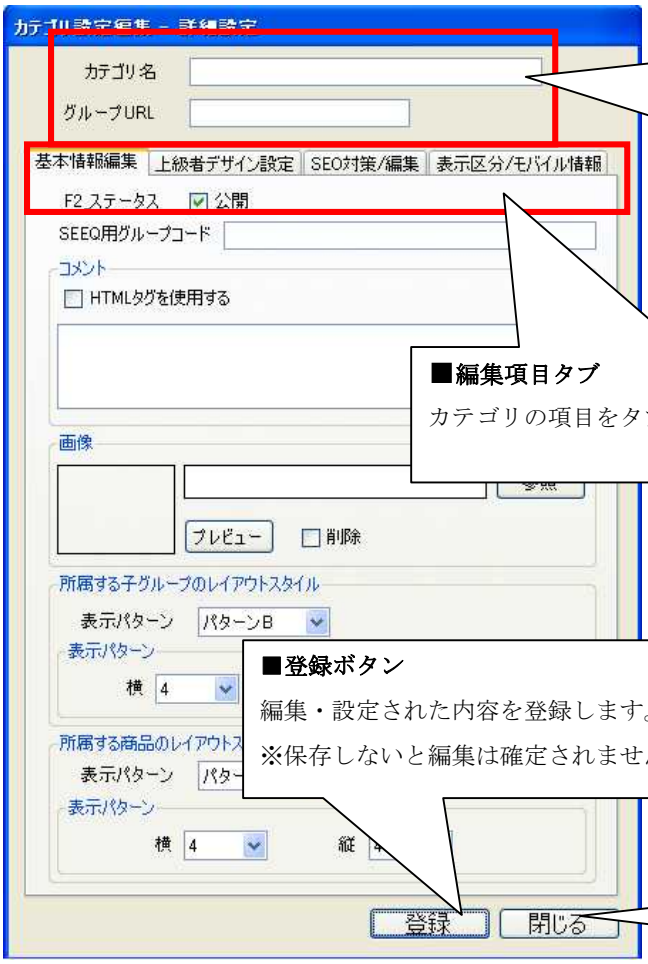


≪Yahoo！タブの場合≫

Yahoo!ショッピングで利用しているカテゴリを表示します。



3-1-1 カテゴリ設定編集-詳細設定画面



■共通項目

カテゴリ名：カテゴリの名前を入力

※新規登録の場合のみ入力可能。

※登録後のカテゴリ名編集は出来ません。

グループ URL：グループ URL を入力します。

※新規登録の場合のみ入力可能

■編集項目タブ

カテゴリの項目をタブを切り替えて設定します。

■登録ボタン

編集・設定された内容を登録します。

※保存しないと編集は確定されません。

■閉じるボタン

設定画面を閉じます。

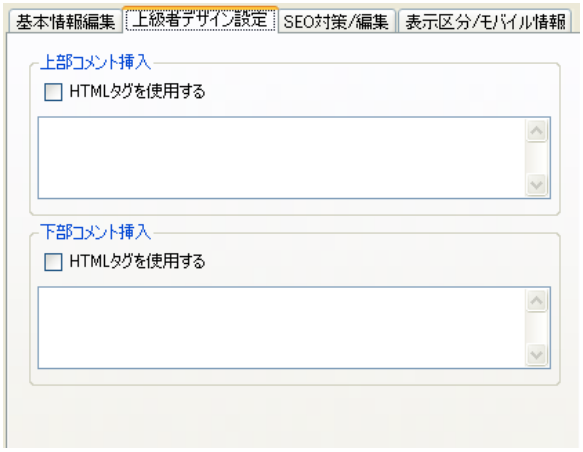
3-1-2 カテゴリ設定編集-基本情報編集

基本情報編集で設定できる項目は下記の通りです。

項目		備考
ステータス		FutureShop2 で公開する場合はチェックする。 ※FutureShop2 のみ設定項目項目
SEEQ 用グループコード		SEEQ に出品する際に必要なグループコードを設定します。 http://www.seeq.ne.jp/ ※FutureShop2 のみ設定項目
コメント		カテゴリの説明コメントを入力。HTML を使用する場合はチェックする。 ※FutureShop2 のみ設定項目
画像	表示枠	登録されている画像の縮小版を表示します
	[参照]ボタン	ファイル選択ダイアログが表示され、画像ファイルを選択します。 ※FutureShop2 のみ設定項目
	[プレビュー]ボタン	登録されている画像のブラウザでのプレビュー画面を表示します。 ※FutureShop2 のみ設定項目
	削除	登録されている画像を削除する場合はチェックする。 ※FutureShop2 のみ設定項目
子グループ レイアウト	表示パターン	選択 => パターンＡ～Ｃ　※FutureShop2 のみ設定項目
	横	選択 => ０～１０　※FutureShop2 のみ設定項目
	縦	選択 => ０～２０　※FutureShop2 のみ設定項目
商品 レイアウト	表示パターン	選択 => パターンＡ～Ｈ　※FutureShop2 のみ設定項目
	横	選択 => ０～１０　※FutureShop2 のみ設定項目
	縦	選択 => ０～２０　※FutureShop2 のみ設定項目

※楽天、Yahoo ショッピングのグループ画像、コメント等は直接、それぞれの管理画面からご登録ください。

3-1-3 カテゴリ設定編集-上級者デザイン設定



上級者デザイン設定で設定できる項目は下記の通りです。

項目	備考
上部コメント挿入	上部コメントを入力。HTML を使用する場合はチェックする。 ※FutureShop2 のみ設定項目
下部コメント挿入	下部コメントを入力。HTML を使用する場合はチェックする。 ※FutureShop2 のみ設定項目

※楽天、Yahoo ショッピングに関しましては直接、それぞれの管理画面からご登録ください。

3-1-4 カテゴリ設定編集-SEO 対策／編集

SEO 対策/編集で設定できる項目は下記の通りです。

項目		備考
BODY直下 テキスト	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有 BODY 直下テキスト ※最上階層のカテゴリを登録の場合は「メイングループの設定を継承」は選択できません ※FutureShop2 のみ設定項目
	表示位置	選択 => 左寄せ、中央、右寄せ　※FutureShop2 のみ設定項目
	入力枠	「固有 BODY 直下テキスト」選択の場合はテキストを入力　※FutureShop2 のみ設定項目
ページ名 設定	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有ページ名 ※最上階層のカテゴリを登録の場合は「メイングループの設定を継承」は選択できません ※FutureShop2 のみ設定項目
	入力枠	「固有ページ名」を選択の場合はページ名を入力
キーワード 設定	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有キーワード ※最上階層のカテゴリを登録の場合は「メイングループの設定を継承」は選択できません ※FutureShop2 のみ設定項目
	入力枠	「固有キーワード」を選択の場合はキーワードを入力　※FutureShop2 のみ設定項目

※楽天、Yahoo ショッピングに関しましては直接、それぞれの管理画面からご登録ください。

3-1-5 表示区分/モバイル情報

各項目については以下の通りです。

項目			備考
表示区分(グループ)			選択 =>登録の早い順、登録の遅い順、表示順序 ※FutureShop2 のみ設定項目
表示区分(商品)			選択 =>登録の早い順、登録の遅い順、表示順序 ※FutureShop2 のみ設定項目
モバイル情報	グループ名（モバイル）		モバイル用のグループ名を入力して下さい。 ※FutureShop2 のみ設定項目
	公開		モバイルで公開する場合チェックを入れてください。 ※FutureShop2 のみ設定項目
	ページ名（モバイル）	設定	選択 =>ページ設定、親グループの設定を継承、固有ページ名 ※FutureShop2 のみ設定項目
		入力枠	固有ページ設定の場合、ページ名を入力してください。 ※FutureShop2 のみ設定項目
	キーワード（モバイル）	設定	選択 =>ページ設定、親グループの設定を継承、固有ページ名 ※FutureShop2 のみ設定項目
		入力枠	固有ページ設定の場合、キーワードを入力してください。 ※FutureShop2 のみ設定項目

※楽天、Yahoo ショッピングに関しましては直接、それぞれの管理画面からご登録ください。

3-2 商品編集

カテゴリに属している商品を表示して、商品情報の編集を行うことができます。

商品表示ボタン

右画面の商品一覧の表示、非表示を切り替えます。

詳細ボタン

商品詳細画面を表示し、商品情報を編集することができます。

カテゴリを選択すると、該当カテゴリに属している商品一覧が表示されます。

商品情報画面

カテゴリに属している商品の一覧が表示されます。

画像：商品の画像サムネイルを表示

商品 URL 番号：商品 URL の一部になる値です。

商品名：各店舗の商品名が表示されます。

F２表示：FutureShop2 での商品公開ステータス（公開：チェック済、非公開：チェックなし）

楽天表示：楽天での商品公開ステータス（公開：チェック済、非公開：チェックなし）

Yahoo 表示：Yahoo!ショッピングでの商品公開ステータス（公開：チェック済、非公開：チェックなし）

3-3 商品詳細編集画面

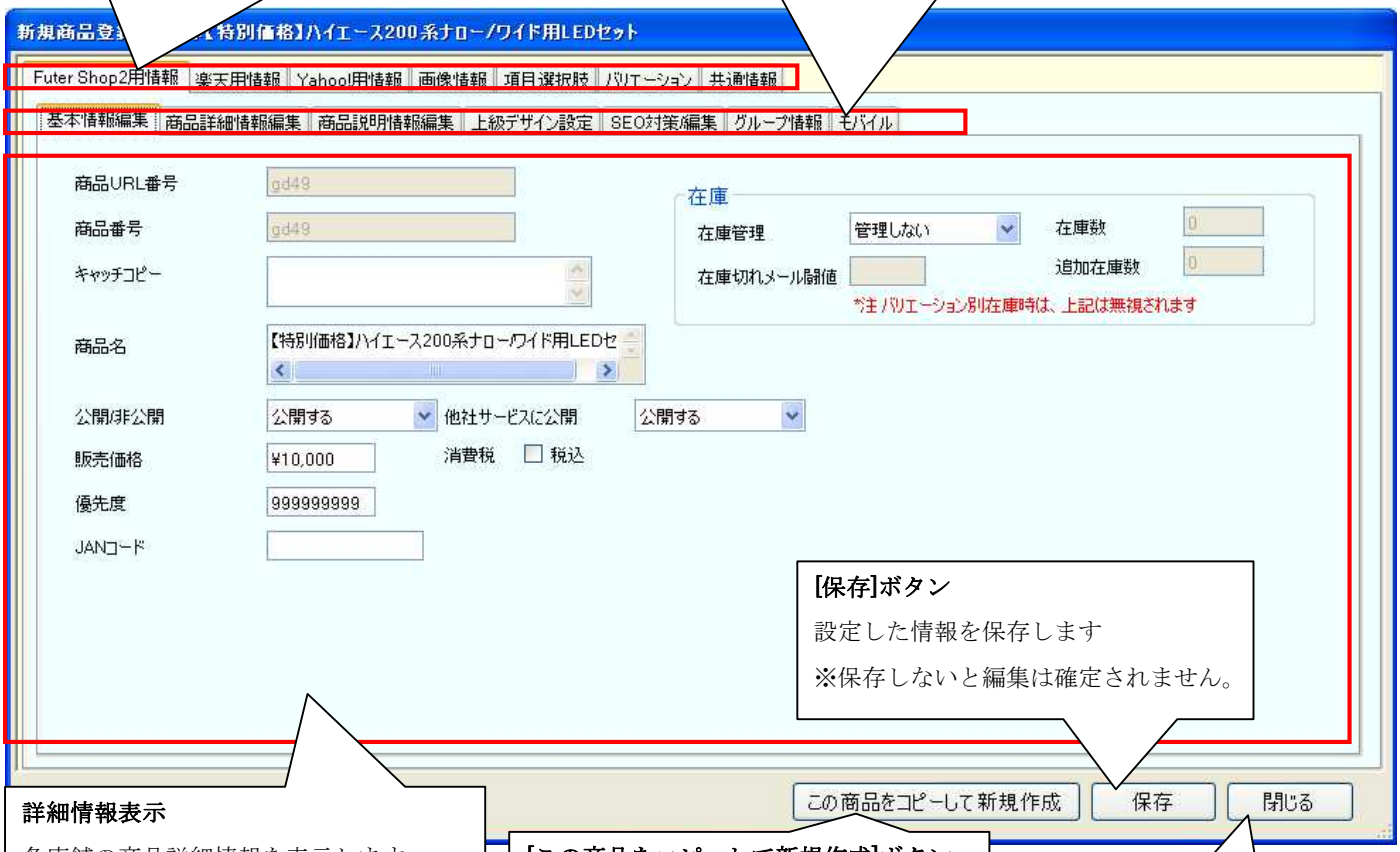
登録されている商品情報を編集します。

編集店舗切替タブ

各店舗情報の切替や、共通設定項目（画像情報、項目選択肢、バリエーション、共通情報）を切替えます。

詳細情報切替タブ

各店舗を選択後、さらに各店舗ごとに編集できる詳細情報画面を切替えます。



[保存]ボタン

設定した情報を保存します

※保存しないと編集は確定されません。

詳細情報表示

各店舗の商品詳細情報を表示します。

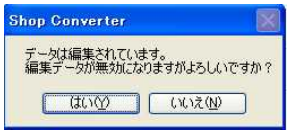
[この商品をコピーして新規作成]ボタン

表示されている商品と同じ情報を元に商品を新規作成することができます。

[閉じる]ボタン

保存する前に他のページに移動しようとすると、

以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに設定編集画面を閉じます。

[い い え]・・・編集画面に戻ります。

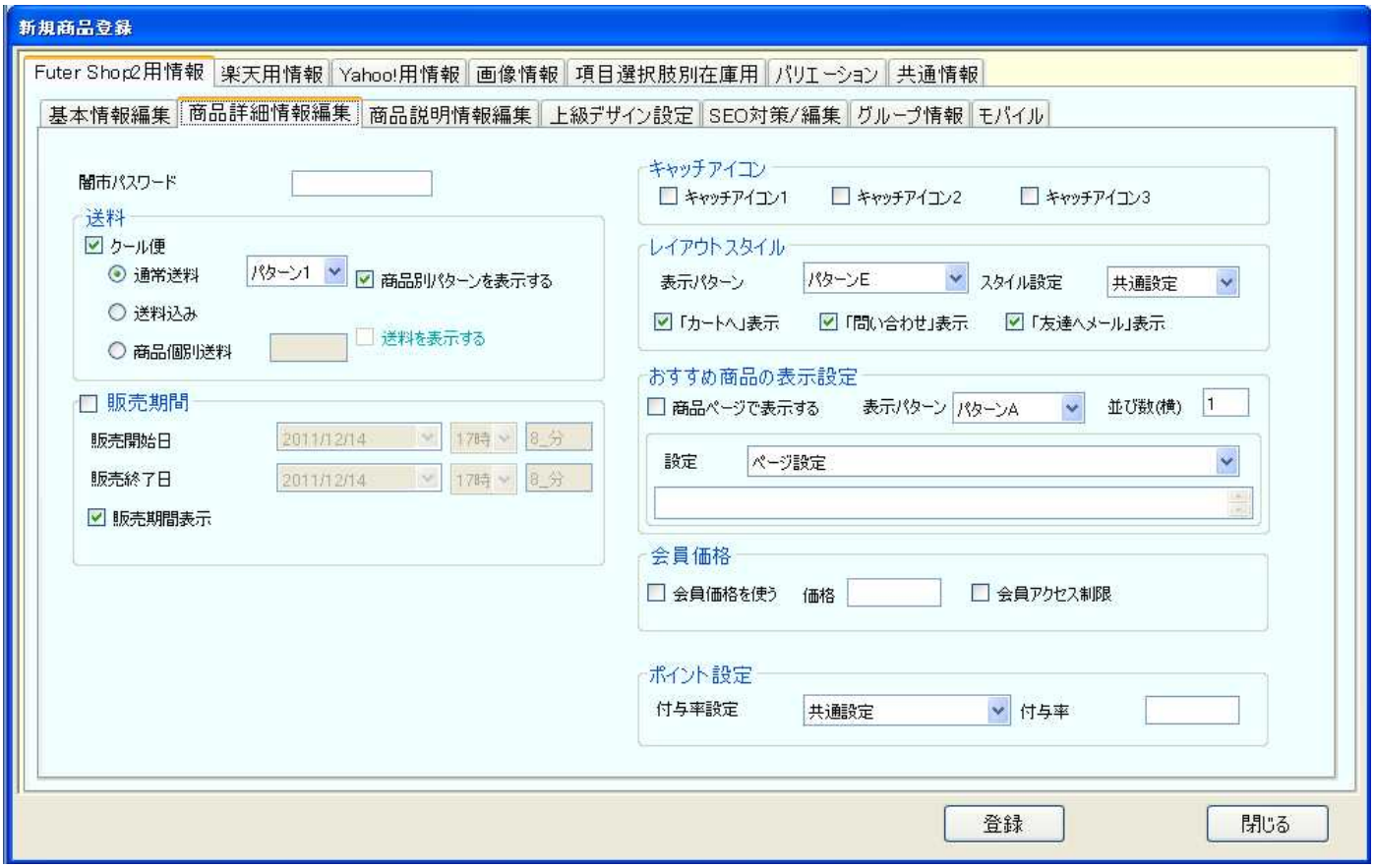
3-3-1 FutureShop2 用情報

基本情報編集（FutureShop2）

各項目については以下の通りです。

項目	備考
商品 URL 番号	共通情報で登録されている商品 URL 番号（編集不可）
キャッチコピー	キャッチコピーを入力（FutureShop2 用）
商品番号	共通情報で登録されている商品番号（編集不可）
商品名	商品名を入力（FutureShop2 用）
公開/非公開	商品公開、非公開のステータス
他社サービスに公開	Google ショッピング、SEEQ、FS2 コネクトで商品公開、非公開ステータス
販売価格	販売価格を入力
消費税	販売価格を税込で登録する場合は、チェックを入れる
優先度	商品の表示順位を設定します。1～999999999 の番号を入力。数値が小さいほど優先度高。空白の場合は自動的に 999999999 となります。
JAN コード	JAN コードを入力（FutureShop2 用）

商品詳細情報編集（FutureShop2）

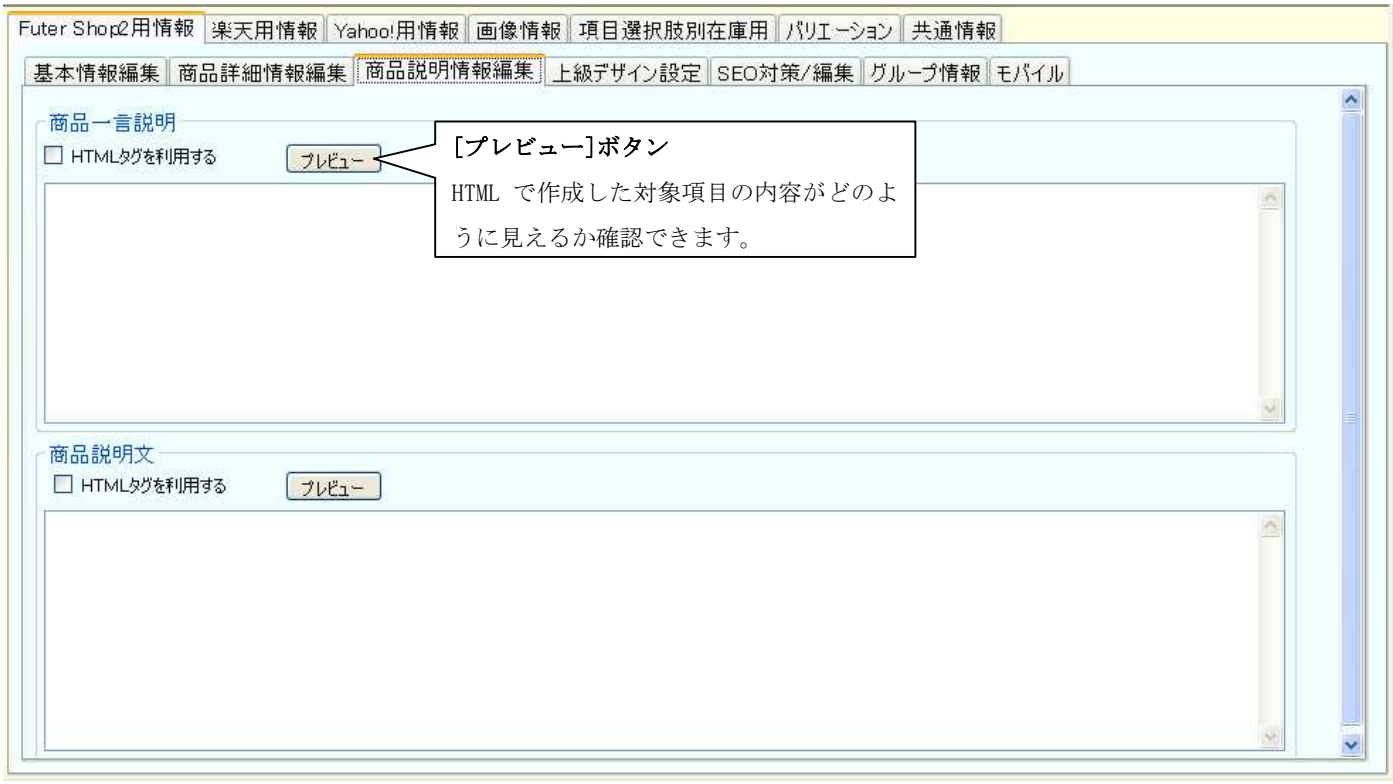


各項目については以下の通りです。

項目		備考
闇市パスワード		闇市パスワードを入力
最大購入個数制限		最大購入個数を入力
送料	クール便	クール便を設定・表示する場合はチェックする
	通常送料	通常の送料設定の場合、ラジオボタンにて選択
	送料パターン 商品別パターンを表示する	選択 => パターン１～１５ パターンを表示する場合はチェックする （通常送料を選択時のみ有効）
	送料込み	送料込みに設定の場合はラジオボタンにて選択
	商品個別送料	個別に送料を設定する場合はラジオボタンにて選択
	商品個別送料横の枠 送料を表示する	個別送料金額を入力 送料金額を表示する場合はチェックする （商品個別送料を選択時のみ有効）
販売期間	販売期間	販売期間を設定する場合はチェックする
	販売開始日 販売終了日 販売期間表示	クリックするとカレンダーを表示 販売期間を表示する場合は「販売期間表示」にチェックする （販売期間を設定時のみ有効）
在庫	在庫管理	選択 => 管理しない、管理する
	在庫数	在庫数を入力
	追加在庫数	追加の在庫数を入力（新規登録の場合は入力の必要なし）
	在庫切れメール閾値	在庫数が何個になれば在庫切れメールを受信するか設定

キャッチアイコン１～３		キャッチアイコンを表示する場合はチェックする
スタイル レイアウト	表示パターン	選択 => パターンE～パターンH
	「カートへ」表示	「カートへ」を表示する場合はチェックする
	「問い合わせ」表示	「問い合わせ」を表示する場合はチェックする
	「友達へメール」表示	「友達へメール」を表示する場合はチェックする
おすすめ商品の 表示設定	商品ページで表示する	「おすすめ商品」を商品ページでも表示する場合はチェックする
	表示パターン	「おすすめ商品」の表示レイアウトを個別で設定する場合に設定できます。
	並び数（横）	「おすすめ商品」の並び順を個別で設定する場合に設定できます。
	設定	選択 => ページ設定、固有おすすめ商品表示（最大20個） ※ページ設定の場合は、FutureShop2の管理画面の「ページ設定/購入画面/おすすめ商品設定」の設定になります。
	おすすめ商品番号入力枠	商品番号を入力（最大20商品まで） ※商品番号を１商品づつ改行して入力してください。
会員価格	会員価格を使う	会員価格を利用する場合はチェックを入れる。
	価格	会員価格を入力
	会員アクセス制限	この商品を会員のみアクセス可能とする場合にチェックを入れる。
ポイント 設定	付与率設定	共通設定=>FutureShop2の管理画面のポイント率を優先 個別設定=>この商品のみ付与率変更する場合
	付与率	上記で個別設定の場合に、この商品の付与率を設定する。

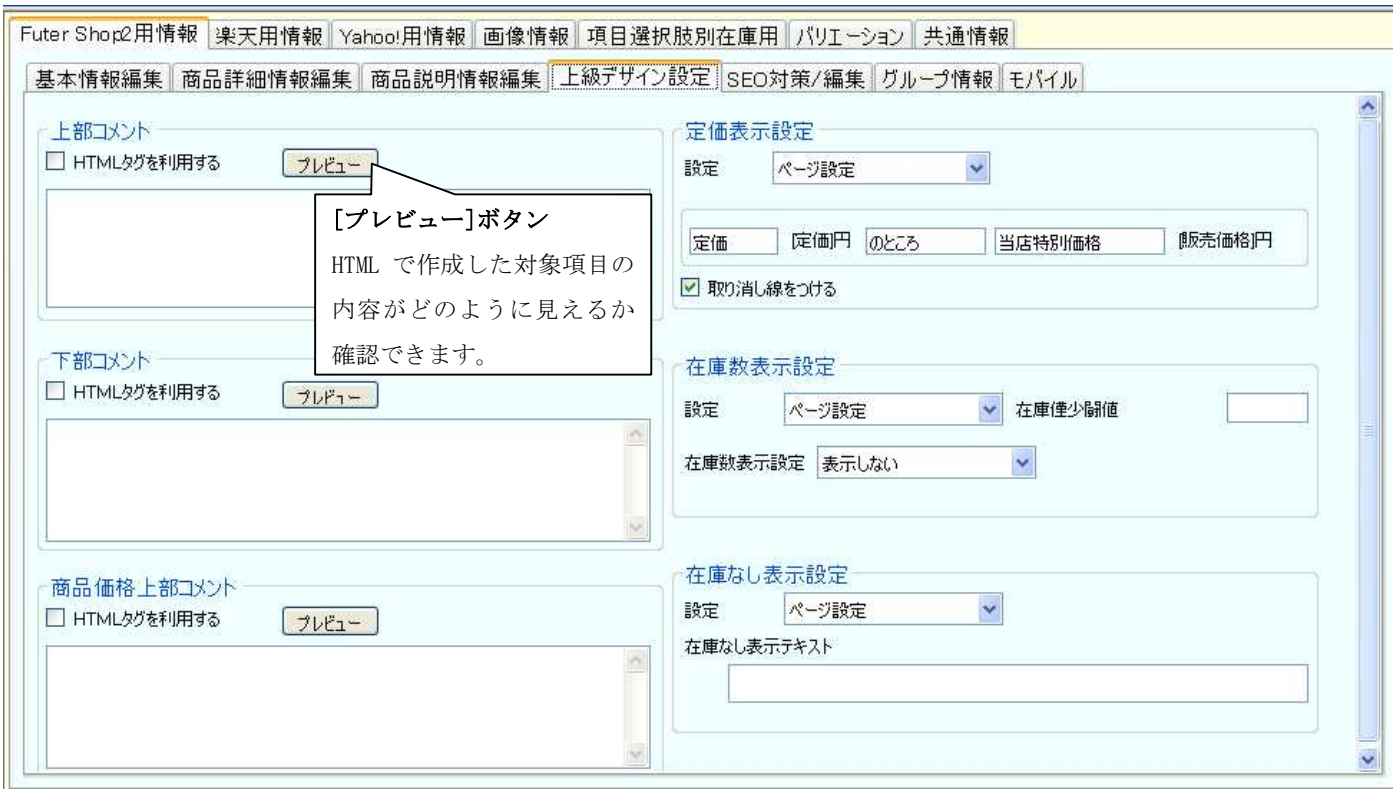
商品説明情報編集（FutureShop2）



各項目については以下の通りです。

項目	備考
商品一言説明（HTML タグを利用する）	HTML タグを利用する場合はチェックする
商品一言説明（入力枠）	商品一言説明文を入力
商品説明文（HTML タグを利用する）	HTML タグを利用する場合はチェックする
商品説明文（入力枠）	商品説明文を入力

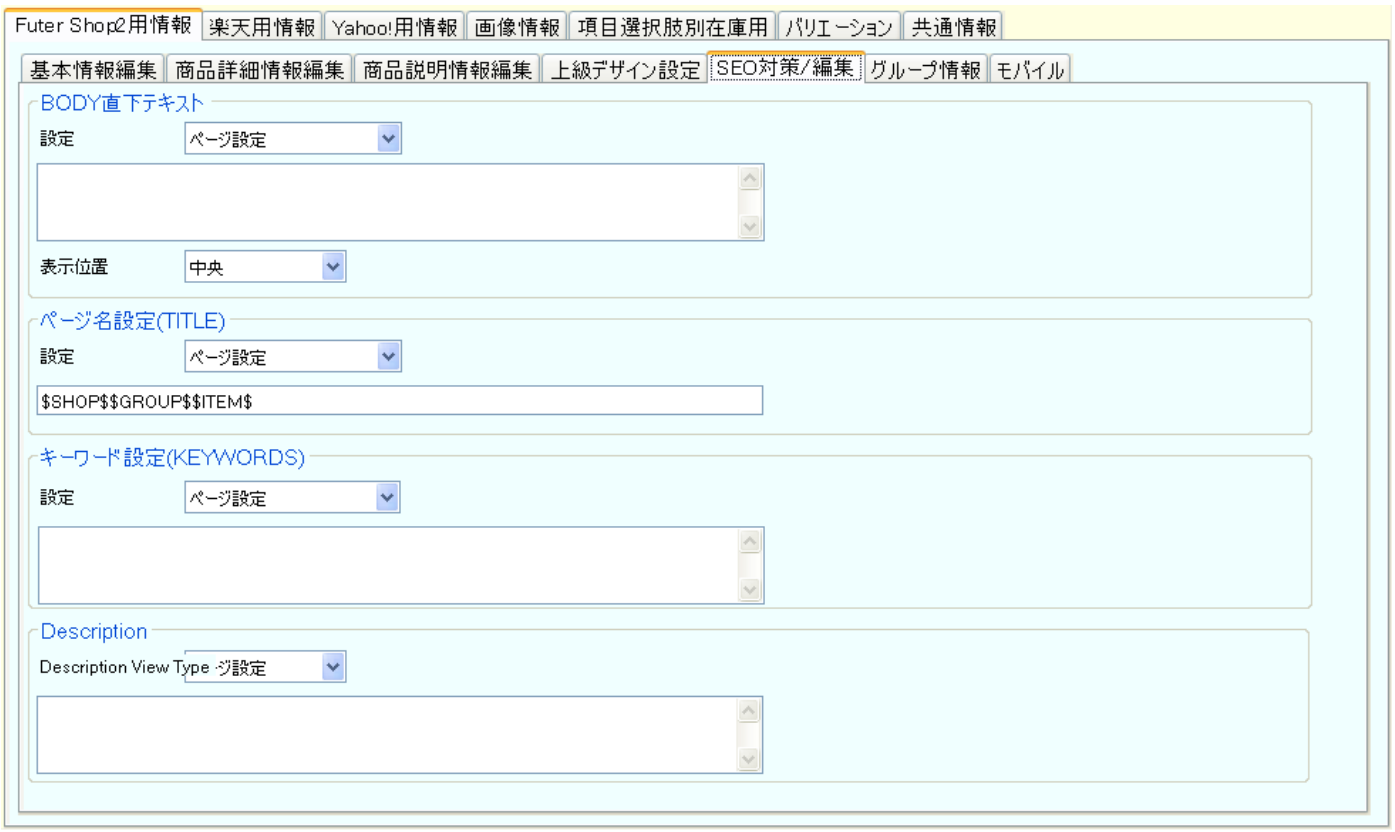
上級デザイン設定（FutureShop2）



各項目については以下の通りです。

項目		備考
上部コメント		コメントを入力（HTML タグを利用する場合はチェックする）
下部コメント		コメントを入力（HTML タグを利用する場合はチェックする）
商品価格上部コメント		コメントを入力（HTML タグを利用する場合はチェックする）
定価表示設定	設定	選択 => ページ設定、固有定価表示設定
	定価価格前文字	定価の前に表示する文字を入力
	定価価格後文字	定価の後に表示する文字を入力
	販売価格前文字	販売価格の前に表示する文字を入力
	取り消し線設定	定価に取消線を表示する場合はチェックする
在庫数表示設定	設定	選択 => ページ設定、固有在庫数表示設定
	在庫数表示設定 在庫数僅少閾値	選択 => 表示しない、表示する、在庫僅少表示 在庫数僅少表示する場合は「在庫数僅少閾値」に在庫数を入力
在庫なし表示設定	設定 在庫なし表示テキスト	選択 => ページ設定、固有在庫なし表示設定 固有在庫なし表示を選択の場合は表示テキストを入力

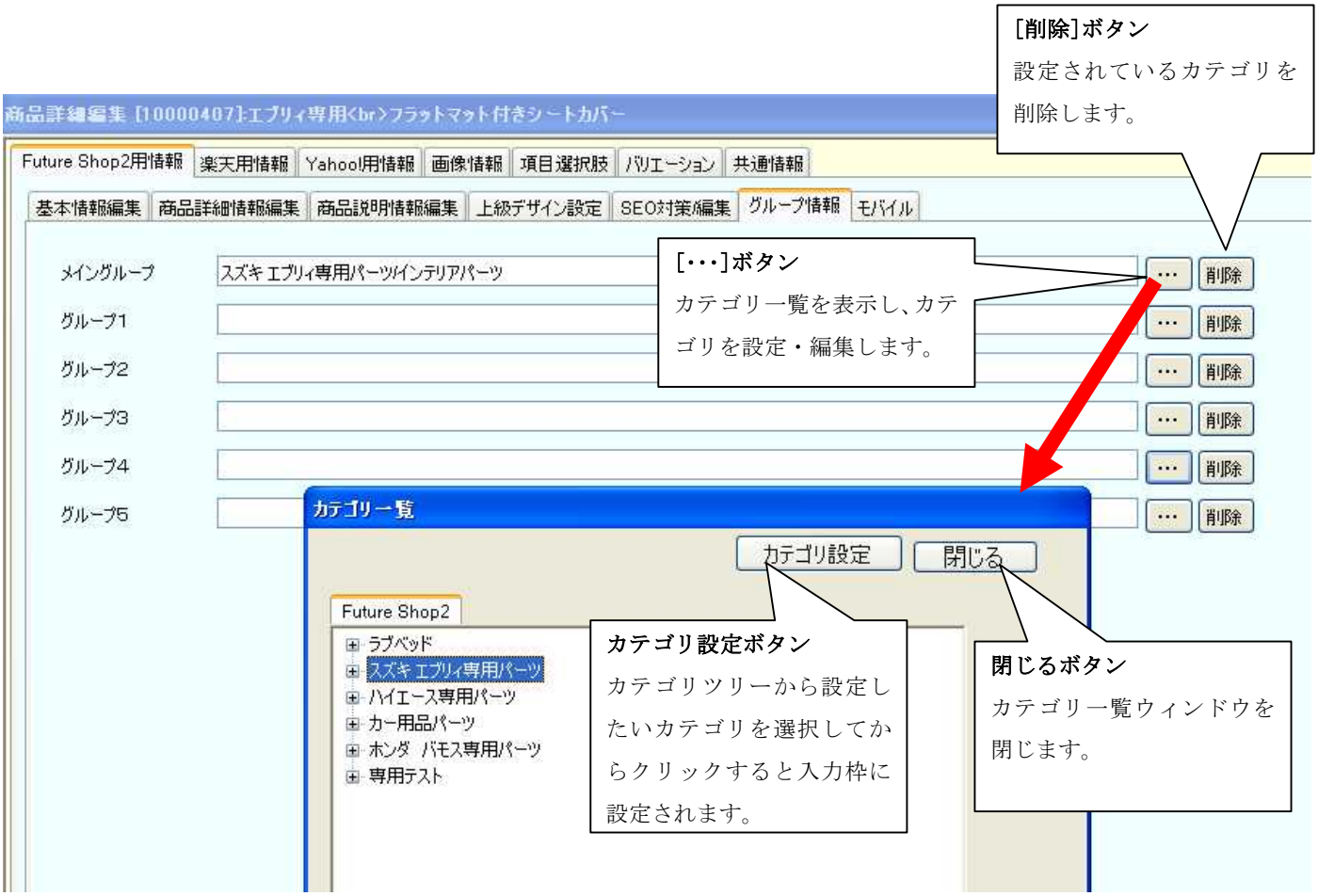
ＳＥＯ対策/編集（FutureShop2）



各項目については以下の通りです。

項目		備考
BODY直下テキスト	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有 BODY 直下テキスト
	入力枠	固有 BODY 直下テキストを選択した場合、表示テキストを入力
	表示位置	選択 => 左寄せ、中央、右寄せ
ページ名設定（TITLE）	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有ページ名
	入力枠	固有ページ名を選択した場合、ページ名を入力 変数を記述することにより、ショップ名やグループ名を挿入可能 ショップ名を挿入の場合･･･$SHOP$ グループ名を挿入の場合･･･$GROUP$ 商品名を挿入の場合･･････$ITEM$
キーワード設定（KEYWORDS）キ	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有キーワード
ーワード設定	入力枠	固有キーワードを選択した場合、キーワードを入力

グループ情報（FutureShop2）

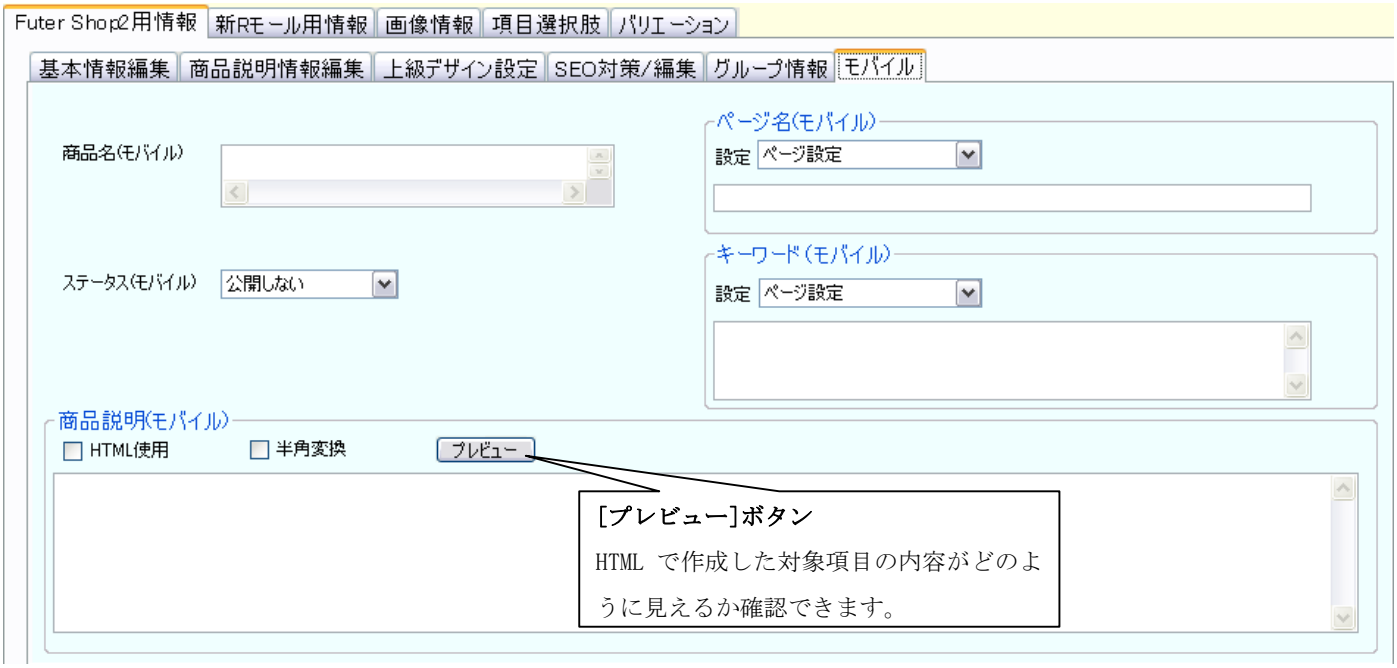


各項目については以下の通りです。

項目	備考
入力枠	設定されたカテゴリを表示します。（直接入力不可）

※コンバーター内では FutureShop2 のカテゴリは５つまでのみ設定可能です。

モバイル（FutureShop2）



各項目については以下の通りです。

項目		備考
商品名（モバイル）		モバイル用の商品名を入力します。※入力なしの場合は FutureShop2 側で PC 版の商品名が採用されます。
ステータス（モバイル）		選択 => 公開する、非公開しない。
商品説明（モバイル）		モバイル用の商品説明文を入力します。
HTML タグを利用する		HTML タグを利用する場合はチェックする
半角変換		全角カタカナを出力時に半角カタカナにして出力します。
ページ名設定（モバイル）	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有ページ名
	入力枠	固有ページ名を選択した場合、ページ名を入力 変数を記述することにより、ショップ名やグループ名を挿入可能 ショップ名を挿入の場合･･･$SHOP$ グループ名を挿入の場合･･･$GROUP$ 商品名を挿入の場合･･･････$ITEM$
キーワード設定（モバイル）	設定	選択 => ページ設定、メイングループの設定を継承、固有キーワード
	入力枠	固有キーワードを選択した場合、キーワードを入力

3-3-2 楽天用情報

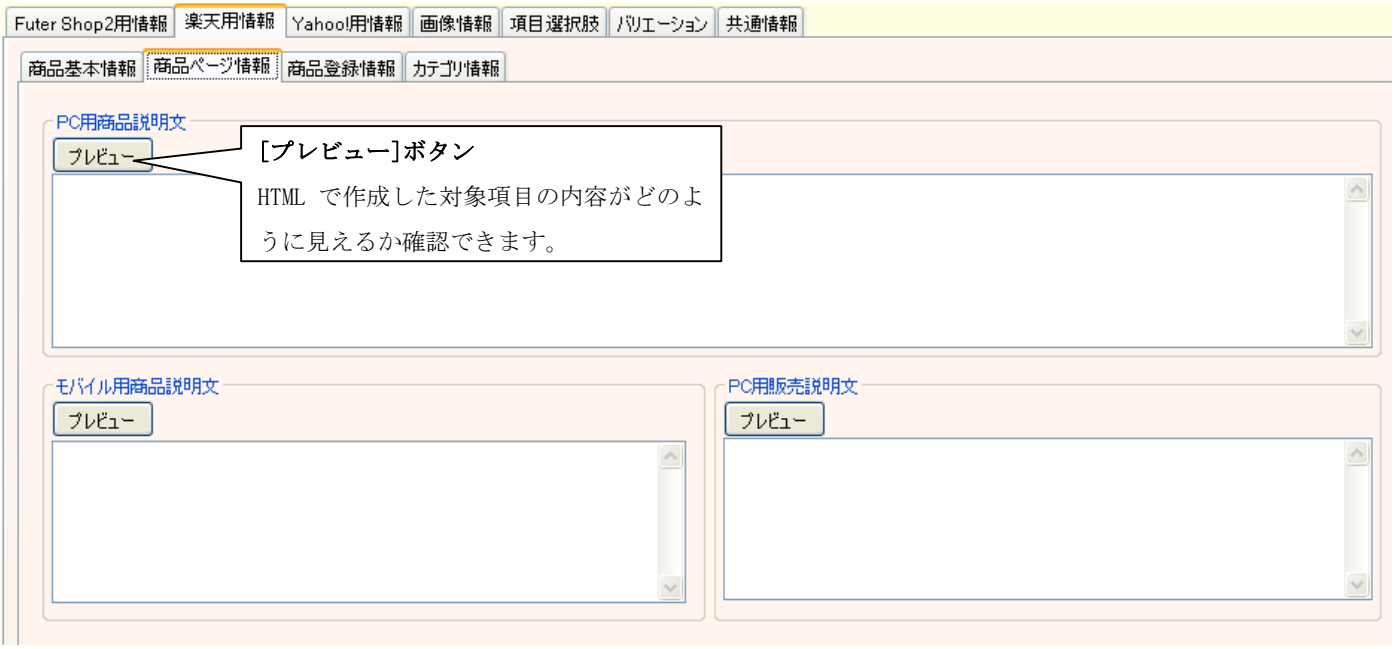
商品基本情報編集（楽天）

各項目については以下の通りです。

項目		備考
商品 URL 番号		共通情報で設定した商品 URL 番号（入力不可）
商品番号		共通情報で設定した商品番号（入力不可）
商品名		商品名を入力
倉庫指定		選択 => 販売中、倉庫に入れる
販売価格		販売価格を入力（税込みの場合はチェックする）
店舗内カテゴリでの表示順位		表示順位を入力
商品情報レイアウト		選択 => パターン１～１０
送料	送料別／送料込み	ラジオボタンにて選択
	送料区分 1	選択 => パターン１～１５ （送料別選択中かつ、個別送料が入っていない時に有効）
	送料区分 2	選択 => パターン１～１５ （送料別選択中かつ、個別送料が入っていない時に有効）
	個別送料	送料額を入力 （送料別選択中かつ、送料区分 1･2 が設定されていない時に有効）
販売期間	販売期間	販売期間を設定する場合はチェックする
	販売開始日 販売終了日	クリックするとカレンダーを表示（販売期間を設定時のみ有効）
在庫	在庫管理	選択 => 在庫指定無、通常在庫設定、項目選択肢別在庫設定
	在庫数表示設定	選択 => 表示する、表示しない、在庫設定しない
	在庫数	在庫数を入力

	追加在庫数	追加の在庫数を入力（新規登録の場合は入力の必要なし）
注文受付数	設定	選択 => 自由入力、非表示（最大個数 1 個）、最大購入数を設定
	最大購入可能数	「最大購入数を設定」を設定した場合、最大購入可能数を入力
表示設定等	注文ボタン表示	注文ボタンを表示する場合はチェックする
	商品問い合わせボタン表示	商品問い合わせボタンを表示する場合はチェックする
	資料請求ボタン表示	資料請求ボタンを表示する場合はチェックする
キャッチコピー	PC 用キャッチコピー	キャッチコピーを入力
	モバイル用キャッチコピー	キャッチコピーを入力

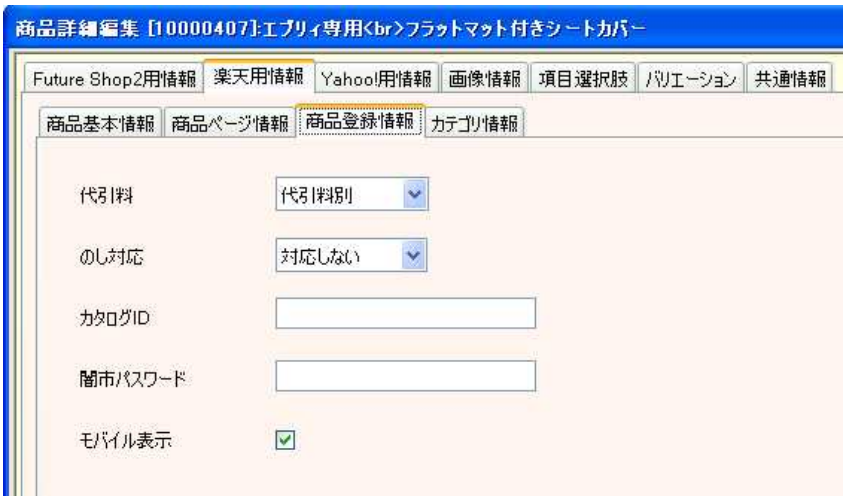
商品ページ情報（楽天）



各項目については以下の通りです。

項目	備考
PC 用商品説明文	説明文を入力　※HTML 利用可能
モバイル用商品説明文	説明文を入力　※HTML 利用可能
PC 用販売説明文	説明文を入力　※HTML 利用可能

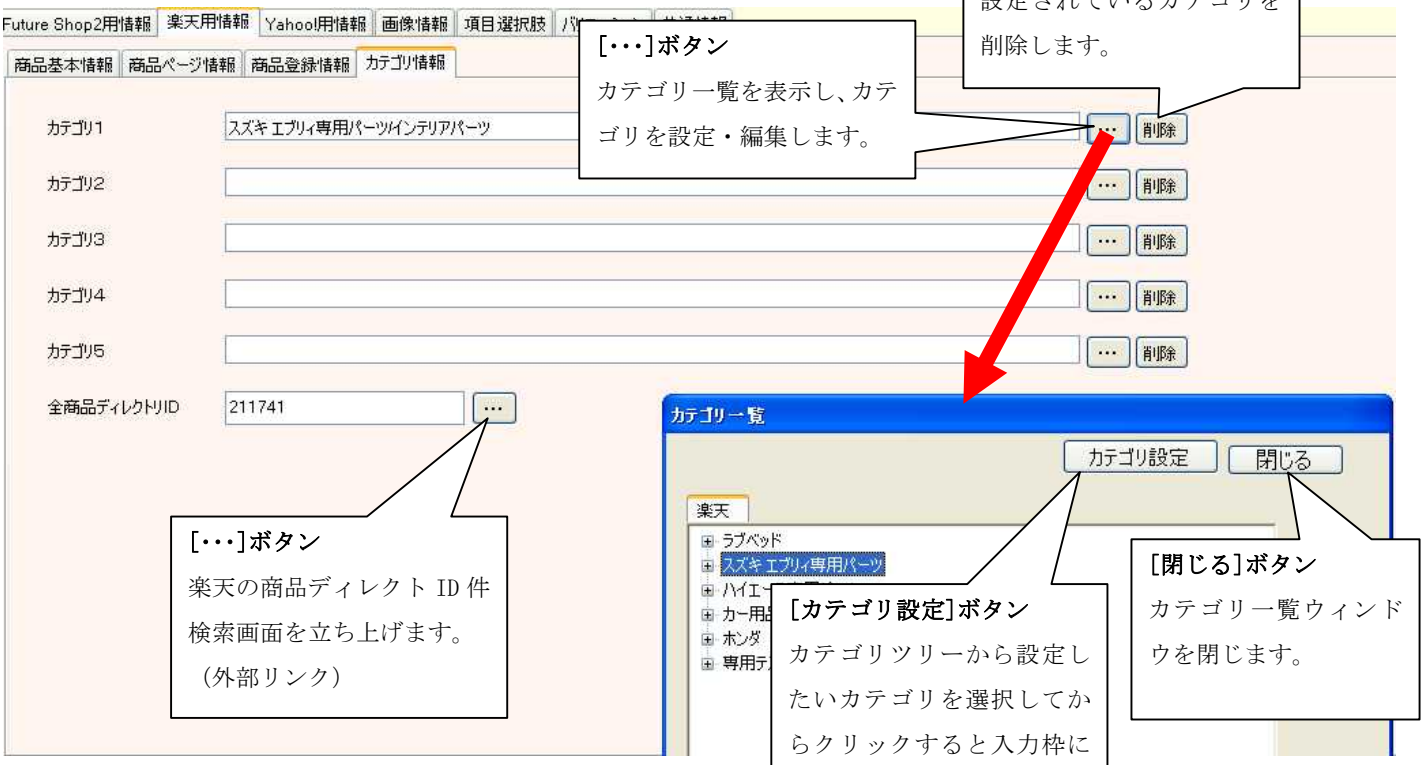
商品登録情報（楽天）



各項目については以下の通りです。

項目	備考
代引料	選択 => 代引料別、代引料込み
のし対応	選択 => 対応する、対応しない
カタログＩＤ	カタログＩＤを入力
闇市パスワード	闇市パスワードを入力
モバイル表示	モバイルで表示する場合はチェックする

グループ情報（楽天）

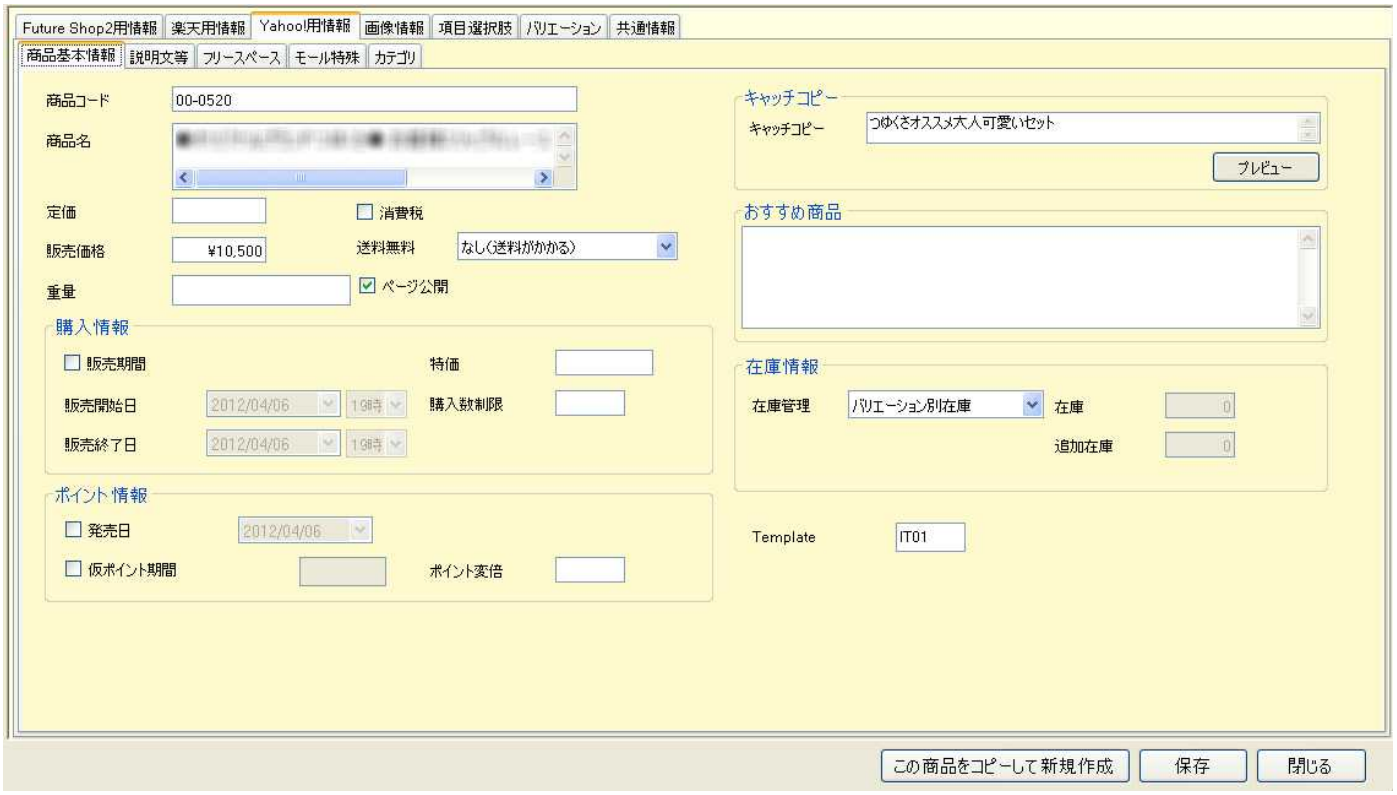


各項目については以下の通りです。

項目	備考
入力枠	設定されたカテゴリを表示します。（直接入力不可）
全商品ディレクトリＩＤ	ディレクトリＩＤを入力

3-3-3　Yahoo!ショッピング用情報

商品基本情報編集（Yahoo!）



各項目については以下の通りです

項目		備考
商品コード		共通情報で設定した商品 URL 番号（入力不可）
商品名		商品名を入力
定価		通常販売価格を入力
販売価格		商品の販売価格を入力（税込みの場合は消費税をチェックする）
重量		送料/手数料計算で使用する重量単位
消費税		商品の税込み/非課税を指定（税込みの場合はチェックする）
送料無料		送料無料の設定を指定
ページ公開		ページの公開/非公開を入力
購入情報	特価	セール価格を入力
	購入数制限	購入数の制限を入力
	販促期間	販売期間の開始日時、終了日時を入力 クリックするとカレンダーを表示（販売期間を設定時のみ有効）
ポイント情報	発売日	商品の発売日（Yahoo!ショッピングのポイント、注文管理のみに使用）
	仮ポイント期間	商品の仮ポイント期間を設定
	ポイント倍率	商品のポイント倍率を指定する場合に値を入力
キャッチコピー		商品のキャッチコピーを入力
Template		使用中のテンプレートを指定
おすすめ商品		商品ページに表示させるおすすめ商品の商品コードを入力

説明文等（Yahoo!）

各項目については以下の通りです

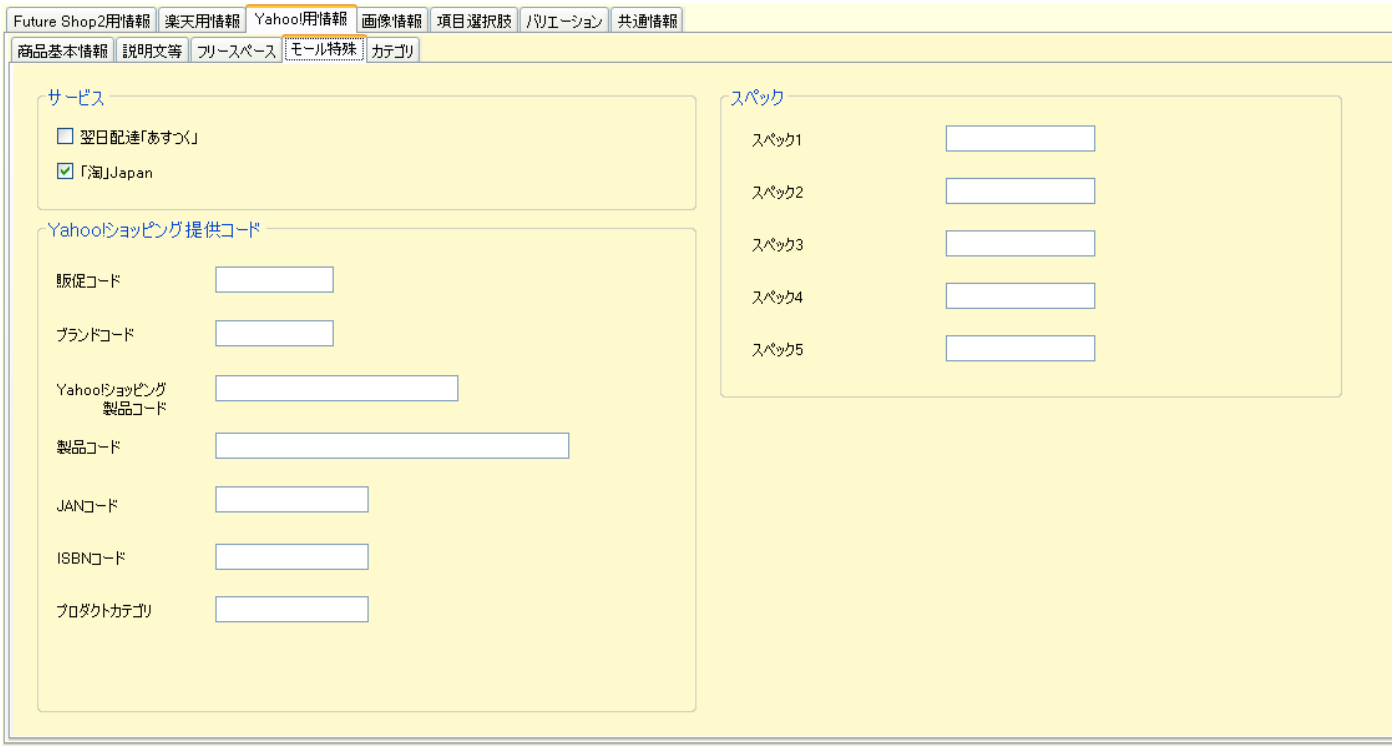
項目		備考
商品情報	説明文	商品の説明文を入力　※HTML 利用可
	ひと言コメント	カテゴリページに記載される商品説明
	商品情報	商品に関する情報を入力
META	Keywords	META キーワードを入力
	description	META ディスクリプションを入力

フリースペース（Yahoo!）

各項目については以下の通りです

項目	備考
フリースペース 1	商品の補足説明を入力　※HTML 利用可
フリースペース 2	商品の補足説明を入力　※HTML 利用可
フリースペース 3	商品の補足説明を入力　※HTML 利用可

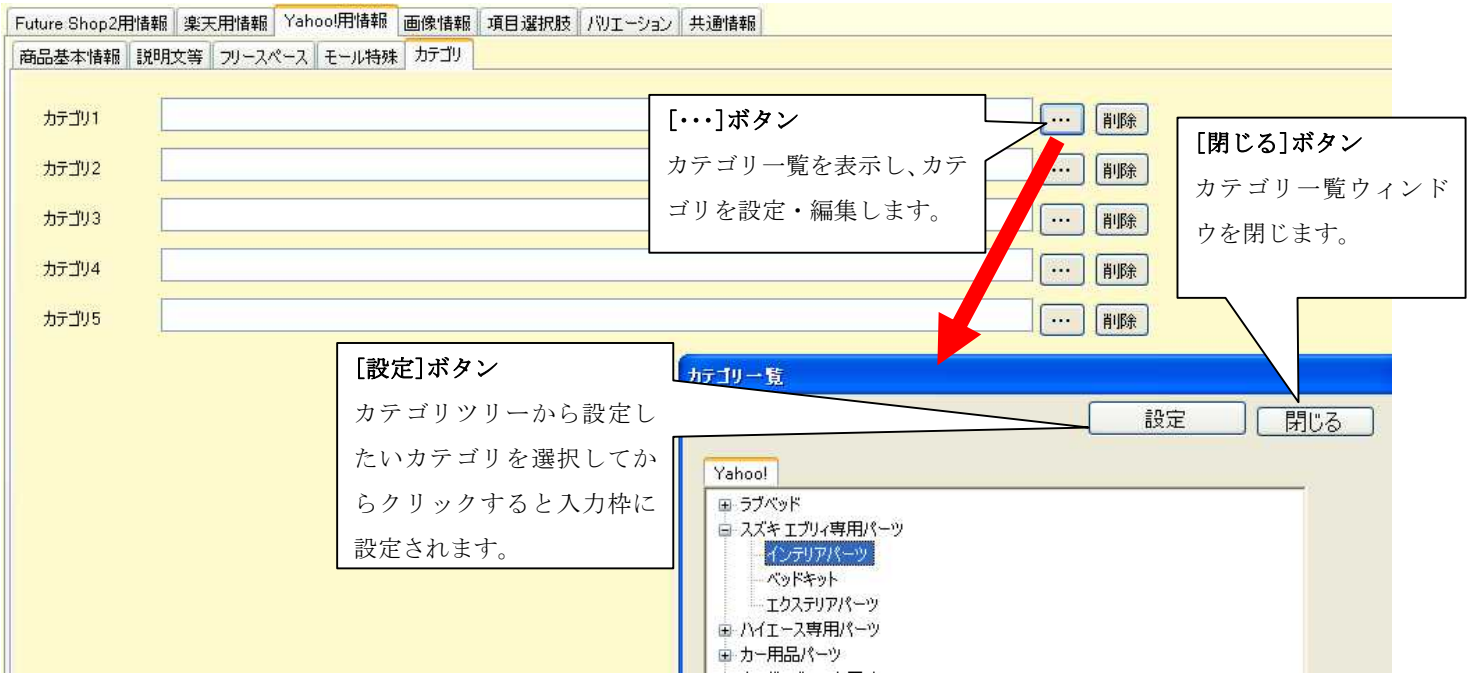
モール特殊（Yahoo!）



各項目については以下の通りです

項目		備考
サービス	翌日配達「あすつく」	翌日配達の設定
	TAO JAPAN	淘日本への掲載可否の設定
Yショッピング提供コード	販促コード	
	ブランドコード	Yahoo!ショッピング提供のブランドコードを入力
	Yahoo！ショッピング製品コード	Yahoo!ショッピング製品コードを入力
	製品コード	製品のメーカー品番/型番を入力
	JAN コード	JAN コードを入力
	ISBN コード	書籍管理コードを入力
	プロダクトカテゴリ	Yahoo!ショッピング提供の商品カテゴリを入力
スペック	スペック１	スペック項目とスペック値を入力
	スペック２	スペック項目とスペック値を入力
	スペック３	スペック項目とスペック値を入力
	スペック４	スペック項目とスペック値を入力
	スペック５	スペック項目とスペック値を入力

カテゴリ（Yahoo!）



各項目については以下の通りです

項目	備考
カテゴリ１～5	商品カテゴリを登録

※コンバーター内では Yahoo!ショッピングのカテゴリは５つまでのみ設定可能です。

3-3-4　共通項目-画像情報

「画像情報」は、FutureShop2 と楽天、Yahoo!は共通で管理します。
CSV データと商品画像を ZIP ファイルにまとめて出力します。※Yahoo!は ZIP 画像ファイルのみ

店舗	コンバータからアップロード	各店舗管理画面からのアップロード
FutureShop2	○　FTP 経由で一括登録可	○　ZIP 画像と CSV データを出力
楽天	×　不可 画像を店舗管理画面からアップロードしてください。	○　ZIP 画像と CSV データを出力 ※FutureShop2、Yahoo!のデータを取込んだ場合 画像を楽天キャビネットの中に「scvitemimage」フォルダを作成して、その中に画像を登録してください。 コンバーター内で「http://image.rakuten.co.jp/店舗 ID/cabinet/scvitemimage/ファイル名」で商品画像の URL が自動登録されます。 ※楽天から商品データを取り込んだ場合 画像 URL は楽天データから登録されます。
Yahoo!	×　不可 画像を店舗管理画面からアップロードしてください。	○　ZIP 画像のみ出力 Yahoo!ショッピングの画像管理にて一括アップロードしてください。

各項目については以下の通りです。

項目	備考
画像 URL－楽天用	楽天にて格納している画像のＵＲＬを入力
ALT	画像の ALT を設定します。（楽天のみ）

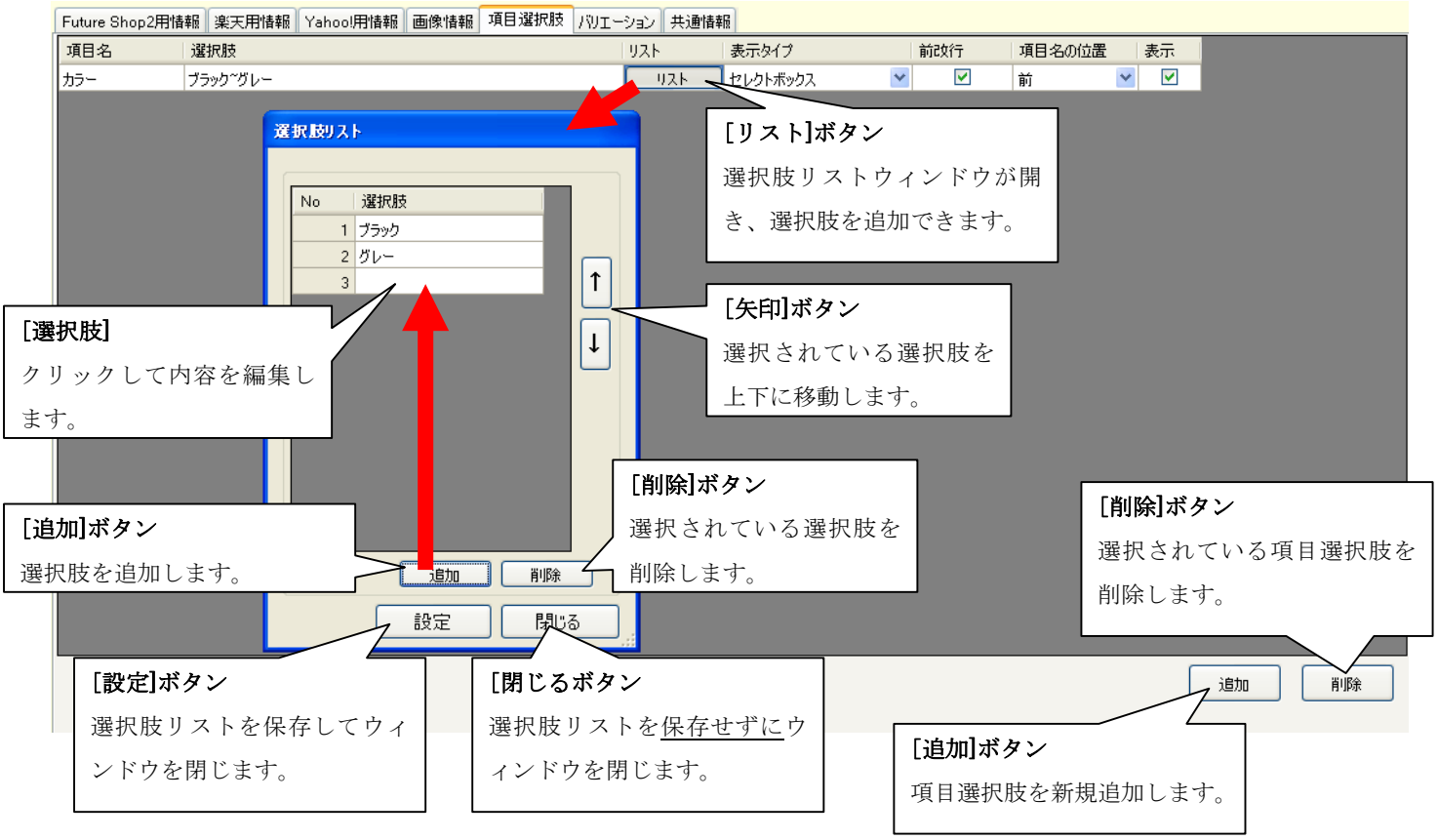
※各画像の対象店舗は以下の通りです。

画像	対象店舗
画像１・画像２・画像３	FutureShop2・楽天・Yahoo!
サムネイル画像	FutureShop2

3-3-5　共通項目-項目選択肢

「項目選択肢」は、FutureShop2 と楽天、Yahoo!は共通で管理します。

コンバート元	FutureShop2 へコンバート	楽天へコンバート	Yahoo!へコンバート
FutureShop2	---	下記はコンバートしません。 「テキストボックス」 「テキストボックス（必須）」	下記はコンバートしません。 「テキストボックス（必須）」
Yahoo!		下記はコンバートしません。 「テキストボックス」	---

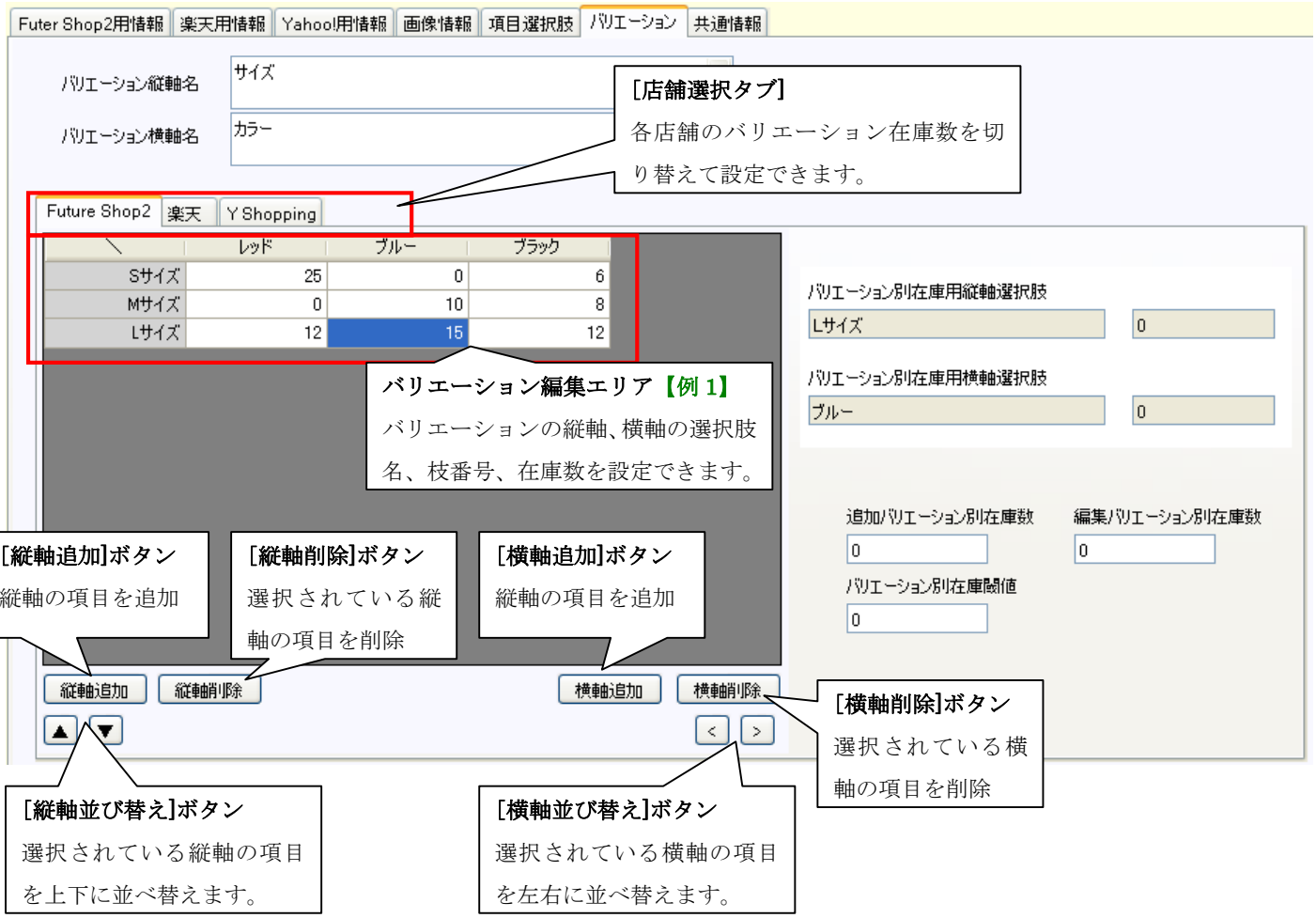


各項目については以下の通りです。

項目	備考
項目名	項目選択肢の項目名です。
選択肢	選択肢です。直接編集することも可能です。
表示タイプ	選択 => セレクトボックス、チェックボックス、テキストボックス ※テキストボックスの場合、楽天では出力されません。 ※テキストボックス（必須）は利用できません。
前改行	チェックが入っていると選択肢の前で改行します。 ※FutureShop2, 楽天のみ
項目名の位置	選択 =>　前、後 ※FutureShop2, 楽天のみ
表示	チェックが入っていると項目選択肢を表示します。 ※FutureShop2, 楽天のみ

3-3-6　共通項目-バリエーション

「バリエーション」は、FutureShop2 と楽天は共通で管理します。

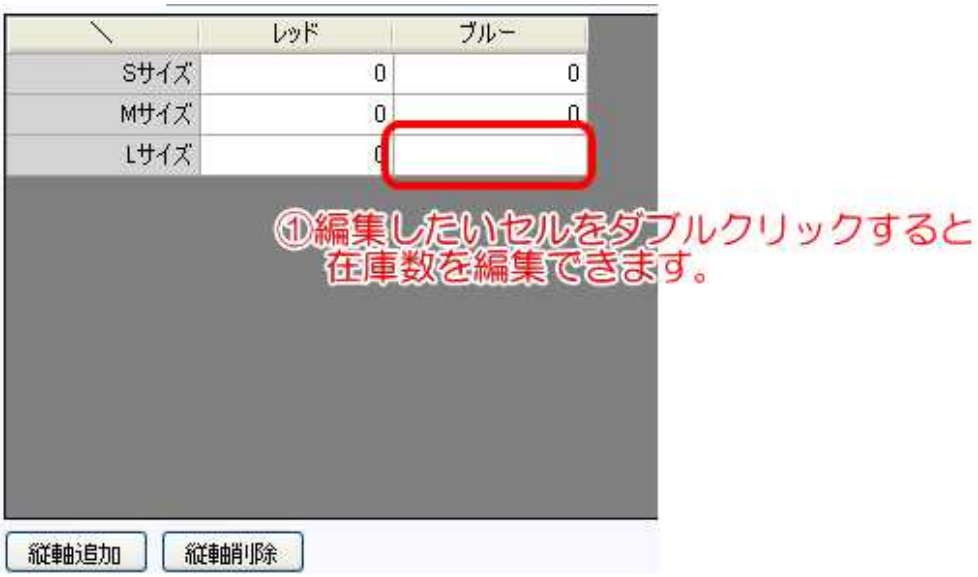


各項目については以下の通りです。

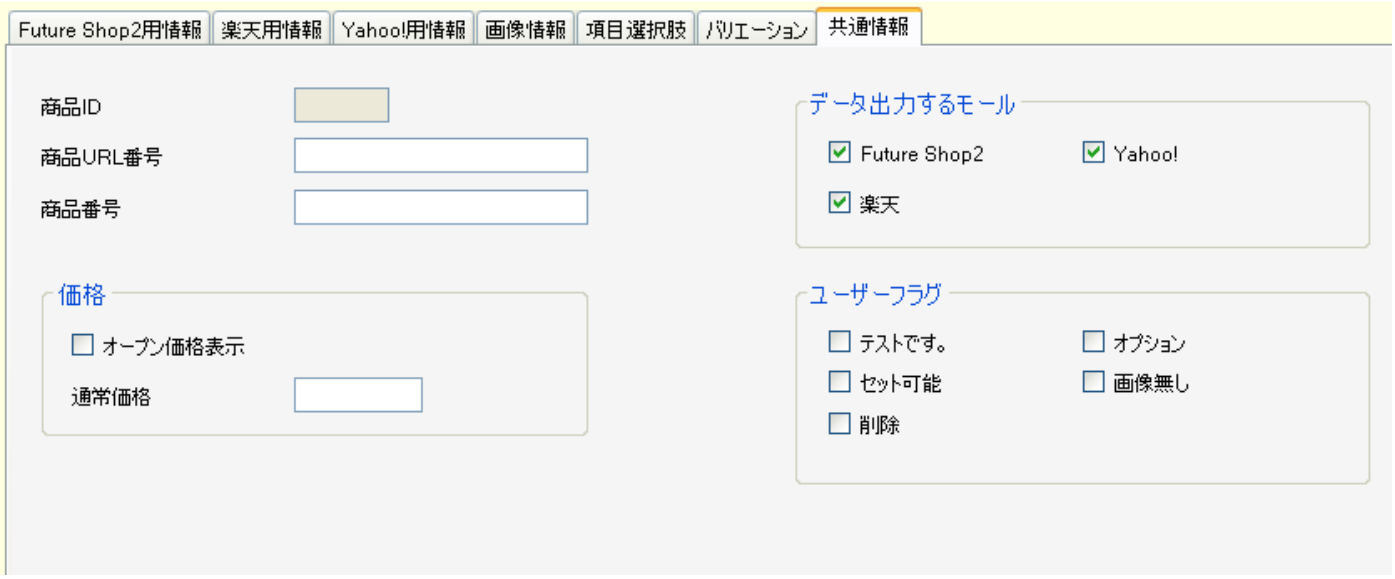
項目	備考
バリエーション縦軸名	バリエーションの縦軸の項目名です。
バリーション横軸名	バリエーションの横軸の項目名です。
バリエーション別在庫用縦軸選択肢	（エ）で選択されている項目の縦軸選択肢名と枝番号を表示 ※編集不可
バリエーション別在庫用横軸選択肢	（エ）で選択されている項目の横軸選択肢名と枝番号を表示 ※編集不可
追加バリエーション別在庫数	比率分配などの処理による在庫の増減数
編集バリエーション別在庫数	店舗に反映させる在庫数を表示
バリエーション別在庫閾値	僅少表示させる在庫数を入力する※FutureShop2 のみ

【例 1】縦軸を追加する

【例 1】在庫数を編集する



3-3-7　共通項目-共通情報　　全店舗共通の商品情報を編集します。



各項目については以下の通りです。

項目	内容	備考
商品 ID	1 から順に自動で割り振られます。（編集不可）	
商品 URL 番号	下記に該当する商品ページの URL に使用するコードを入力 （更新出力後、編集不可） FutureShop2：http://www.〇〇〇.co.jp/店舗 KEY/C/商品 URL 番号 楽天：http://item.rakuten.co.jp/ショップ ID/商品 URL 番号 Yahoo!：http://store.shopping.yahoo.co.jp/ストアカウント/商品コード.html	下記に該当します。 FutuerShop2：商品 URL コード 楽天：商品 URL 番号 Yahoo!：商品コード
商品番号	商品番号を入力（更新出力後、編集不可）	下記に該当します。 FutuerShop2：商品番号 楽天：商品番号 Yahoo!：商品コード ※コンバーターでは商品 URL 番号に登録されているものが Yahoo！の商品番号になります。
オープン価格表示	定価がオープン価格の場合はチェックする （FutureShop2/楽天/Yahoo！共通）	
通常価格	定価を入力 （FutureShop2/楽天/Yahoo！共通）	
データ出力する店舗	登録した商品を出力する店舗にチェックします。 （CSV データとして出力します）	出力しない場合、コンバーター内でのみ管理する商品となります。
ユーザーフラグ	ユーザーフラグを設定する場合はチェックします。	初期設定＞検索フラグ名設定で設定できます。

新規商品登録

3-4 新規商品登録

新規に商品情報を登録します。

【ご注意】

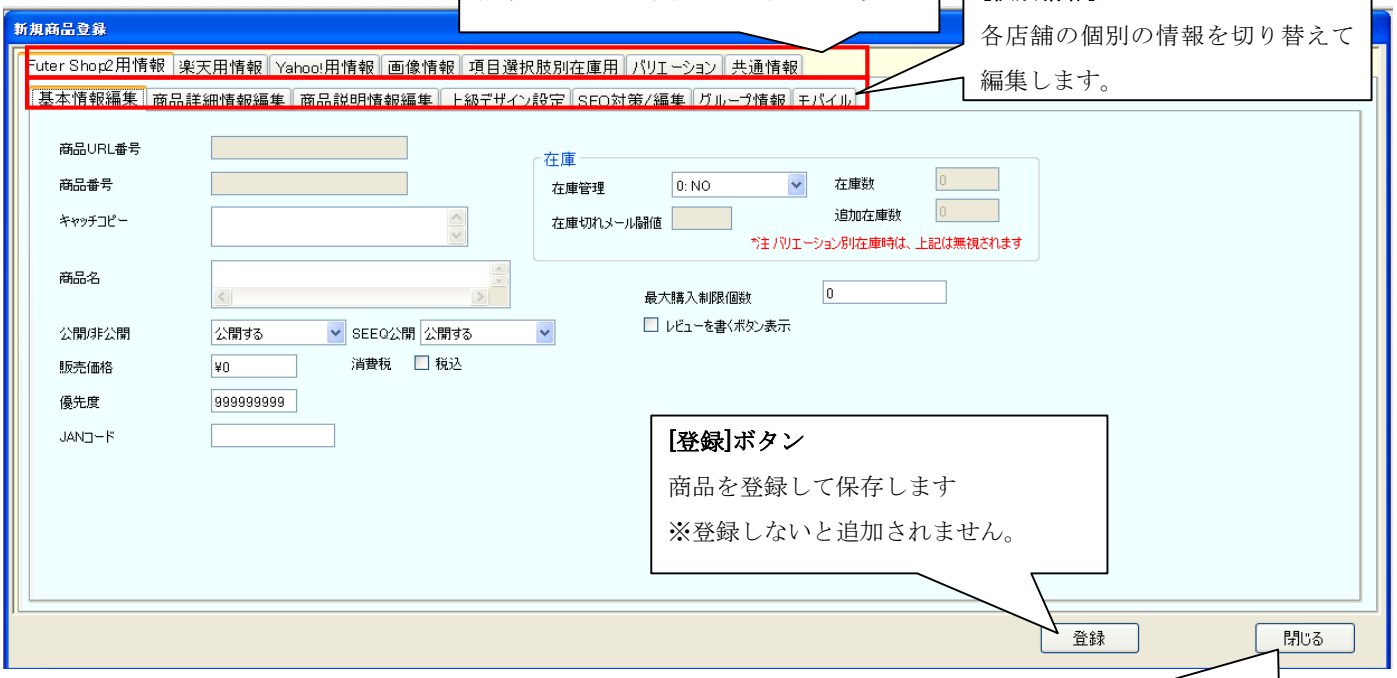
「商品名」「販売価格」など、各店舗個別でデータを登録できますので、各店舗ごとにそれぞれデータをする必要があります。

[情報切替]タブ

編集する店舗や情報を切り替えます。

[個別情報]タブ

各店舗の個別の情報を切り替えて編集します。



[登録]ボタン

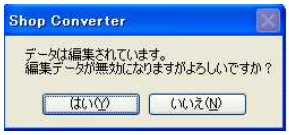
商品を登録して保存します

※登録しないと追加されません。

[閉じる]ボタン

保存する前に他のページに移動しようとすると、

以下のメッセージが表示されます。



[は　い　]・・・編集したデータを保存せずに設定編集画面を閉じます。

[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

3-5 商品検索

商品を検索して、絞込み一括で商品情報の編集等が行なえます。

中メニュー

編集する内容を選択します。

商品名/説明文：商品名、説明文などを一括編集したい場合に利用します。

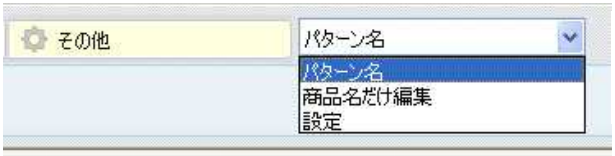
販売価格：販売価格を一括編集したい場合に利用します。掛け率で一括編集できます。

カテゴリ紐付：商品に紐づくカテゴリを一括編集したい場合に利用します。

ステータス：商品の公開/非公開を一括編集したい場合に利用します。また、商品の削除も行なえます。

画像：商品画像を編集、設定できます。

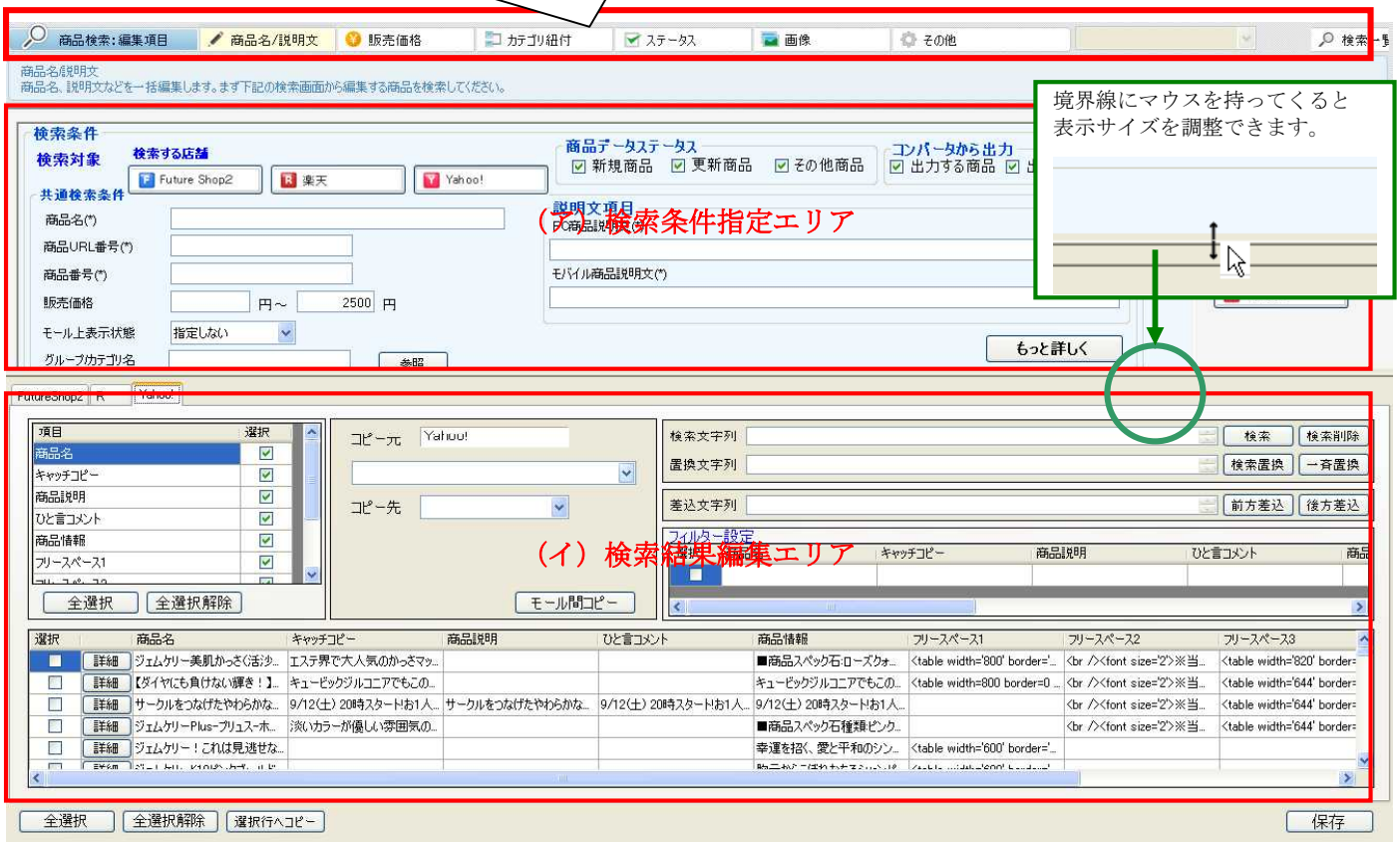
その他：検索一覧項目設定にて設定したパターンの内容で一括編集、設定できます。



作成した検索結果パターンを選択します。

※検索一覧項目設定は、初期設定にて行なえます。

3-4-1 商品検索：編集項目



（ア）検索条件指定エリア

まず、商品を検索して絞り込んでから、商品を編集します。検索条件を指定せずに「検索結果を表示ボタン」を押すと全商品表示されます。さらに詳しく検索したい場合は「もっと詳しく」ボタンを押してください。

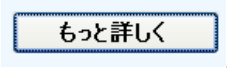
①検索条件

検索項目が表示されています。どの店舗の商品情報で検索するか選択してから検索をしてください。

検索対象	備考
検索する店舗	どの店舗の商品データを元に検索するかを選択します。 **FutureShop2：**FutureShop2 の商品情報を元に検索します **楽天：**楽天の商品情報を元に検索します **Yahoo!：**Yshoo!ショッピングの商品情報を元に検索します
商品データステータス	検索対象の商品のコンバーター内の更新状態別に検索できます。 **新規商品：**初めてコンバータに取り込んで、更新で未出力の商品データ。 ※更新出力時はｎ（新規）で出力される。 **更新商品：**コンバータ内取込済みで、コンバータ内で修正をした商品データ。※更新出力時はｕ（更新）で出力される。 **その他商品：**新規でも、更新でもない商品データ ※更新出力されない商品データ
コンバーターから出力	コンバーター内から出力(店舗に登録)商品可否 **出力する商品：**商品データ出力時に、出力する商品データ **出力しない商品：**商品データ出力時に、出力されない商品データ ※出力しない場合、コンバーター内でのみ管理する商品となります。
共通検索条件	**備考**
商品名	商品名の一部でも検索可能　※部分一致
商品 URL 番号/Code	商品 URL 番号を入力※完全一致

商品番号		商品番号を入力※完全一致
販売価格		下限または上限のみでも検索可能
店舗上表示状態		選択 => 指定しない、公開、非公開/倉庫指定
グループ/カテゴリ名検索		入力されたグループ/カテゴリ名に属している商品を検索します。 ※サブカテゴリに登録されている商品も検索されます。
説明文項目検索		説明文の一部でも検索可能 ※部分一致 入力された文字は下記より検索されます。 **FutureShop2 対象項目** 商品一言説明、商品説明文、上部コメント、下部コメント、商品価格上部コメント **楽天対象項目** PC 用キャッチコピー、PC 用商品説明文、PC 用販売説明文、モバイル用キャッチコピー、モバイル用商品説明文、モバイル用販売説明文 **Yahoo!対象項目**
個別検索条件		各店舗固有の項目で検索します。 各店舗の設定項目は以下の通りです。
Futureshop2	キャッチアイコン１	アイキャッチアイコンを設定/非設定で検索
	キャッチアイコン２	アイキャッチアイコンを設定/非設定で検索
	キャッチアイコン３	アイキャッチアイコンを設定/非設定で検索
	ｵｽｽﾒ商品商品ページ内表示	オススメ商品をページ内表示する/しないで検索
	「友達へメール」表示	「友達へメール」の表示/非表示で検索
楽天	全商品ディレクトリ ID	全商品ディレクトリ ID で検索
	資料請求ボタン	「資料請求ボタン」の表示/非表示で検索
	RAC 番号	RAC 番号で検索

②詳細検索条件



上記ボタンを押すと下部に詳細な検索条件が表示されます。

検索対象	備考
画像設定1～3 サムネイル	商品画像が登録されているかどうかで検索
カートボタン表示	「カートボタン」の表示/非表示で検索
問い合わせボタン表示	「問い合わせボタン」の表示/非表示で検索
在庫管理	在庫設定しているかどうかで検索
在庫数	在庫管理が「管理しない」商品は対象外 範囲検索も可能です。
ユーザーフラグ	コンバーター内で商品にフラグをつけて検索できます。(5つまで設定可能) ※初期設定＞検索フラグ名設定で設定可能です。

3-5-1商品名/説明文　検索結果表示商品名、説明文などを一括編集したい場合に利用します。

検索結果で一括編集できる項目

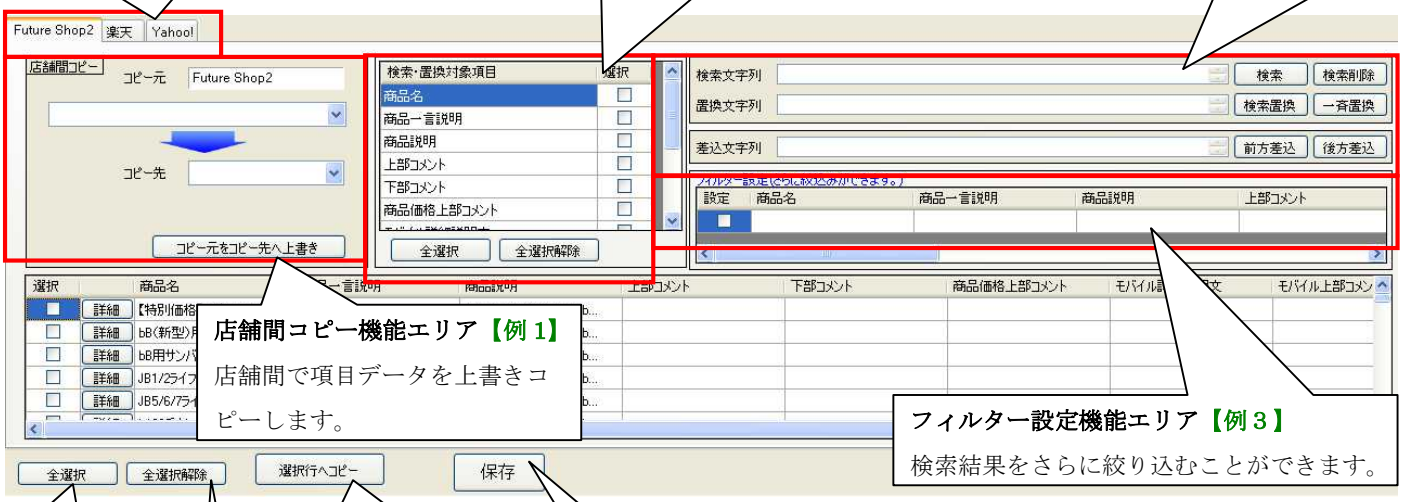
FutureShop2	楽天	Yahoo!ショッピング
商品名	商品名	商品名
商品一言説明	PC 用キャッチコピー	キャッチコピー
商品説明	PC 用商品説明	ひと言コメント
上部コメント	PC 用販売説明	商品情報
下部コメント	モバイル用キャッチコピー	フリースペース 1
商品価格上部コメント	モバイル用商品説明	フリースペース 2
モバイル詳細説明文		フリースペース 3
モバイル上部コメント		META keyword
モバイル下部コメント		META description
Description		
モバイル Description		
BODY 直下テキスト		

＜商品名/説明文検索結果編集エリア＞

編集店舗選択タブ
一括編集する店舗を選択してください。商品検索結果の商品情報を切り替えます。

検索・置換対象項目選択【例 2】
検索、置換対象になる項目を設定します。

検索・置換・差込文字列指定エリア【例 2】
対象項目に対して、検索、置換、差込を行ないます



店舗間コピー機能エリア【例 1】
店舗間で項目データを上書きコピーします。

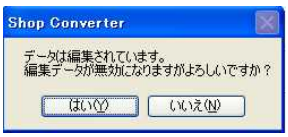
フィルター設定機能エリア【例 3】
検索結果をさらに絞り込むことができます。

[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。

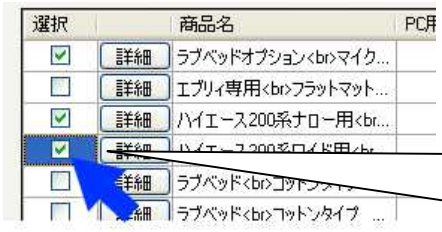


[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[い い え]・・・編集画面に戻ります。

【例 1】店舗間コピー機能利用方法

選択した商品のみ店舗のデータを他店舗にコピーすることができます。

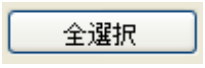
例：FutureShop2 の商品一言コメントを楽天のモバイル用商品説明にコピーする。

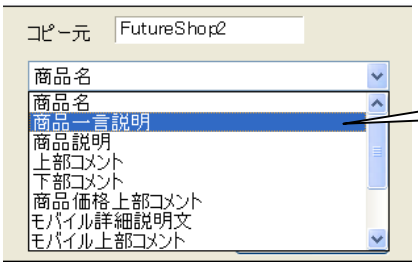


①まず編集対象となる商品を検索結果一覧で選択します。

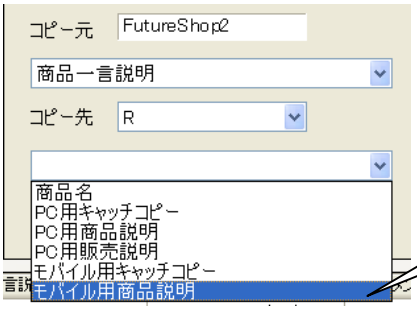
【全商品対象の場合】

「全選択ボタン」を選択して全商品を選択します。

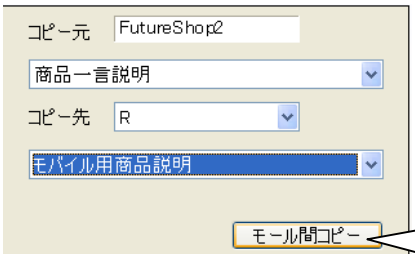




② コピー元（FutureShop2）の項目を選択します。



③コピー先の店舗（楽天）を選択し、どの項目にコピーするか選びます。



④「店舗間コピー」ボタンを押すと、コピー元の「商品一言説明」がコピー先の「モバイル用商品説明」にコピーされます。

※「保存」ボタンを押さないと編集内容は保存されません。

【例 2】検索・置換機能

選択されている対象項目の文字列を検索して、「検索」「検索削除」「検索置換」「一斉置換」を行ないます。

■まずは編集項目を選択

編集店舗選択タブ

編集する店舗を選択します。

選択チェックボックス

検索の対象となる項目を選択します。

全選択ボタン

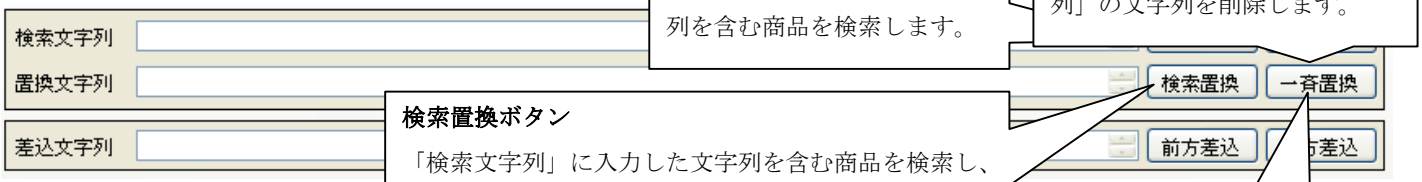
全ての項目を選択します。

全選択解除ボタン

全ての項目を選択を解除します。

■検索・置換え機能

検索文字列は、改行があっても検索することができます。



検索削除ボタン

「検索文字列」に入力した文字列を含む商品を検索し、「検索文字列」の文字列を削除します。

[検索]ボタン

「検索文字列」に入力した文字列を含む商品を検索します。

検索置換ボタン

「検索文字列」に入力した文字列を含む商品を検索し、「置換文字列」で入力した文字列に置換します。

1 件、1 件、置換前に確認メッセージが表示され、置換後、次の検索結果を置換していきます。

一斉置換ボタン

「検索文字列」に入力した文字列を含む商品を検索し、「置換文字列」で入力した文字列に置換します。

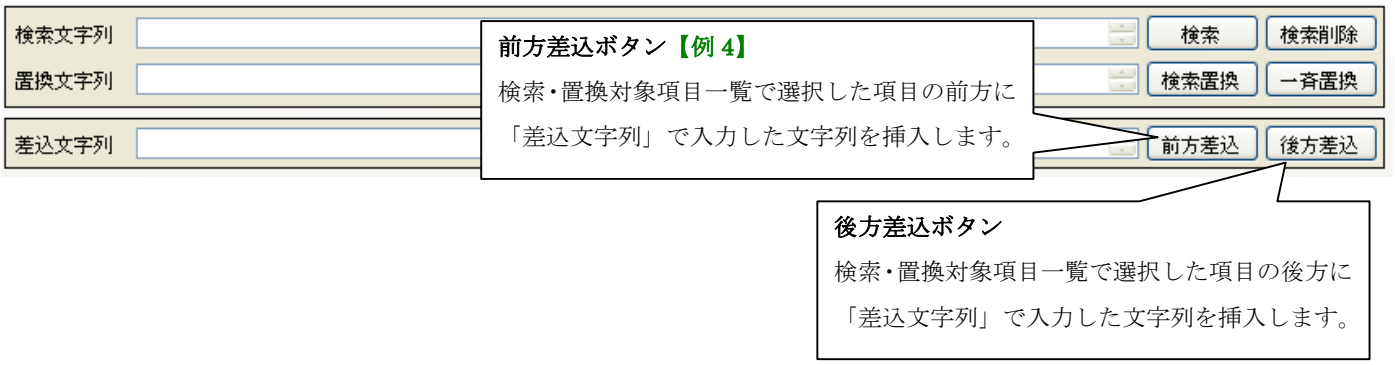
全ての検索結果を一度に置換します。

表示される検索文字列に該当する文字列は以下のように青色の文字で表示されます。

商品説明	上部コメント
<table cellspacing=1 cellpa...	<IMG SRC=""http://image....
あいうえおあいうえおあいうえお...	<TABLE width=620 STYLE...
<TABLE border=0 cellpadd...	<table cellspacing=1 cellpa...
<FONT style=font-size:14;...	<table cellspacing=1 cellpa...

差し込み機能

対象項目に文字列を挿入します。※検索文字列は、改行があっても検索することができます。



【例4】【差込機能】FutureShop2 の価格上部コメントを編集対象項目として、「今がチャンス！」を前方に差し込む。

以下のように、選択した商品の項目の先頭に「差込文字列」が挿入されます。

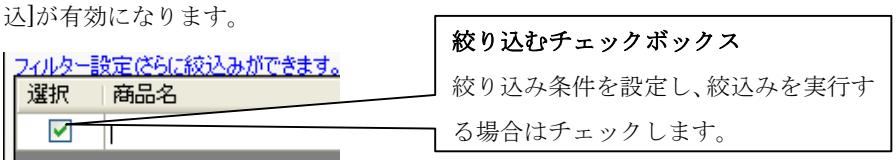
下部コメント(Future Shop2)	商品価格上部コメント(Future Shop2)	PC用キャッチコピー(新Rモール)	PC用商品説明(新Rモール)
最終入荷です！	大まけにまけて	あいうえおあいうえおあいうえお…	あいうえおあいうえおあいうえお…
	最終価格！		<table cellspacing=1 cellpa…

下部コメント(Future Shop2)	商品価格上部コメント(Future Shop2)	PC用キャッチコピー(新Rモール)	PC用商品説明(新Rモール)
最終入荷です！	今がチャンス！大まけにまけて	あいうえおあいうえおあいうえお…	あいうえおあいうえおあいうえお…
	今がチャンス！最終価格！		<table cellspacing=1 cellpa…
	今がチャンス！超特価！		<table cellspacing=1 cellpa…
	今がチャンス！		<FONT style='font-size:14;'…

【例3】フィルター設定

検索結果一覧の商品をさらに絞り込むことができます。

※フィルターが設定されている時は、表示されている行のみに[検索]、[検索置換]、[一斉置換]、[検索削除]、 [前方差込]、[後方差込]が有効になります。



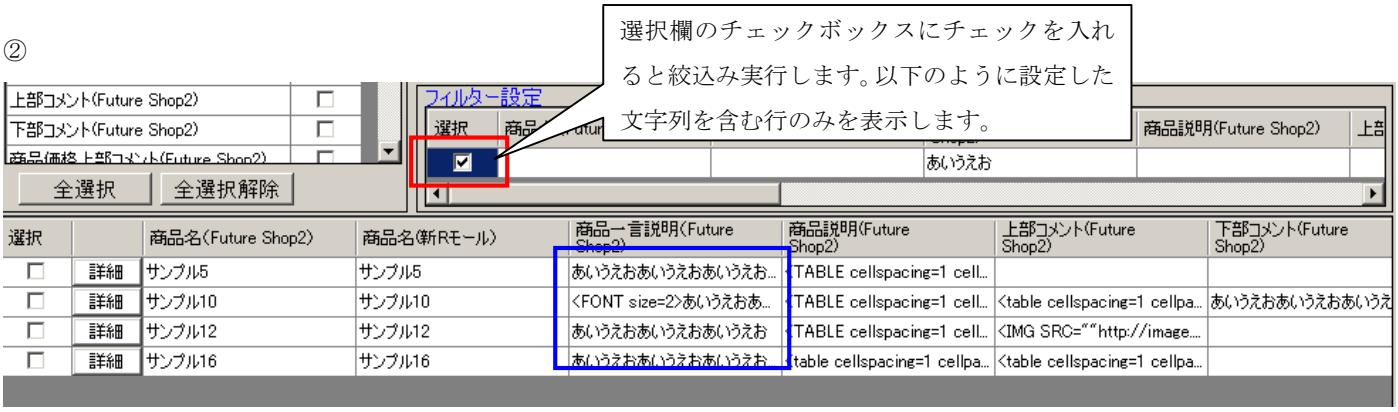
フィルターで絞り込みできる項目は以下の通りです。

FutureShop2	楽天	Yahoo!ショッピング
商品名	商品名	商品名
商品一言説明	PC 用キャッチコピー	キャッチコピー
商品説明	PC 用商品説明	ひと言コメント
上部コメント	PC 用販売説明	商品情報
下部コメント	モバイル用キャッチコピー	フリースペース 1
商品価格上部コメント	モバイル用商品説明	フリースペース 2
モバイル詳細説明文		フリースペース 3
モバイル上部コメント		META keyword
モバイル下部コメント		META description
Description		
モバイル Description		
BODY 直下テキスト		

《参考：フィルター設定を使う》

①

②

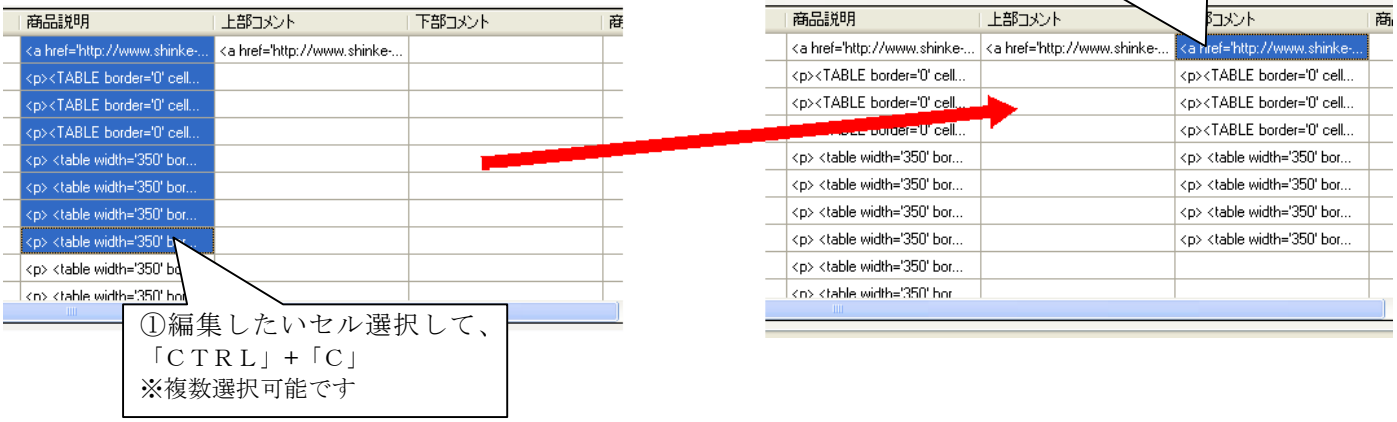


≪便利！≫【コピー＆ペースト機能】

内容を他のセルに簡単にコピーすることができます。

「ＣＴＲＬ」＋「Ｃ」：コピー

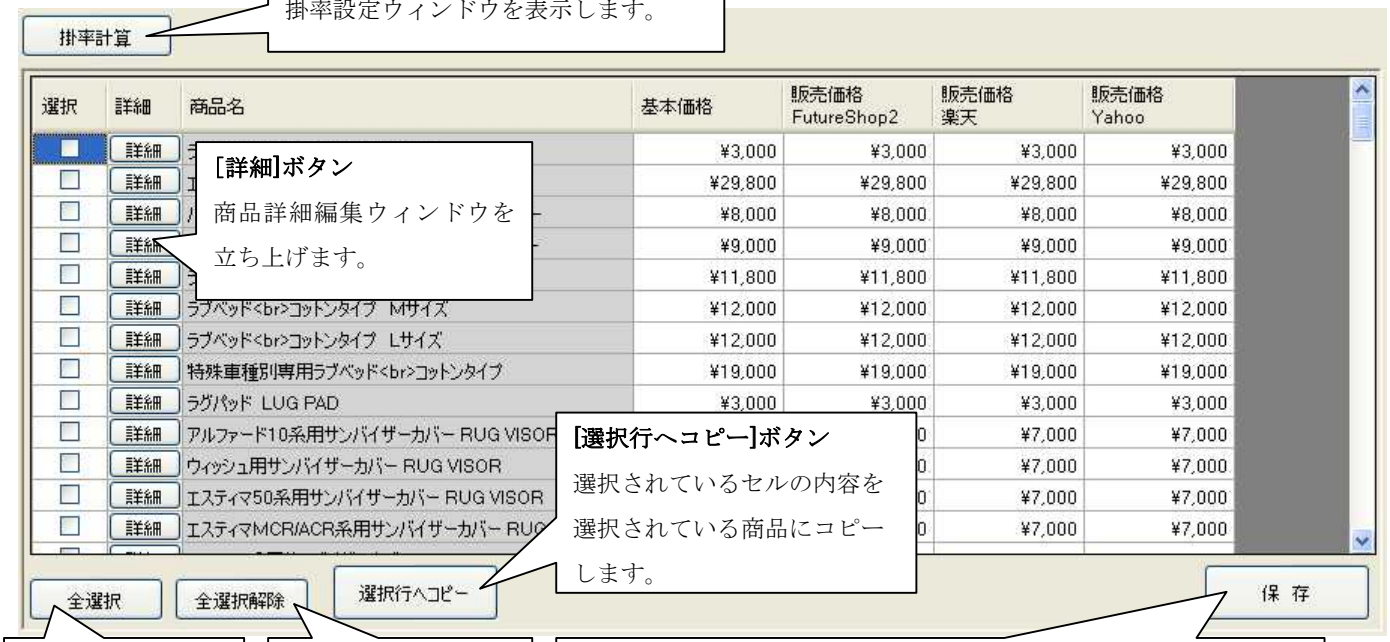
「ＣＴＲＬ」＋「Ｖ」：貼り付け



※貼り付けに失敗した場合は、保存せずに、別画面などに移っていただければ、編集されたデータは無効になり、元にもどります。

3-5-2 販売価格　検索結果表示　販売を一括編集したい場合に利用します。

＜販売価格　検索結果＞



[掛率計算]ボタン【例５】
掛率設定ウィンドウを表示します。

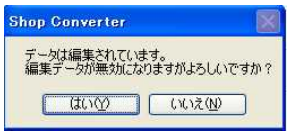
[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[い い え]・・・編集画面に戻ります。

【例５】 [掛率設定]ウィンドウ

各店舗の掛率を設定します。
基本価格に対して各店舗の販売価格として設定します。
※基本価格は初回取り込み店舗の商品データの価格となります。

店舗販売価格 ＝ 基本価格 × 掛率

①まず、設定する商品を選択でチェックの入れます。

②それぞれの店舗の掛け率を設定してください。※そのままの場合は 100%で設定
③実行ボタンを押すと処理が開始されます。

編集できる項目は以下の通りです。

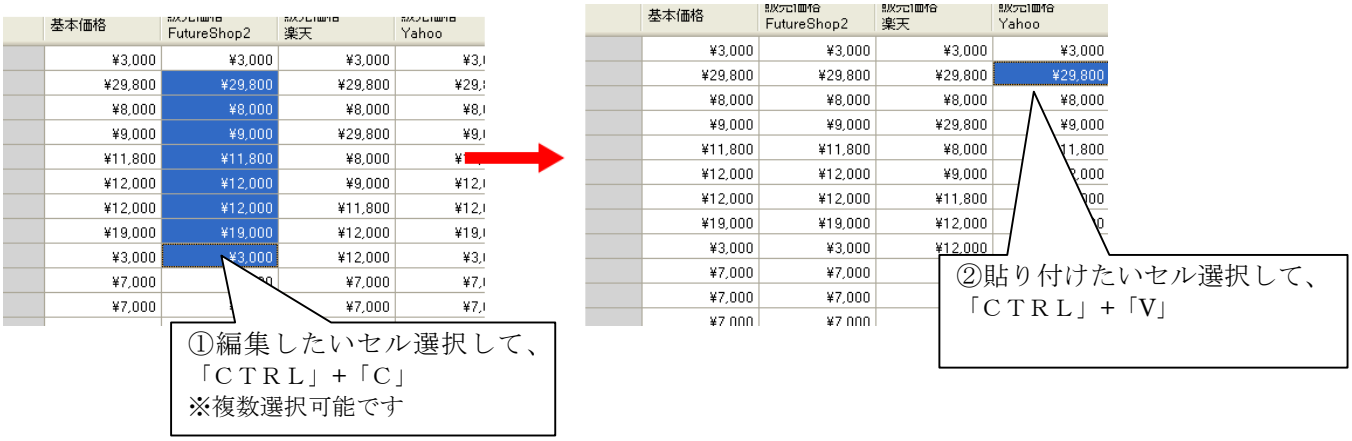
編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」を行う際にチェックし、該当の商品を選択します。
基本価格	[掛け率]計算を行なう際の元となる価格になります。 ※初期値は、初回取り込み時の商品データの販売価格になります。
販売価格_FutureShop2	FutureShop2 で販売する価格です
販売価格_楽天	楽天で販売する価格です
販売価格_Yahoo!	Yahoo!で販売する価格です

≪便利！≫【コピー＆ペースト機能】

内容を他のセルに簡単にコピーすることができます。

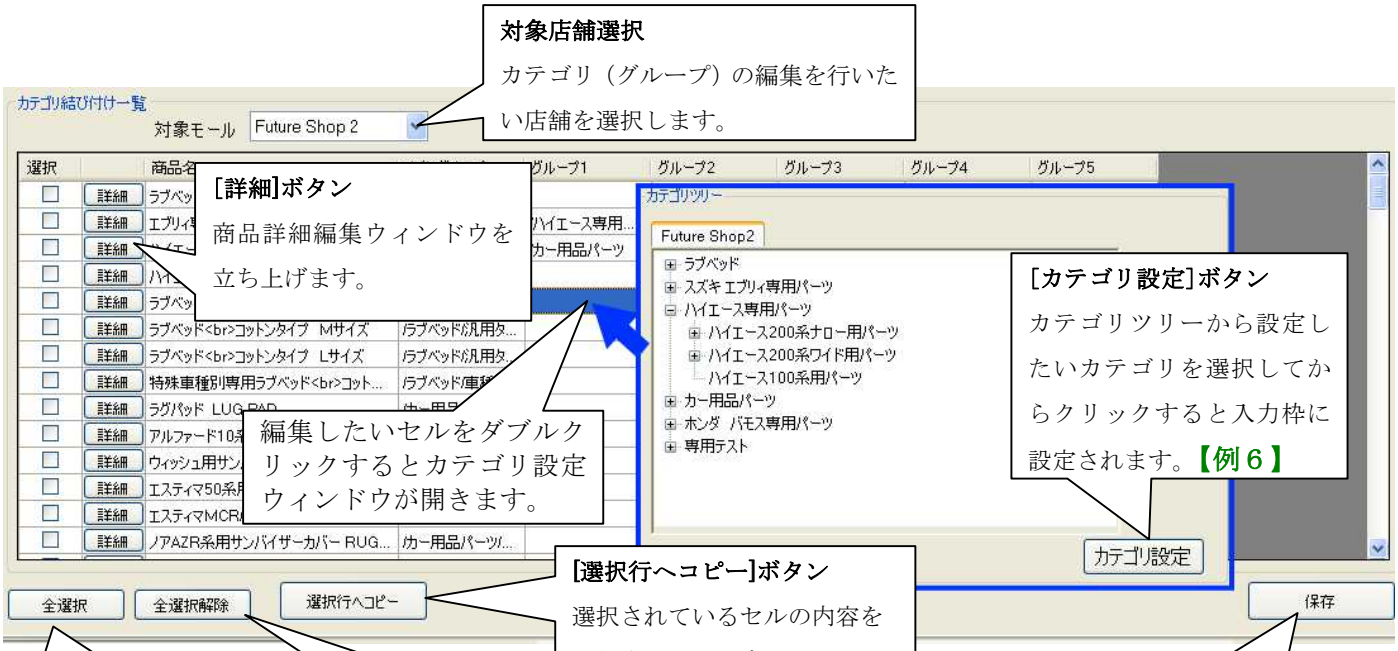
「ＣＴＲＬ」＋「Ｃ」：コピー

「ＣＴＲＬ」＋「Ｖ」：貼り付け



※貼り付けに失敗した場合は、保存せずに、別画面などに移っていただければ、編集されたデータは無効になり、元にもどります。

3-5-3 カテゴリ紐付け　検索結果表示　商品に紐づいているグループを一括編集したい場合に利用します。

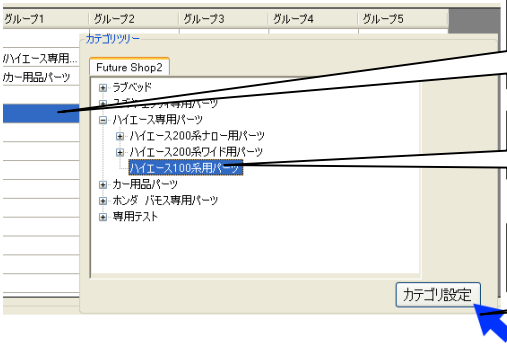


各商品に対するカテゴリ結びつけ情報を表示・編集します。
※直接入力よる編集はできません。表示されている項目は（ア）で選択されている店舗によって異なります。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」を行う際にチェックし、該当の商品を選択します。
対象店舗選択	**編集内容**
共通　選択時	共通カテゴリ 1~5 は FutureShop2、楽天、Yahoo!に共通に設定するカテゴリを表示・編集します。 各店舗共通で同じカテゴリが設定されている場合は該当のカテゴリ名、各店舗それぞれで別のカテゴリが設定されている場合は「********」と表示されます。
FutureShop2 選択時	５カテゴリまで設定できます。 ※FutureShop2 は 15 カテゴリまで設定できますが、コンバーター内では５カテゴリまで管理できます。
楽天　選択時	５カテゴリまで設定できます。
Yahoo! 選択時	５カテゴリ設定できます。※Yahoo!ショッピングは５カテゴリ以上設定できますが、コンバーター内では５カテゴリまで管理できます。

【例6】カテゴリ設定方法

編集したいセルをダブルクリックするとカテゴリツリーが表示されます。　※表示対象カテゴリのみ表示されます。



①編集したいセルをダブルクリックしてカテゴリ設定ウィンドウが開く

②設定したいカテゴリを選択

③カテゴリ設定ボタンを押すと、カテゴリが挿入されます。

3-5-4 ステータス　検索結果表示　商品の公開/非公開のステータスを一括編集したい場合に利用します。

また、コンバータ内からの商品の削除も行なえます。

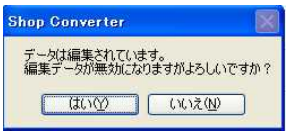
[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[い い え]・・・編集画面に戻ります。

編集エリア：検索した商品の一覧を表示します。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」を行う際に、コピーする商品を選択します。
削除	商品を削除する場合はチェックします。（d（削除）の更新 CSV データとして出力されます） ※更新出力後、コンバーター内からもデータ削除されますので、ご注意ください。
FutureShop2 表示	FutureShop2 へ商品登録する場合はチェックします。（CSV データとして出力します）
楽天　表示	楽天へ商品登録する場合はチェックします。（CSV データとして出力します）
Yahoo!表示	Yaho!ショッピングへ商品登録する場合はチェックします。（CSV データとして出力します）

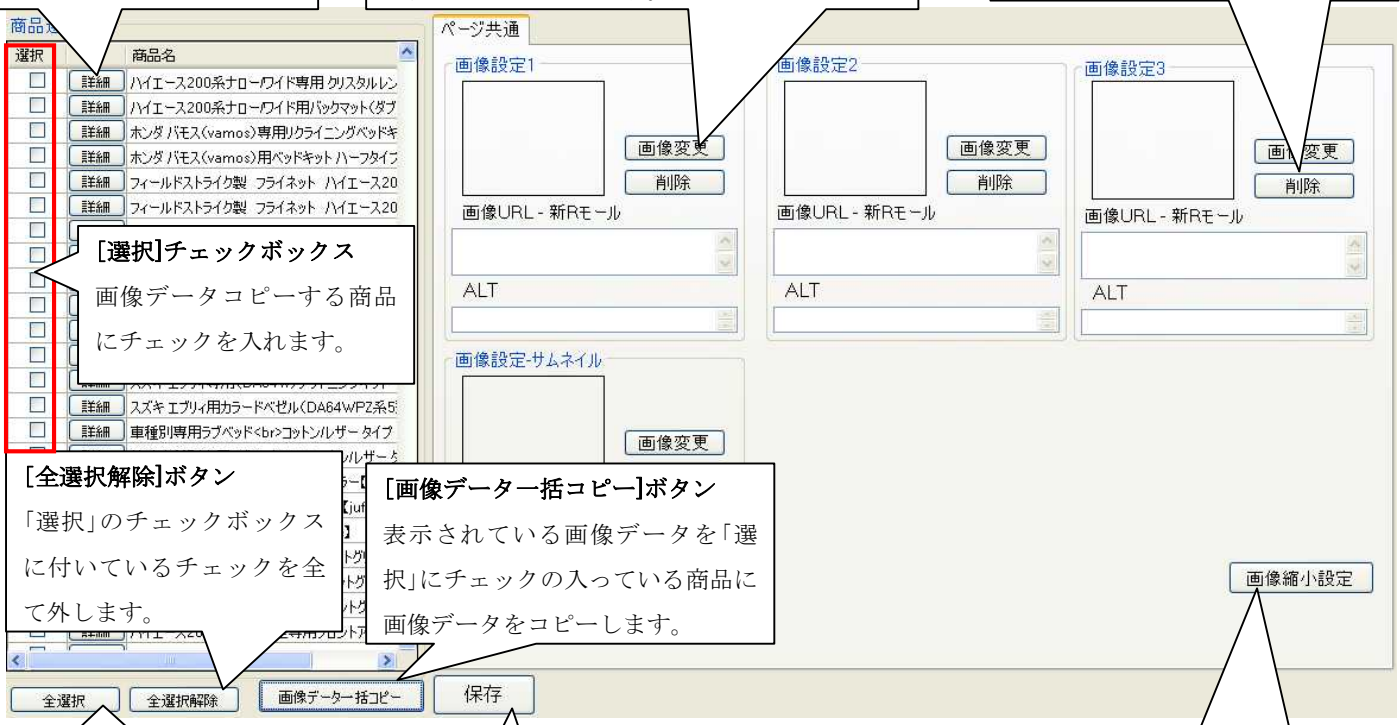
※各店舗「表示」チェックを外すと、コンバーター内だけで管理する商品データになります。

3-5-5 画像　検索結果表示　商品画像を編集、設定できます。

[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[画像変更]ボタン
ファイル選択ウィンドウが表示され、該当の画像ファイルを選択します。(.jpg .png .gif　の各ファイルが選択可能です。)

[削除]ボタン
設定されている画像を削除します。



[選択]チェックボックス
画像データコピーする商品にチェックを入れます。

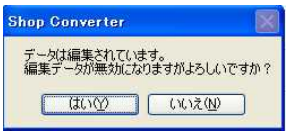
[全選択解除]ボタン
「選択」のチェックボックスに付いているチェックを全て外します。

[画像データ一括コピー]ボタン
表示されている画像データを「選択」にチェックの入っている商品に画像データをコピーします。

[全選択]ボタン
「選択」のチェックボックス全てにチェックを入れます。

[画像縮小設定]ボタン
データ出力設定ウィンドウを開きます。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

編集可能項目
FutureShop2 は画像３枚+サムネイル１枚
楽天は画像３枚
Yahoo！は画像３枚。

3-5-6 その他　検索結果表示　商品画像を編集、設定できます。

パターンを設定すると、任意の項目で検索結果を表示できます。

※パターンは初期設定の「検索一覧項目設定」で設定します。

その他　選択

中メニューの「その他」でプルダウンから作成したパターンを選択してください。

[詳細]ボタン

商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[全選択]ボタン

一覧の商品を全て選択します。

[全選択解除]ボタン

一覧の商品を全て選択解除します。

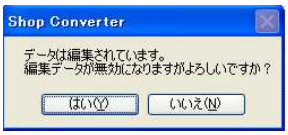
[選択行へコピー]ボタン

選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[い い え]・・・編集画面に戻ります。

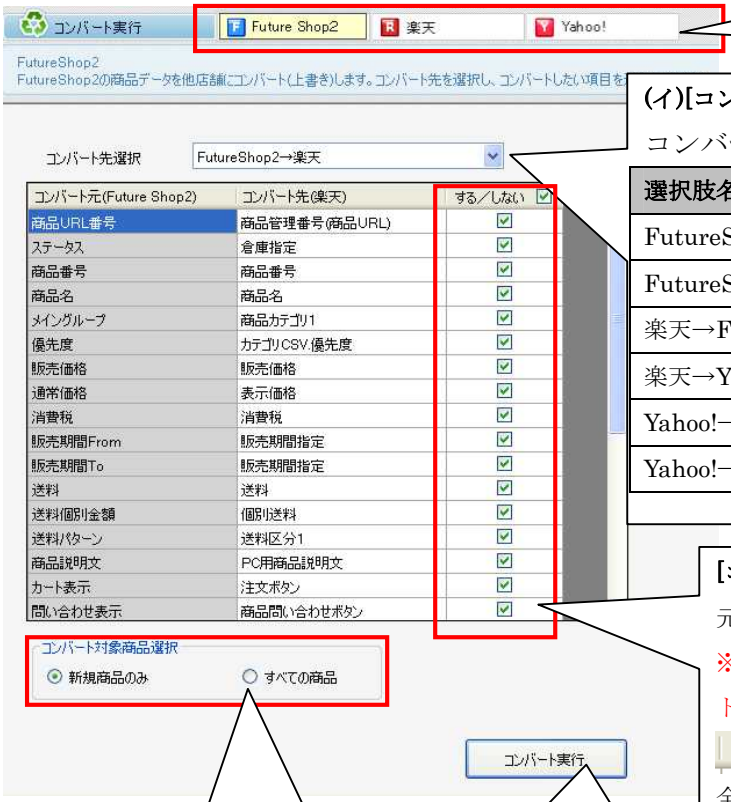
3-6 コンバート実行

取込んだデータを他の店舗用にコンバート（変換/上書き）します。

【注意】新規商品データ取込後は必ずコンバート処理を行なってください。コンバート処理を行なわないと空の商品データができてしまいます。

[コンバート元選択]ボタン

中メニューから、コンバート元データの店舗を選択します。



(イ)[コンバート先選択]リスト

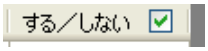
コンバート先の店舗を選択します。

選択肢名	内容
FutureShop2→楽天	FutureShop2 のデータを楽天に変換
FutureShop2→Yahoo!	FutureShop2 のデータを Yahoo に変換
楽天→FutureShop2	楽天のデータを FutureShop2 に変換
楽天→Yahoo!	楽天のデータを Yahoo!に変換
Yahoo!→FutureShop2	Yahoo！のデータを FutureShop2 に変換
Yahoo!→楽天	Yahoo!のデータを楽天に変換

[コンバート項目]設定エリア

元データを他店舗にコンバートする項目を選択します。

※新規商品の場合も、選択が必要です。選択がない項目は、コンバートされません。



全選択、全選択解除ができます。

[コンバート実行]ボタン

ボタンを押すとコンバート作業を開始します。

[コンバート対象商品]選択

新規商品のみ：新規商品（コンバーターの中に入ってない商品）のみ、コンバートを行ないます。

※既に取り込まれてるデータはコンバート（上書き）されません。

すべての商品：新規商品（コンバーターの中に入ってない商品）を含めてコンバーター内のデータを全てコンバート（上書き）します。※選択されている項目のみ。

コンバート項目対応表

Future Shop2

コンバート元が FutureShop2→楽天の場合のコンバート項目

コンバート元（FutureShop2）	⇒	コンバート先（楽天）
商品 URL 番号	⇒	商品管理番号（商品 URL）
ステータス	⇒	倉庫指定
商品番号	⇒	商品番号
商品名	⇒	商品名
メイングループ	⇒	商品カテゴリ 1
優先度	⇒	優先度（カテゴリ CSV 内）
販売価格	⇒	販売価格
通常価格	⇒	表示価格
消費税	⇒	消費税
販売期間 From	⇒	販売期間指定
販売期間 To	⇒	販売期間指定
送料	⇒	送料
送料個別金額	⇒	個別送料
送料パターン	⇒	送料区分 1
商品説明文	⇒	PC 用商品説明文
カート表示	⇒	注文ボタン
問い合わせ表示	⇒	商品問い合わせボタン
上部コメント	⇒	PC 用販売説明文
在庫管理	⇒	在庫タイプ
在庫僅少閾値	⇒	項目選択肢別在庫残り表示
表示パターン	⇒	商品情報レイアウト
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
ステータス（モバイル）	⇒	モバイル表示
商品説明（モバイル）	⇒	モバイル用商品説明文
闇市パスワード	⇒	闇市パスワード
キャッチコピー	⇒	PC 用キャッチコピー
（初期値設定） ※初期設定の「データ取込設定」で設定した「全ディレクトリ ID 初期値」値が入ります。	⇒	全商品ディレクトリ ID
グループ情報	⇒	グループ情報
結び付情報	⇒	結び付情報

Future Shop2

コンバート元が FutureShop2→Yahoo！の場合のコンバート項目

コンバート元（FutureShop2）	⇒	コンバート先（Yahoo!）
商品 URL 番号	⇒	商品コード
ステータス	⇒	ページ公開
商品名	⇒	商品名
メイングループ	⇒	Path
販売価格	⇒	通常販売価格
通常価格	⇒	定価
消費税	⇒	課税対象
販売期間 From	⇒	販売期間（開始日）
販売期間 TO	⇒	販売期間（終了日）
送料	⇒	送料無料
オススメ商品リスト	⇒	おすすめ商品リスト
キーワード	⇒	Meta keywords
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
初期設定値	⇒	テンプレート
下記からコンバートする項目を選択可能です ・なし ・商品説明文 ・商品一言説明 ・上部コメント ・下部コメント ・商品価格上部コメント ・商品説明（モバイル） ・上部コメント（モバイル） ・下部コメント（モバイル） ・キャッチコピー	⇒	キャッチコピー
	⇒	商品説明
	⇒	ひと言コメント
	⇒	商品情報
	⇒	フリースペース 1
	⇒	フリースペース 2
	⇒	フリースペース 3
下記からコンバートする項目を選択可能です ・Description ・Description（モバイル）	⇒	Meta Description
グループ情報	⇒	グループ情報

楽天

コンバート元が楽天→FutureShop2 の場合のコンバート項目

コンバート元（楽天）	⇒	コンバート先（FutureShop2）
商品管理番号（商品 URL）	⇒	商品 URL 番号
倉庫指定	⇒	ステータス
商品番号	⇒	商品番号
商品名	⇒	商品名
商品カテゴリ 1	⇒	メイングループ

優先度（カテゴリ CSV 内）	⇒	優先度
販売価格	⇒	販売価格
表示価格	⇒	通常価格
消費税	⇒	消費税
販売期間指定	⇒	販売期間 From
販売期間指定	⇒	販売期間 To
送料	⇒	送料
個別送料	⇒	送料個別金額
送料区分 1	⇒	送料パターン
PC 用商品説明文	⇒	商品説明文
注文ボタン	⇒	カート表示
商品問い合わせボタン	⇒	問い合わせ表示
PC 用販売説明文	⇒	上部コメント
在庫タイプ	⇒	在庫管理
項目選択肢別在庫残り表示	⇒	在庫僅少閾値
商品情報レイアウト	⇒	表示パターン
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
モバイル表示	⇒	ステータス（モバイル）
モバイル用商品説明文	⇒	商品説明（モバイル）
闇市パスワード	⇒	闇市パスワード
PC 用キャッチコピー	⇒	キャッチコピー
グループ情報	⇒	グループ情報
結び付情報	⇒	結び付情報

楽天

コンバート元が楽天→Yahoo!の場合のコンバート項目

コンバート元（楽天）	⇒	コンバート先（Yahoo!）
商品 URL 番号	⇒	商品コード
倉庫指定	⇒	ページ公開
商品名	⇒	商品名
商品カテゴリ 1	⇒	Path
販売価格	⇒	通常販売価格
定価	⇒	定価
消費税フラグ	⇒	課税対象
販売開始日	⇒	販売期間（開始日）
販売終了日	⇒	販売期間（終了日）
送料	⇒	送料無料
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
初期設定値	⇒	テンプレート
下記からコンバートする項目を選択可能です	⇒	キャッチコピー

・なし ・PC 用キャッチコピー ・PC 用商品説明文 ・PC 用販売説明文 ・モバイル用キャッチコピー ・モバイル用商品説明文	⇒	商品説明
	⇒	ひと言コメント
	⇒	商品情報
	⇒	フリースペース 1
	⇒	フリースペース 2
	⇒	フリースペース 3
グループ情報	⇒	グループ情報

Yahoo!

コンバート元が Yahoo!→FutureShop2 の場合のコンバート項目

コンバート元（Yahoo!）	⇒	コンバート先（FutureShop2）
商品コード	⇒	商品 URL 番号
ページ公開	⇒	ステータス
商品名	⇒	商品名
Path	⇒	メイングループ
通常販売価格	⇒	販売価格
定価	⇒	通常価格
課税対象	⇒	消費税
販売期間（開始日）	⇒	販売期間 From
販売期間（終了日）	⇒	販売期間 TO
送料無料	⇒	送料
おすすめ商品リスト	⇒	オススメ商品リスト
Meta keywords	⇒	キーワード
Meta Description	⇒	Description
Meta Description	⇒	Description（モバイル）
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
在庫	⇒	在庫管理
下記からコンバートする項目を選択可能です ・なし ・商品説明文 ・商品一言説明 ・上部コメント ・下部コメント ・商品価格上部コメント ・商品説明（モバイル） ・上部コメント（モバイル） ・下部コメント（モバイル） ・キャッチコピー	⇒	キャッチコピー
	⇒	商品説明
	⇒	ひと言コメント
	⇒	商品情報
	⇒	フリースペース 1
	⇒	フリースペース 2
	⇒	フリースペース 3

下記からコンバートする項目を選択可能です ・Description ・Description（モバイル）	⇒	Meta Description
グループ情報	⇒	グループ情報

Yahoo!

コンバート元が Yahoo!→楽天の場合のコンバート項目

コンバート元（Yahoo!）	⇒	コンバート先（楽天）
商品コード	⇒	商品コード
ページ公開	⇒	ページ公開
商品名	⇒	商品名
Path	⇒	Path
通常販売価格	⇒	通常販売価格
定価	⇒	定価
課税対象	⇒	課税対象
販売期間（開始日）	⇒	販売期間（開始日）
販売期間（終了日）	⇒	販売期間（終了日）
送料無料	⇒	送料無料
バリエーション横軸名	⇒	バリエーション横軸名
バリエーション縦軸名	⇒	バリエーション縦軸名
在庫	⇒	在庫管理
初期設定値	⇒	全商品ディレクトリ ID
下記からコンバートする項目を選択可能です ・なし ・キャッチコピー ・商品説明文 ・ひと言コメント ・商品情報 ・フリースペース 1 ・フリースペース 2 ・フリースペース 3	⇒	PC 用キャッチコピー
	⇒	PC 用商品説明文
	⇒	PC 用販売説明文
	⇒	モバイル用キャッチコピー
	⇒	モバイル用商品説明文
グループ情報	⇒	グループ情報

4 エラーチェック画面

取込んだデータに主なエラーデータがないかチェックします。

※　データ出力前には、エラーチェックを行なったほうが登録される際のエラーの可能性が減ります。

各エラーチェックの内容は以下の通りです。

①【不足項目エラーチェック】

必須項目に登録漏れがないかチェックします。

チェック項目は以下の通りです。

FutureShop2	楽天	Yahoo!
商品名	商品名	path　パス
商品番号	商品番号	name　商品名
商品 URL 番号	商品 URL 番号	code　商品コード
販売価格	販売価格	price　通常販売価格
追加在庫数	在庫数	
メイングループ	ディレクトリＩＤ	

②【商品番号重複エラーチェック】

FutureShop2 用のデータ内で商品番号の重複がないかチェックします。

③【販売期間エラーチェック】

FutureShop2 用の販売期間の時間が正しく登録されているかチェックします。

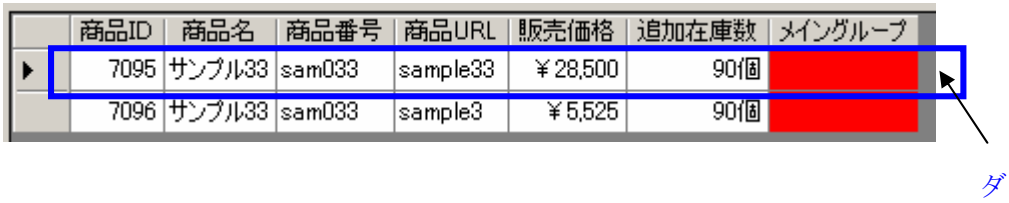
※FutureShop2 の販売期間の時間設定は 15 分単位となります。

④【商品 URL 番号重複エラーチェック】

FutureShop2・楽天の各データ内で、商品 URL 番号の重複がないかチェックします。

《参考：エラーを修正する》

商品を選択して[編集]ボタンを押す、または表示されている商品情報をダブルクリックすると商品詳細編集ページが表示されます。

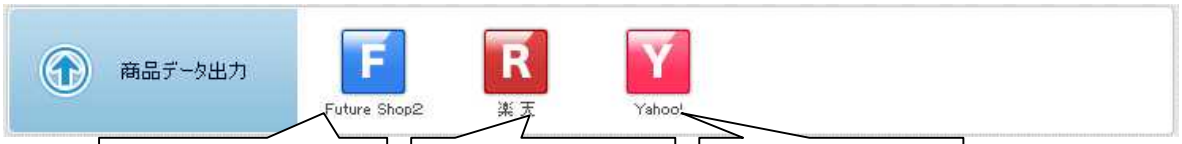


商品ID	商品名	商品番号	商品URL	販売価格	追加在庫数	メイングループ
7095	サンプル33	sam033	sample33	￥28,500	90個	
7096	サンプル33	sam033	sample3	￥5,525	90個	

ダブルクリック

5 商品データ出力

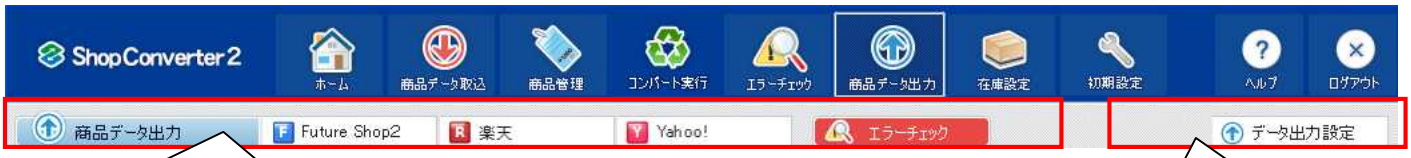
Shop Converter2 内の商品データから各店舗に対応する CSV ファイルを出力します。



■FutureShop2
FutureShop2 のデータを出力します。

■楽天
楽天のデータを出力します。

■Yahoo!
Yahoo!のデータを出力します。

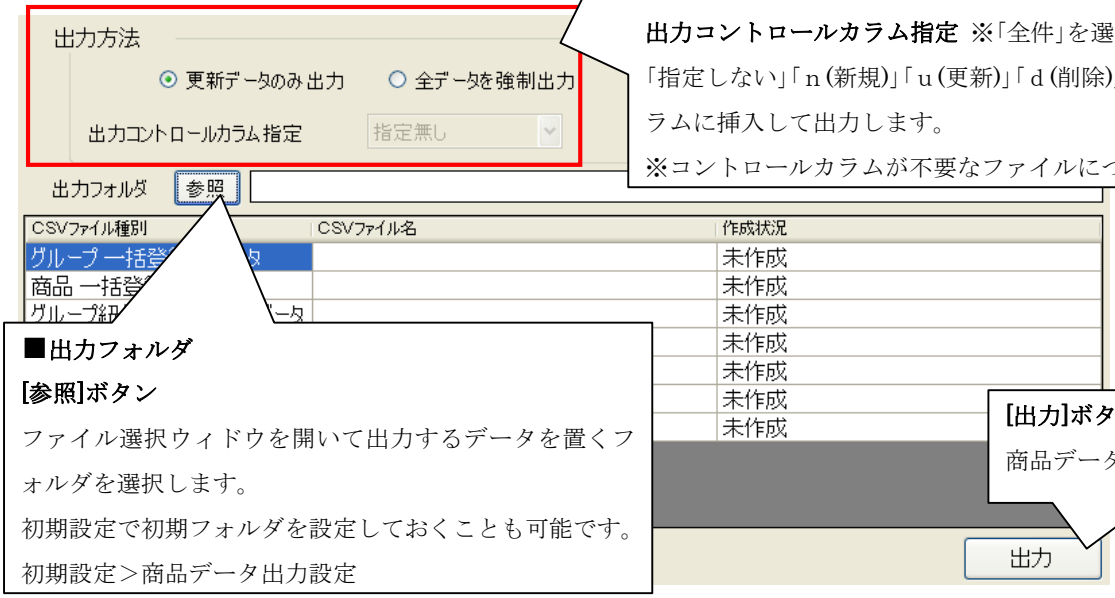


■中メニュー
データ出力を行なう店舗を切替えます。
FutureShop2：FutureShop2 のデータを出力します。
楽天：楽天のデータを出力します。
Yahoo!：Yahoo!ショッピングのデータを出力します。
エラーチェック：出力ファイルのエラーチェックを行ないます。

■データ出力設定
データを出力する際の設定画面を表示します。
初期設定＞商品データ出力設定

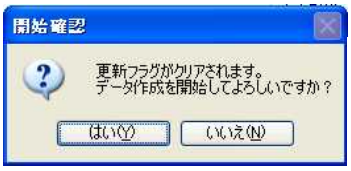
5-1 商品データ出力画面

【更新フラグとは】
コンバーター内で、データが新規、更新なのかを管理しているフラグ（目印）。



■出力方法
商品データの出力方法を「更新」「全件」のいずれかより選択します。

更新データのみ出力【例１】
コンバーター内で更新のあった商品、カテゴリ（グループ）画像のみを出力します。※更新出力すると、「更新フラグ」がクリアされます。



更新出力する場合は「はい（Y）」で進めてください。

全データを強制出力
全データファイルを出力します。※更新フラグはクリアされません。

出力コントロールカラム指定 ※「全件」を選択時のみ有効
「指定しない」「ｎ(新規)」「ｕ(更新)」「ｄ(削除)」を、強制的にコントロールカラムに挿入して出力します。
※コントロールカラムが不要なファイルについては値は挿入しません。

■出力フォルダ
[参照]ボタン
ファイル選択ウィドウを開いて出力するデータを置くフォルダを選択します。
初期設定で初期フォルダを設定しておくことも可能です。
初期設定＞商品データ出力設定

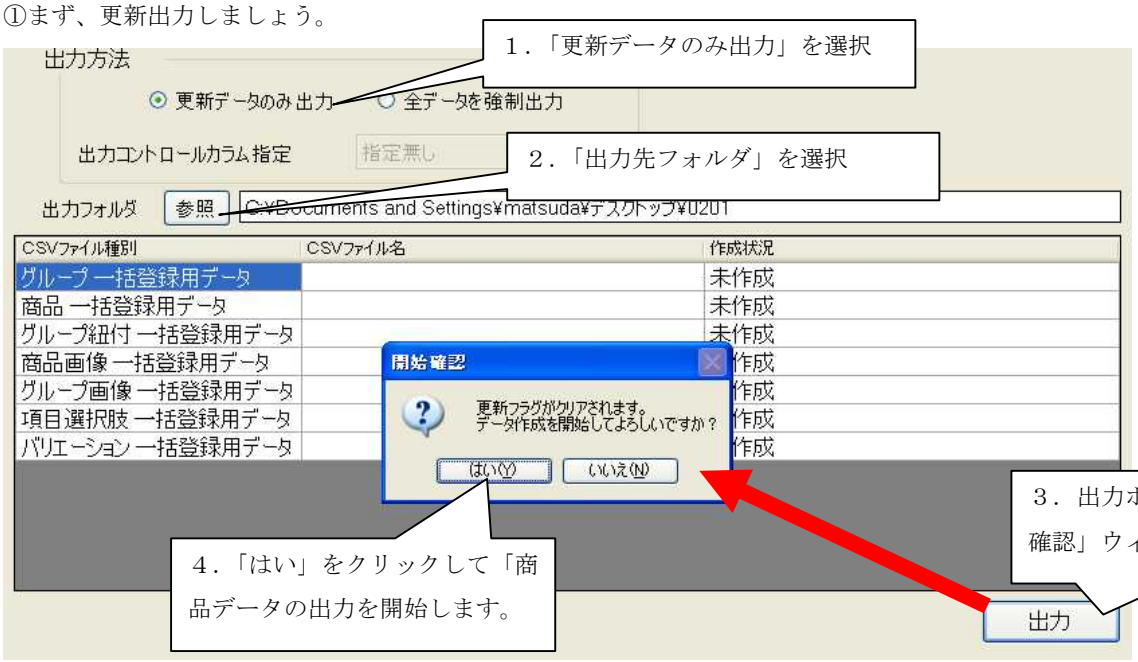
[出力]ボタン
商品データの出力を開始します。

項目は以下の通りです。

編集可能項目	編集内容
CSV ファイル種別	出力できるデータ名（ファイル種別）を表示します。
CSV ファイル名	実際に出力するファイル名を表示します。
作成状況	「作成済」「未作成」「作成不要」のいずれかにてファイル作成状況を表示します。

【例1】商品データを更新出力して FTP で自動アップロードする。

①まず、更新出力しましょう。



1．「更新データのみ出力」を選択

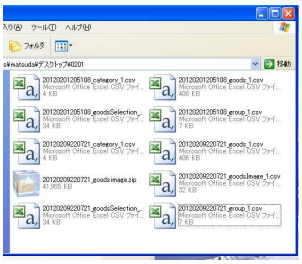
2．「出力先フォルダ」を選択

3．出力ボタンを押すと、「開始確認」ウィンドウが開きます。

4．「はい」をクリックして「商品データの出力を開始します。

②ファイル出力完了後、「FTP データ連携の確認」ウィンドウが開きます。

ファイルは指定されたフォルダに出力されています。



自動アップロードしない場合は、出力されたファイルを直接管理画面からアップロードしてください。

5．「はい（Y)」を押すと、FTP で接続を開始してデータの自動アップロードを開始します。
※「いいえ（N)」を押すと出力作業完了です。

自動アップロードするには、初期設定が必要です
初期設定＞商品出力設定

6 在庫設定

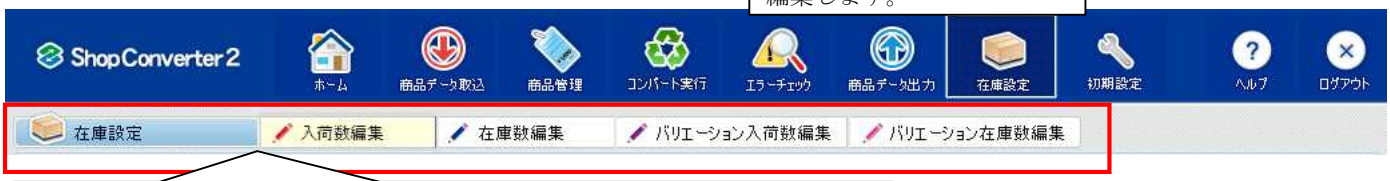
「入荷追加調整」「在庫情報調整」「バリエーション入荷情報編集」「バリエーション在庫情報編集」を選択し検索を行うと在庫集を行なえます。

バリエーション在庫数編集
バリエーションの在庫数を編集します。

入荷数編集
入荷数を編集します。

在庫数編集
在庫数を編集します。

バリエーション入荷数編集
バリエーションの入荷数を編集します。



■中メニュー

入荷数、在庫数を編集します。※在庫設定されている商品のみ編集可能です。

入荷数編集：入荷数を編集します。

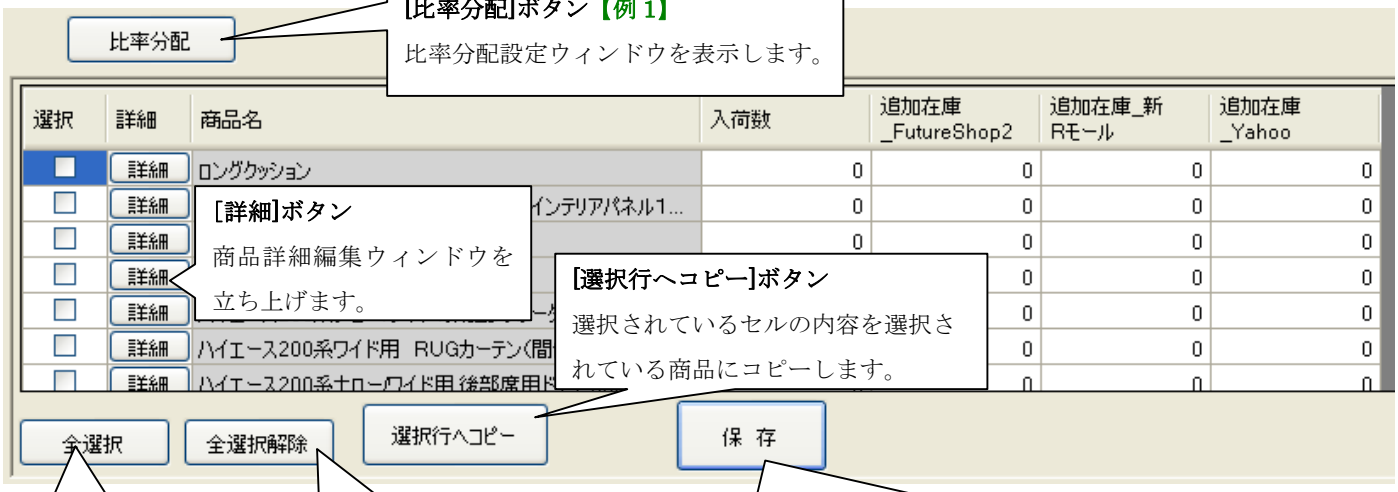
在庫数編集：在庫数を編集します。

バリエーション入荷数編集：バリエーションの入荷数を編集します。

バリエーション在庫数編集：バリエーションの在庫数を編集します。

6-1 入荷追加編集

入荷した数を登録して各店舗に振り分けることができます。



[比率分配]ボタン【例 1】
比率分配設定ウィンドウを表示します。

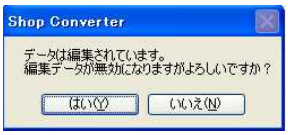
[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

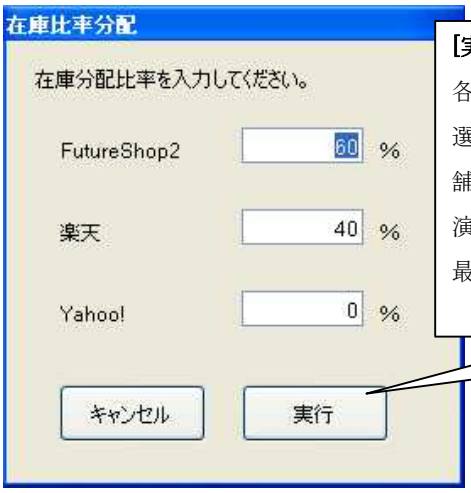
[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[い い え]・・・編集画面に戻ります。

【例１】 [在庫比率分配]ウィンドウ



[実行]ボタン

各店舗への在庫の分配率を設定します。

選択でチェックの入っている商品の「入荷数」を、設定された分配比率で各店舗の在庫として分配します。

演算結果の小数点以下については、四捨五入で計算を行い、剰余分については最大分配比率の店舗へ付与されます。

編集エリア：検索した商品の一覧を表示します。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」「比率分配」を行う際にチェックボックスにチェックを入れ該当商品を選択します。
入荷数	入荷数を表示します。（この値を比率分配します）
追加在庫_FutureShop2	FutureShop2 に追加する数を表示します。
追加在庫_楽天	楽天に追加する数を表示します。
追加在庫_Yahoo!	Yahoo!ショッピングに追加する数を表示します。

＜ご注意＞

以下のように追加在庫が灰色で表示されている場合(店舗に出力されていない商品)は

編集できません。

選択	詳細	商品名	入荷数	追加在庫_FutureShop2	追加在庫_新Rモール
☐	詳細	サンプル19	0	0	0
☐	詳細	サンプル20	0	0	0
☐	詳細	サンプル21	0	0	0
☐	詳細	サンプル22	0	0	213
☐	詳細	サンプル23	0	0	100

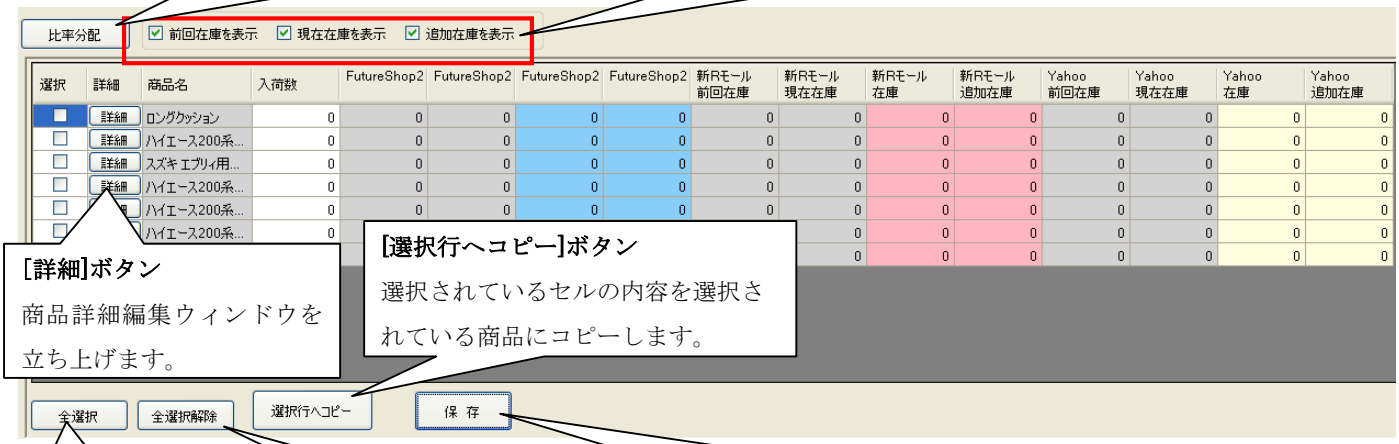
在庫数編集

6-2 在庫情報調整

入荷数や現在の在庫数を各店舗に振り分けることができます。

[比率分配]ボタン【例２】
比率分配設定ウィンドウを表示します。

[表示切替]チェックボックス
項目の表示、非表示を切り替えます。



[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

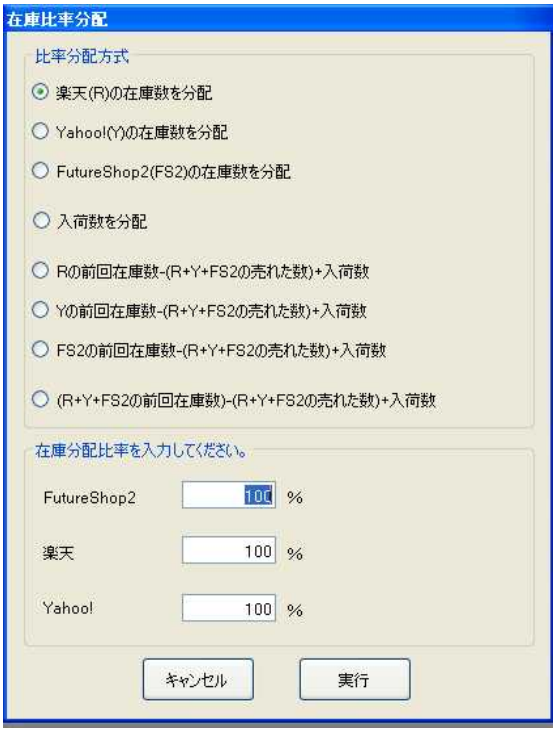
[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。

[は い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

【例2】[在庫比率分配]ウィンドウ



【比率分配方式】
楽天（R）の在庫数を元に分配：「楽天現在在庫」の在庫数を分配
Yahoo!（Y）の在庫数を元に分配：「Yahoo!現在在庫」の在庫数を分配
FutureShop2（FS2）の在庫数を元に分配：「FutureShop2 現在在庫」の在庫数を分配
入荷数を分配：「入荷数」に入力された数を分配
R の前回在庫数-（R+Y+F2 の売れた数）+入荷数：楽天の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。
Y の前回在庫数-（R+Y +F2 の売れた数）+入荷数：Yahoo!の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。
F2 の前回在庫数-（R+Y +F2 の売れた数）+入荷数：FutureShop2 の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。
（R+Y+F２の前回在庫数）-（R+Y +F２の売れた数）+入荷数：楽天、Yahoo!、FutureShop2 の前回在庫数を足して在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。

【在庫分配比率】

元になる在庫を振り分ける各店舗の比率を設定します。

演算結果の小数点以下については、四捨五入で計算を行い、剰余分については最大分配比率の店舗へ付与されます。

例：FutureShop2 と楽天、Yahoo!ショッピングを同じ在庫数を登録する場合

FutureShop2　：100%

楽天　　：100%

Yahoo！　　：100%

例 2:FutureShop2 と R 店舗を別々で在庫を振り分ける場合※合計 100%になるように振り分けないと正しく振り分けられません。

FutureShop2　：40%

楽天　　：30%

Yahoo！　　：30%

編集エリア：検索した商品の一覧を表示します。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」「比率分配」を行う際にチェックボックスにチェックを入れ該当商品を選択します。
FutureShop2前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
FutureShop2現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
FutureShop2在庫	FutureShop2 に反映させる在庫数を表示
FutureShop2 追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数
楽天前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
楽天現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
楽天在庫	楽天に反映させる在庫数を表示
楽天追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数
Yahoo!前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
Yahoo!現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
Yahoo!在庫	Yahoo!に反映させる在庫数を表示
Yahoo!追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数

6-3 バリエーション入荷数編集

バリエーションの入荷数を登録して各店舗に振り分けることができます。

[比率分配]ボタン【例３】

比率分配設定ウィンドウを表示します。

[全選択]ボタン

一覧の商品を全て選択します。

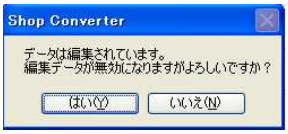
[全選択解除]ボタン

一覧の商品を全て選択解除します。

[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

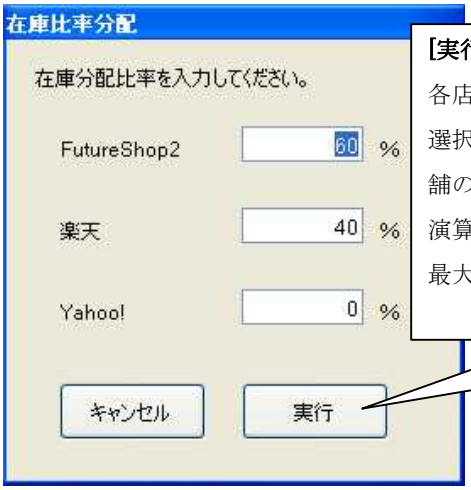
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

【例3】[比率分配]ウィンドウ



[実行]ボタン

各店舗への在庫の分配率を設定します。

選択でチェックの入っている商品の「入荷数」を、設定された分配比率で各店舗の在庫として分配します。

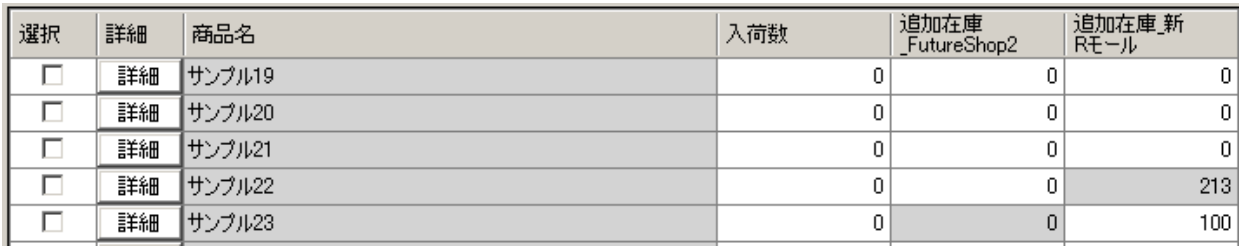
演算結果の小数点以下については、四捨五入で計算を行い、剰余分については最大分配比率の店舗へ付与されます。

編集エリア：検索した商品の一覧を表示します。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」「比率分配」を行う際にチェックボックスにチェックを入れ該当商品を選択します。
入荷数	入荷数を表示します。（この値を比率分配します）
追加在庫_FutureShop2	FutureShop2 に追加する数を表示します。
追加在庫_楽天	楽天に追加する数を表示します。
追加在庫_Yahoo!	Yahoo!ショッピングに追加する数を表示します。

＜ご注意＞

以下のように追加在庫が灰色で表示されている場合(店舗に出力されていない商品)は
編集できません。



選択	詳細	商品名	入荷数	追加在庫_FutureShop2	追加在庫_新Rモール
☐	詳細	サンプル19	0	0	0
☐	詳細	サンプル20	0	0	0
☐	詳細	サンプル21	0	0	0
☐	詳細	サンプル22	0	0	213
☐	詳細	サンプル23	0	0	100

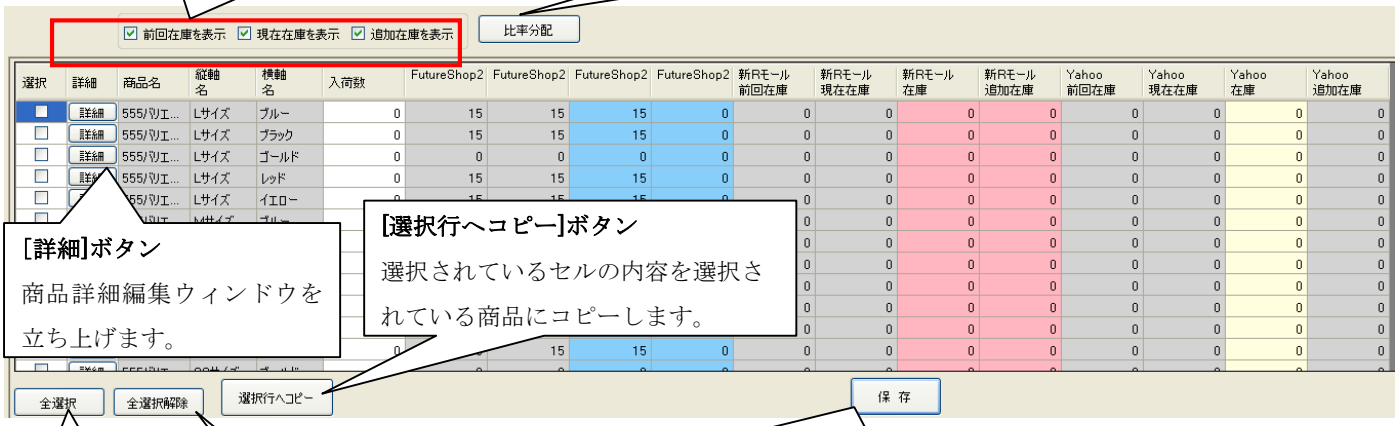
6-4 バリエーション在庫数編集

バリエーション
在庫数編集

バリエーションの入荷数、在庫数を各店舗に振り分けることができます。

[比率分配]ボタン【例４】
比率分配設定ウィンドウを表示します。

[表示切替]チェックボックス
項目の表示、非表示を切り替えます。



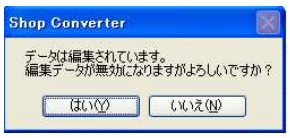
[詳細]ボタン
商品詳細編集ウィンドウを立ち上げます。

[選択行へコピー]ボタン
選択されているセルの内容を選択されている商品にコピーします。

[全選択]ボタン
一覧の商品を全て選択します。

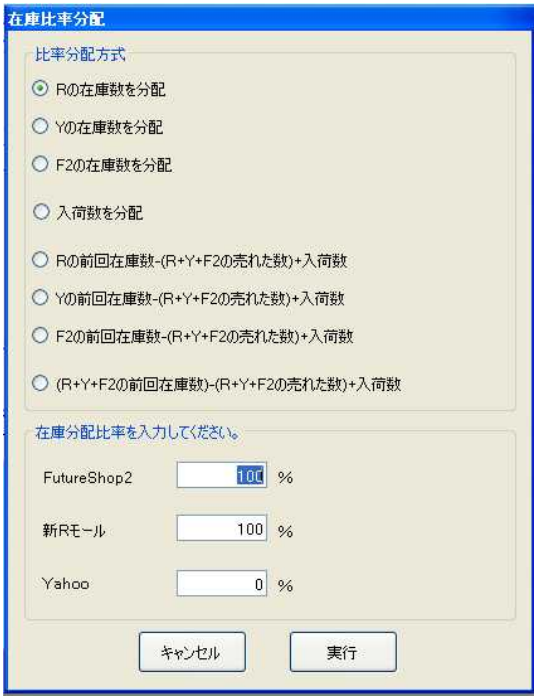
[全選択解除]ボタン
一覧の商品を全て選択解除します。

[保存]ボタン
変更した内容を保存します。
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。
[い い え]・・・編集画面に戻ります。

【例4】[在庫比率分配]ウィンドウ



【比率分配方式】

楽天（R）の在庫数を元に分配：「楽天現在在庫」の在庫数を分配

Yahoo!（Y）の在庫数を元に分配：「Yahoo!現在在庫」の在庫数を分配

FutureShop2（FS2）の在庫数を元に分配：「FutureShop2 現在在庫」の在庫数を分配

入荷数を分配：「入荷数」に入力された数を分配

R の前回在庫数-（R+Y+F2 の売れた数）+入荷数：楽天の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。

Y の前回在庫数-（R+Y +F2 の売れた数）+入荷数：Yahoo!の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。

F2 の前回在庫数-（R+Y +F2 の売れた数）+入荷数：FutureShop2 の現在在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。

（R+Y+F２の前回在庫数）-（R+Y +F２の売れた数）+入荷数：楽天、Yahoo!、FutureShop2 の前回在庫数を足して在庫数から各店舗で売れた数を引いて残った在庫数を分配します。

【在庫分配比率】

元になる在庫を振り分ける各店舗の比率を設定します。

演算結果の小数点以下については、四捨五入で計算を行い、剰余分については最大分配比率の店舗へ付与されます。

例：FutureShop2 と楽天、Yahoo!ショッピングを同じ在庫数を登録する場合

FutureShop2　：100%

楽天　　：100%

Yahoo！　　：100%

例 2:FutureShop2 と R 店舗を別々で在庫を振り分ける場合※合計 100%になるように振り分けないと正しく振り分けられません。

FutureShop2　：40%

楽天　　：30%

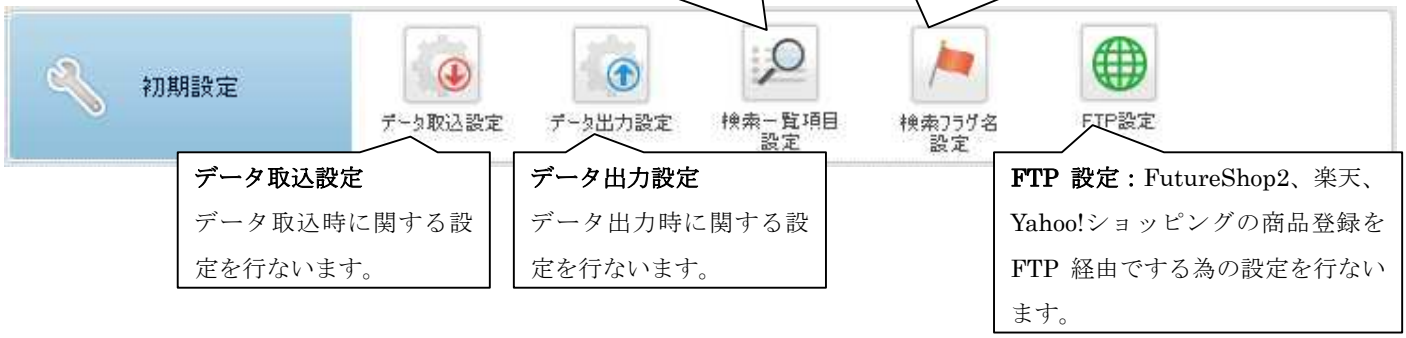
Yahoo！　　：30%

編集エリア：検索した商品の一覧を表示します。

編集可能項目	編集内容
選択	「選択行へコピー」「比率分配」を行う際にチェックボックスにチェックを入れ該当商品を選択します。
FutureShop2前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
FutureShop2現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
FutureShop2在庫	FutureShop2 に反映させる在庫数を表示
FutureShop2 追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数
楽天前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
楽天現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
楽天在庫	楽天に反映させる在庫数を表示
楽天追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数
Yahoo!前回在庫	前回コンバーターで出力した在庫数を表示します。
Yahoo!現在在庫	現在コンバータに登録されている在庫数を表示します。
Yahoo!在庫	Yahoo!に反映させる在庫数を表示
Yahoo!追加在庫	比率分配などの処理による在庫の増減数

7 初期設定

各項目の初期設定を行ないます。初めての場合は必ず確認後、適宜、設定してください。



検索一覧項目設定
商品検索機能利用時の編集する項目を任意で設定できます。

検索フラグ名設定
コンバーター内で、商品に設定するフラグ名を設定できます。

データ取込設定
データ取込時に関する設定を行ないます。

データ出力設定
データ出力時に関する設定を行ないます。

FTP 設定：FutureShop2、楽天、Yahoo!ショッピングの商品登録を FTP 経由でする為の設定を行ないます。

■中メニュー

初期設定する項目を切り替えます。

データ取込設定：データ取込時に関する設定を行ないます。

データ出力設定：データ出力時に関する設定を行ないます。

検索一覧項目設定：商品検索機能利用時の編集する項目を任意で設定できます。

検索フラグ名設定：コンバーター内で、商品に設定するフラグ名を設定できます。

FTP 設定：FutureShop2、楽天、Yahoo!ショッピングの商品登録を FTP 経由でする為の設定を行ないます。

7-1 データ取込設定

データ取込時に関する設定を行ないます。

[参照]ボタン

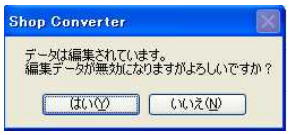
楽天の商品ディレクト ID 件検索画面を立ち上げます。

（外部リンク）

[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は　い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[い い え]・・・編集画面に戻ります。

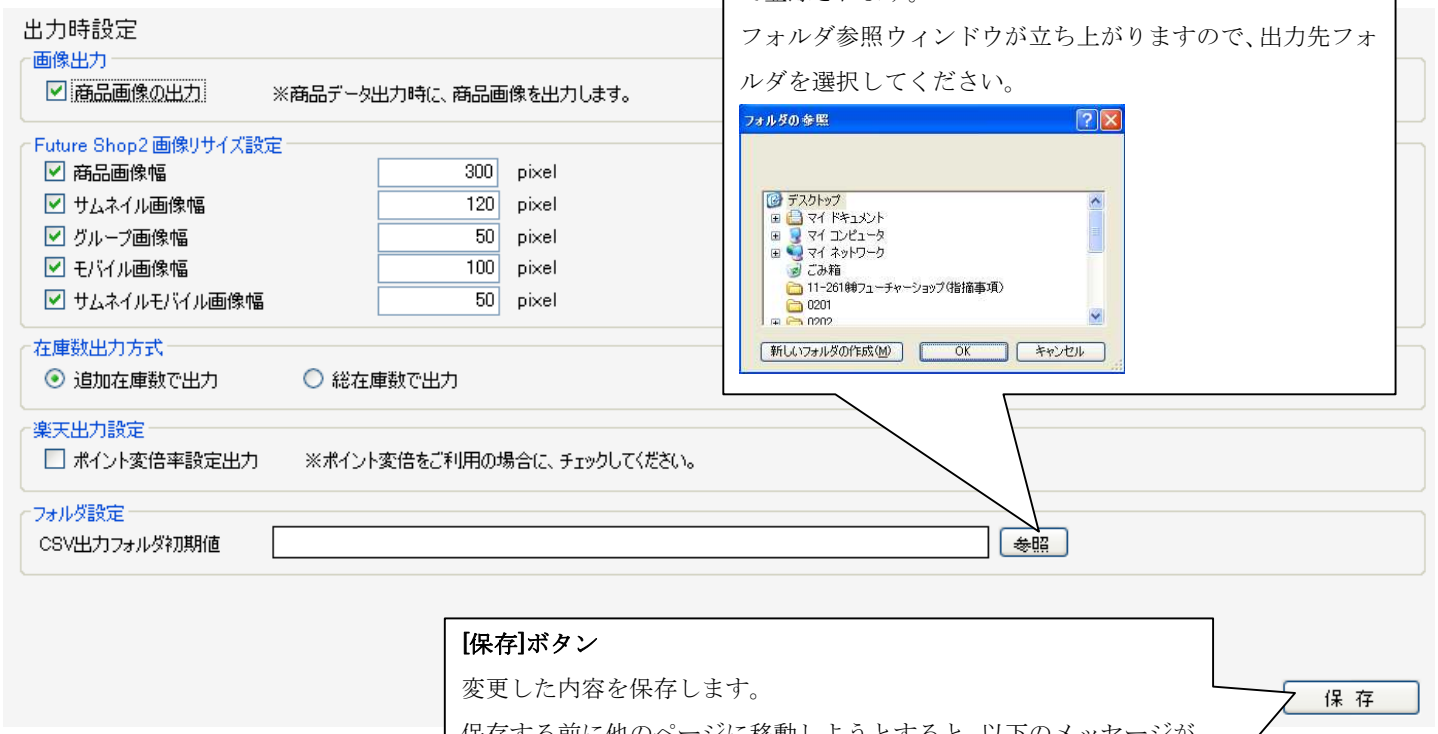
設定内容は下記になります。

設定項目		編集内容
FutureShop2 楽天 Yahoo!	商品画像の取り込み 説明文画像の取り込み	商品データを取り込む際に、商品画像や説明文に入っている画像データをコンバータに取り込む/取り込まないの設定ができます。取り込みを行わないことにより処理速度を速める効果があります。 モール店舗（楽天、Yahoo!）は外部リンク禁止の為、説明文の画像も取得してリンク等を置換えないとエラーになりますのでご注意ください。 **＜ご注意：商品画像の取り込み　新規商品を取り込む場合＞** 新規商品があるデータを取り込む際に、チェックを外す（取り込まない設定）にしていると画像を取得しないため、他店舗に商品画像の登録ができなくなってしまいますので、ご注意ください。通常はチェックを入れて（取り込む設定）ご利用ください。 **＜ご注意：説明文画像の取り込み＞** 画像 URL が絶対パス（http から記述）でないと、画像を取得することができません。

Yahoo!	Yahoo!取込画像サイズ設定	Yahoo!ショッピングに掲載されている商品画像をどのサイズでコンバーターに取込むか設定します。下記項目から選択 a:40×40／b:56×56／c:76×76／d:106×106／e:132×132／f:146×146 h:120×30／i:200×200／j:300×300／k:400×400／l:600×600
楽天	楽天ディレクトリ ID 初期値	他店舗からのデータを楽天にコンバートする際に、楽天の必須項目の「ディレクトリ ID」（楽天市場全体のカテゴリの設定）を一旦、一律で設定します。個別で変更したい場合は、取り込み後に編集できます。
Yahoo!	Template 初期値 プロダクトカテゴリ初期値	他店舗からのデータを Yahoo!にコンバートする際に、Yahoo!の必須項目を一旦、一律で設定します。個別で変更したい場合は、取り込み後に編集できます。
商品ページリンク URL 置換え		商品説明文などに、店舗内への商品リングがある際に、各店舗の商品リンクへ変換します。 各店舗間のデータコンバート時に、下記の商品ページへのリンクがある場合、それぞれの店舗の URL に置換えてコンバートします。 ※各店舗間の URL の設定例 FutureShop2 http://www.future-shop.jp/fs/店舗 KEY/ 楽天 http://item.rakuten.co.jp/店舗 ID/ Yahoo!ショッピング http://store.shopping.yahoo.co.jp/ストアカウント/ ※店舗 KEY、店舗 ID、ストアカウントは各店舗のご契約をご確認ください。
禁則文字オプション		コンバータで商品情報を編集時に半角カナ文字を利用したくない場合に、設定するとアラートを表示してくれます。 利用する場合はチェックを入れてください。 対象項目： （楽天）「PC 用商品説明文」「PC 用販売説明文」/ （FutureShop2）「上部コメント」「下部コメント」「商品説明文」「商品一言説明」

7-2 データ出力設定

データ出力時に関する設定を行ないます。



[参照]ボタン

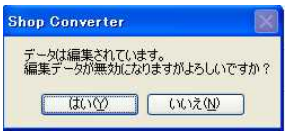
商品データ出力を行なう際の出力先フォルダの初期値として登録されます。

フォルダ参照ウィンドウが立ち上がりますので、出力先フォルダを選択してください。

[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

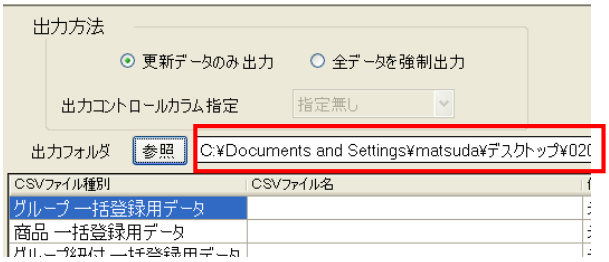
保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

設定項目	編集内容
商品画像の出力	商品データを出力する際に商品画像データも一緒に出力します。 商品画像データが不要の場合は、チェックを外してください。データ出力時間が早くなります。 主に、「全件」出力をする際、画像は出力したくない場合などにご利用いただけます。 ※「更新」出力の際に外れていると画像が登録できませんのでご注意ください。
FutureShop2 画像リサイズ設定	FutureShop2 の商品画像登録用に画像幅をリサイズして出力します。 リサイズする場合はチェックをいれて値を設定してください。 ※元画像がリサイズする値より小さい場合はリサイズしません。（拡大しません。） **商品画像幅**：商品詳細ページに表示される画像幅 **サムネイル画像幅**：商品一覧ページに表示されるサムネイル画像幅 **グループ画像幅**：グループ一覧ページに表示されるが画像幅 **モバイル画像幅**：モバイルショップの商品詳細ページに表示される画像幅 **サムネイルモバイル画像幅**：モバイルショップの商品一覧ページに表示されるサムネイル画像幅

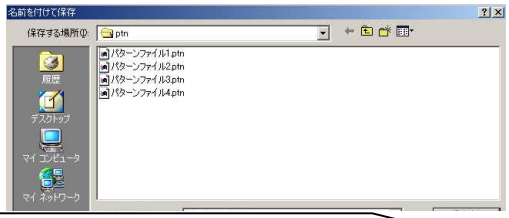
在庫数出力方式	**追加在庫数で出力：**在庫数の数字の前に+　またはーをつけて出力します。これにより、現在ショップに登録されている在庫数に対して加算もしくは減算します。 **総在庫数で出力：**在庫数の数字のまま出力。これにより、現在ショップに登録されている在庫数に出力した在庫数で上書きします。
楽天出力設定	ポイント変倍率設定出力：楽天でポイント変倍を利用している場合にチェックをいれてください。 ＜ご注意＞この設定が違うとデータの入出力ができません。
CSV 出力フォルダ初期値	商品データ出力を行なう際の出力先フォルダの初期値として登録されます。 

7-3 検索一覧項目設定

検索結果で編集を行う際の項目を設定します。商品検索の「その他」にてパターンを選択することができます。

パターン選択

ファイル選択画面が表示され、
すでに保存されているパターン設定ファイル（拡張子 ptn）
を選択して編集することができます。



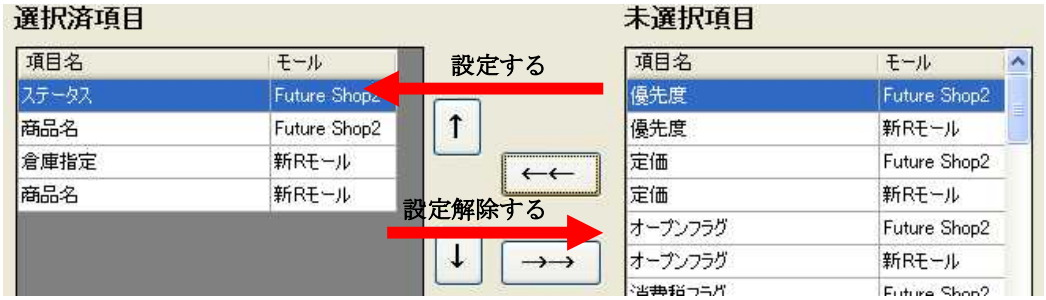
パターン保存

設定したパターンを保存します。
ファイル選択画面が表示され、
ファイルを保存するフォルダを
指定し、ファイル名を入力後、保
存してください。

パターン削除

現在選択されている
パターンファイルを
削除します。

【例1】パターンを設定しましょう。



項目を選択し、矢印で項目を左右移動させて項目の設定を変更してください。

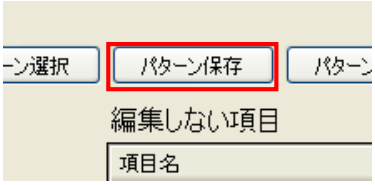
項目を左へ移動させて設定します。右へ移動させると設定解除になります。

[←←]ボタン：選択した項目を未選択項目から選択済項目に移動し、設定します。

[→→]ボタン：設定した項目を未選択項目から選択済項目に移動し、設定を解除します。

「選択済項目」内の変更したい項目を選択します。矢印で項目を上下させて表示順を変更してください。

[↑]ボタン：項目内で選択している項目の表示順を１つ上位に変更します。
[↓]ボタン：項目内で選択している項目の１つ下位に変更します。



設定後、パターン保存ボタン押して、保存してください。

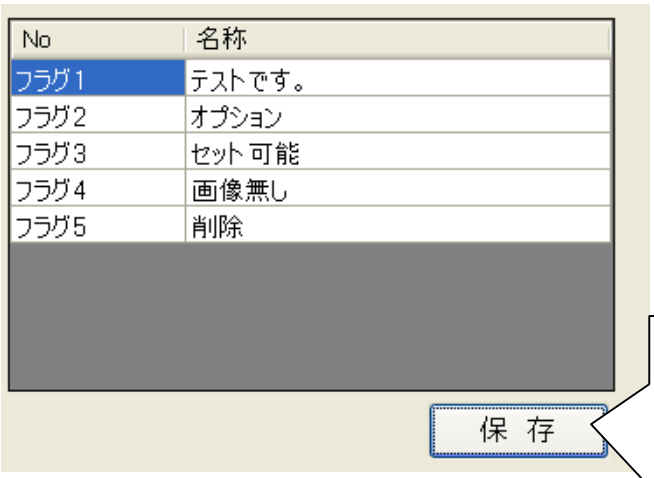
設定できる項目は以下の通りです。

項目名	対象店舗	項目名	対象店舗
ステータス	FuturShop2	アイキャッチアイコン１	FuturShop2
倉庫指定	楽天	アイキャッチアイコン２	FuturShop2
ページ公開	Yahoo！	アイキャッチアイコン３	FuturShop2
商品名	FuturShop2	表示パターン	FuturShop2
商品名	楽天	商品情報レイアウト	楽天
商品名	Yahoo！	使用中のテンプレート	Yahoo!
優先度	FuturShop2	カート表示	FuturShop2
優先度	楽天	カート表示	楽天
定価	FuturShop2	問い合わせ表示	FuturShop2
定価	楽天	問い合わせ表示	楽天
定価	Yahoo！	お友達メール表示	FuturShop2
通常販売価格	Yahoo!	資料請求ボタン表示	楽天
オープンフラグ	FutureShop2	オススメ商品商品ページ内表示	FuturShop2
オープンフラグ	楽天	オススメ商品リスト	FuturShop2
消費税フラグ	FutureShop2	オススメ商品表示方法	FuturShop2
消費税フラグ	楽天	おすすめ商品	Yahoo!
課税対象	Yahoo!	BODY 直下テキスト	FuturShop2
販売開始日	FutureShop2	BODY 直下テキスト表示方法	FuturShop2
販売開始日	楽天	BODY 直下テキスト表示位置	FuturShop2
販売期間（開始日）	Yahoo！	ページ名	FuturShop2
販売終了日	FutureShop2	ページ名表示方法	FuturShop2
販売終了日	楽天	キーワード	FuturShop2
販売期間（終了日）	Yahoo！	キーワード表示方法	FuturShop2
販売期間表示	FutureShop2	定価価格前文字	FuturShop2
発売日	Yahoo!	定価価格後文字	FuturShop2
仮ポイント期間	Yahoo!	販売価格前文字	FuturShop2
クール便指定	FutureShop2	取消し線	FuturShop2

送料	FutureShop2	定価表示方法	FuturShop2
送料	楽天	在庫管理	FuturShop2
送料無料	Yahoo!	在庫管理	楽天
送料パターン	FutureShop2	在庫数表示設定	FuturShop2
送料パターン表示	FutureShop2	在庫数表示設定	楽天
送料個別金額	楽天	在庫数表示設定方法	FuturShop2
個別送料表示	FutureShop2	在庫僅少表示閾値	FuturShop2
重量	Yahoo!	項目選択肢別在庫用残り表示閾値	楽天
在庫なし表示テキスト	FuturShop2	JAN コード	Yahoo!
在庫なし表示テキスト表示方法	FuturShop2	ISBN コード	Yahoo!
在庫数切れメール閾値	FuturShop2	翌日配達「あすつく」	Yahoo!
全商品ディレクトリ ID	楽天	淘日本への掲載	Yahoo!
送料区分１	楽天	プロダクトカテゴリ	Yahoo!
送料区分２	楽天	スペック１	Yahoo!
モバイル表示	FuturShop2	スペック２	Yahoo!
モバイル表示	楽天	スペック３	Yahoo!
注文受付数	楽天	スペック４	Yahoo!
購入数制限	Yahoo!	スペック５	Yahoo!
闇市パスワード	楽天	ユーザーフラグ１	共通
カタログ ID	楽天	ユーザーフラグ２	共通
ポイント倍率	Yahoo!	ユーザーフラグ３	共通
META Keyword	Yahoo!	ユーザーフラグ４	共通
META Description	Yahoo!	ユーザーフラグ５	共通
販促コード	Yahoo!		
ブランドコード	Yahoo!		
Yahoo!ショッピング製品コード	Yahoo!		
製品コード	Yahoo!		

7-4 検索フラグ名設定

コンバーター内で任意のフラグを設定することができます。



ユーザーフラグ項目名設定欄【例２】

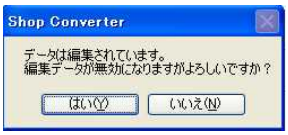
「名称」にて直接入力し、ユーザーフラグの項目名を設定します。

※項目名は、英数字、日本語で１項目につき２０文字まで有効です。

[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は い]・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[いいえ]・・・編集画面に戻ります。

【例2】ユーザーフラグを設定する

商品詳細設定

商品詳細情報の「共通情報」タブにてユーザーフラグを設定することができます。

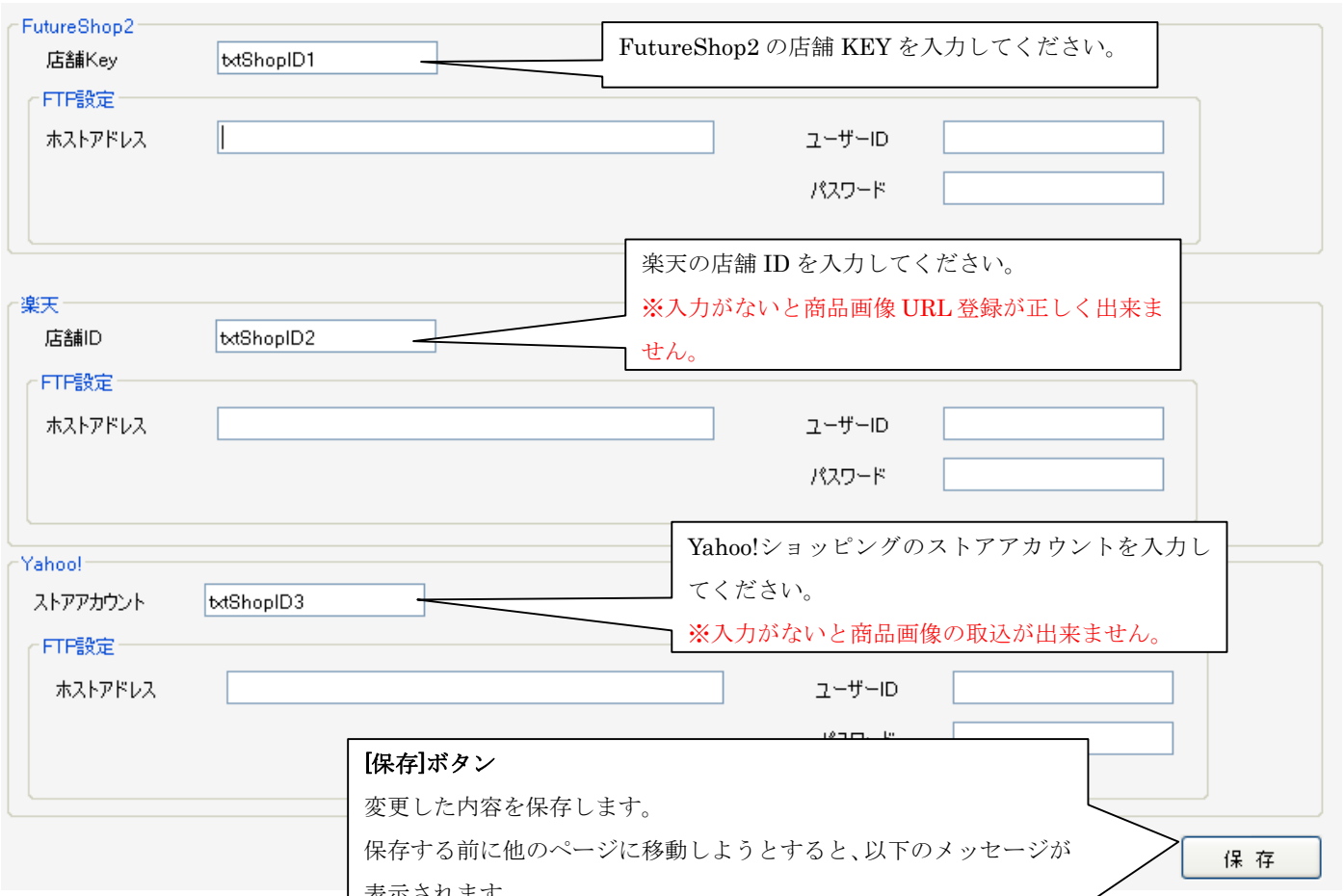
チェックを入れておくと、商品検索の検索条件として商品を絞り込むことができます。

検索画面

商品検索の検索条件として、設定できますので、フラグが設定されている商品を絞り込むことができます。

7-5 FTP 設定

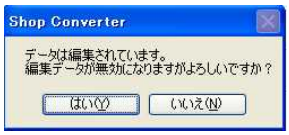
商品データを FTP 経由で自動アップロードする際の FTP の設定です。
各店舗の FTP の設定を行ってください。



[保存]ボタン

変更した内容を保存します。

保存する前に他のページに移動しようとすると、以下のメッセージが表示されます。



[は い] ・・・編集したデータを保存せずに編集画面を閉じます。

[いいえ] ・・・編集画面に戻ります。

8 全データクリア

現在の商品情報、カテゴリ情報の全てを削除します。

全データをクリアを希望される場合は、FutureShop2 サポートまでご連絡ください。

TEL：06-4796-8600(専用ダイヤル)

弊社営業時間は、平日 9:30～17:30 です。

9 注意事項等

基本、商品を各店舗共通で利用することを前提としておりますので、各店舗固有の機能等はコンバーターで管理できないデータ等がございますので、ご了承ください。

	FutuerShop2	楽天市場	Yahoo！ショッピング
取込できる商品 CSV データ	商品一括登録用 CSV 商品画像登録用 CSV 項目選択肢登録用 CSV バリエーション登録用 CSV グループひもづけ用 CSV 商品グループ一括登録用 CSV 商品グループ画像登録用 CSV ※オプション価格、Google データフィードは取込できません。	商品一括登録用 CSV 項目選択肢用 CSV カテゴリ用 CSV	商品一括登録用 CSV カテゴリ用 CSV 在庫登録用 CSV 関連商品用 CSV
商品画像の取込	○	○	○
商品説明文画像の取込	○	○	○
説明文内商品リンク URL の置換	○	○	○
項目選択肢 ※項目等は各店舗共通管理 注意：データは全置換えなりますので毎回全商品分取込する必要があります。	○	△ 「テキストボックス」 「テキストボックス（必須）」は不可	△ 「テキストボックス（必須）」は不可
在庫管理	○	○	○
バリーエション在庫管理 ※項目等は各店舗共通で管理 注意：データは全置換えなりますので毎回全商品分取込する必要があります。	○	△ 縦軸、横軸必須	△ 20×20 項目まで
カテゴリ上部、下部コメント	○	× 楽天の管理画面から登録	× Yahoo!の管理画面から登録
カテゴリ SEO 項目	○	× 楽天の管理画面から登録	× Yahoo!の管理画面から登録
商品上部、下部コメント	○	△ FSHOP の上部コメントは PC 用販売説明文に登録される	△ フリスペースを利用する
商品説明文	○	○	○
モバイル用説明文	○	○	× 該当項目なし
スマートフォン用 上部、下部コメント説明文	× コンバーターでは管理できません	× 該当項目なし	× 該当項目なし
商品 SEO 項目	○ BODY 直下テキスト TITLE META Keyword META Discription	× 該当項目なし	○ META Keyword META Discription
1 商品に紐づくカテゴリ数	5 カテゴリ	5 カテゴリ	5 カテゴリ
商品画像出力/一括登録	○	○ ShopConverter2 から出力された“scvitemimage”のフォルダをそのまま楽天 FTP にアップロード ※データ入出力時の注意事項参照	○ 画像ファイルのみ出力
FTP による自動アップロード	○	○	○

「項目選択肢」「バリエーション」データ取り込みは、商品単位での上書きではなく、「全データの置き換え」になります。
従って、項目選択肢データの一部だけではなく、全商品分のデータをアップロードしてください。
Yahoo!の場合は、商品データに項目選択肢、バリエーションデータを含んでいますので、全商品データを取込んでください。

店舗	データ入出力時の主な注意事項
FutureShop2	・　画像ホスティングオプションのレイアウトパターンには対応していません。
楽天	【商品 URL の件】 商品が直接、紐づかないカテゴリの URL コードはコンバーター内で自動采番されます。 ※cr1 から連番 ※楽天の CSV データにその URL コードのデータが落ちてこない為。 例：メンズ＞トップス＞シャツ＞半袖　で半袖カテゴリに登録した場合 メンズ、トップス、シャツカテゴリの URL コードはコンバーター内で自動采番されます。 楽天と同じにはなりません。　楽天と合わせる場合は、初期取込時点で URL コードを手動編集してください。 ・外部リンク禁止の為、HTML で挿入している画像 URL、リンク URL を必ず置き換えてください。 【商品画像一括登録】 商品画像ファイルは５０ＭＢまでしか登録できませんので、出力されたＺＩＰファイルが５０ＭＢを超える場合は適宜、画像点数を分割して登録してください。 また、楽天市場のご契約プランによって１フォルダに登録できる画像枚数に制限がございます。 その場合は、画像枚数を分けて、フォルダ名も変更していただく必要がございます。 ※画像名の商品 URL コードで始まるので、一旦、出力された商品データを URL コードで並べ替え、次に解凍して開いた画像をフォルダ内で並べ替えると、CSV と画像が同じように並べることができると思います。 そして、制限枚数におさまる範囲で、画像をフォルダごとにわけて、CSV データの「scvitemimage」フォルダの名前も同様に分けて文字置換えなどで修正を行なっていただく必要がございます。
Yahoo!	・　商品に設定する Code（商品コード）は、商品番号、商品 URL コードに利用されます。 ※FutureShop2、楽天の CSV データを取込んで Yahoo!にコンバートする際は、FutureShop2、楽天の「商品 URL コード」が採用されます。 ・外部リンク禁止の為、HTML で挿入している画像 URL、リンク URL を必ず置き換えてください。

その他、よくあるご質問、利用方法等は、「はじめてマニュアル」をご確認ください。